
第 18 回
八潮市市民意識調査
報告書

令和 5 年 1 月
八潮市

はじめに

本市は、令和4年1月に市制施行50周年を迎え、ますます発展を続けております。

つくばエクスプレスの開業や各行政施策の着実な取り組みなどにより人口も増加し、生活も大きく様変わりする中、さらに住みやすいまちへと変貌を遂げてきております。

これも市民の皆様への市政に対する日頃からのご協力の賜物であり、協働によるまちづくりの成果として、改めて感謝を申し上げます。

さて、この市民意識調査は、本市の将来都市像である、「住みやすさナンバー1のまち 八潮」の実現に向け、市民の皆様への市政に対する満足度やまちづくりの課題などを的確に捉えることを目的として実施しております。

今回は、従来の項目に加え、SNSに関することやSDGs・多文化共生に関することなど、近年、市民の皆様への生活に関わりがある項目や新たに關心の深まっている項目を設問事項に取り入れ、皆様のご意見を伺わせていただきました。

皆様から賜りました貴重なご意見やご要望につきましては、今後の市政運営の基礎資料として、有効に活用してまいります。

結びに、ご多用にもかかわらず、本調査にご協力いただきました市民の皆様に心からお礼を申し上げます。

令和5年1月



八潮市長 大山 忍

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の概要	3
3. 本調査報告書の留意点	3
第2章 調査結果	5
1. あなた（回答者）ご自身について	7
（1）性別	7
（2）年齢	8
（3）居住地区	9
（4）職業	10
（5）通勤・通学先	11
（6）家族構成	12
（7）65歳以上の同居家族	13
（8）中学生以下の同居家族	14
（9）住居形態	15
2. 定住意向、暮らしやすさについて	16
（1）居住年数	16
（2）定住理由	17
（3）定住意向	18
（4）住み続けたい理由	20
（5）引っ越したい理由	23
3. 市からの情報について	24
（1）市からの情報源	24
（2）市から発信してほしい情報	26
（3）SNSの利用状況	27
（4）市からの情報入手手段	28
（5）「広報やしお」を読む頻度	29
（6）「広報やしお」の紙面について	30
（7）「広報やしお」の入手方法	34
（8）「広報やしお」を読まない理由	35
（9）「広報やしお」の配布方法	36
（10）市ホームページの閲覧頻度	37
（11）市ホームページについて	38
（12）八潮市の魅力	40
（13）市の魅力のPR方法	41
4. 市政に対する評価と今後への期待	43
（1）市政に対する満足度	43
（2）特に力を入れてほしい施策	52
（3）地域活動への参加状況	55
（4）参加したことがない理由	57

5. SDGs について	58
(1) SDGs の認知度	58
(2) 興味のある SDGs の目標	59
6. 人権問題について	61
(1) 人権問題について	61
(2) 人権侵害されたと感じること	62
(3) 人権侵害の内容	63
7. 男女共同参画について	65
(1) 男女共同参画の認知度	65
(2) 固定的な性別役割分担の考え方	66
(3) 生活場面における男女の平等感	67
8. 選挙について	72
(1) 投票状況	72
(2) 投票しなかった理由	73
(3) 投票状況	75
9. 多文化共生について	77
(1) 多文化共生の推進について	77
(2) 外国人市民が増えることによる地域社会への影響	78
10. デジタル推進について	80
(1) フリーWi-Fi の設置希望	80
(2) フリーWi-Fi を設置してほしい公共施設	81
(3) 力を入れてほしいデジタル推進施策	83
11. 市役所の新庁舎について	85
(1) 市民活動スペースの利用意向	85
(2) 市民活動スペースの利用目的	87
(3) 市民活動スペースで参加したいイベント	89
12. その他	91
(1) 市政等への意見や要望	91
第3章 調査票	97

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市が推進している施策の満足度や重要度などを市民から聴取し、評価の実態を把握するとともに、市民の生活意識や市政への要望を伺い、市政に市民の声を反映させるための基礎を得ることを目的として実施した。

2. 調査の概要

調査地域	八潮市全域
調査対象	八潮市在住の満18歳以上の市民 (令和4年6月1日現在)
調査方法	郵送配布、郵送回収あるいはインターネット回収
対象者数	3,000人
抽出方法	住民基本台帳から性別、町丁別、男女年齢構成比による等間隔無作為抽出
有効回収数	1,190 (うち郵送回収: 661、インターネット回収: 529) 【参考】前回調査(令和元年): 941
有効回収率	39.7% 【参考】前回調査(令和元年): 31.4%
実施期間	令和4年9月14日(水)～9月30日(金)

3. 本調査報告書の留意点

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」(number of case)は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率(%)の計算は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示した。したがって、四捨五入の影響で、各回答の合計が100%にならない場合がある。
- ・2つ以上選んでよい設問においては、1人の回答者が複数に回答可能のため、各回答の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。
- ・なお、本文の分析で用いている「居住地区別」の区分は次のとおりである。

Aブロック	八條、鶴ヶ曾根、新町、小作田、松之木、伊草、伊草一～二丁目
Bブロック	上馬場、中馬場、中央一～四丁目、八潮一～八丁目、緑町一～五丁目
Cブロック	木曾根、二丁目、南川崎
Dブロック	伊勢野、大瀬、古新田、圀、大原、浮塚、大瀬一～六丁目、茜町一丁目
Eブロック	大曾根、西袋、柳之宮、南後谷

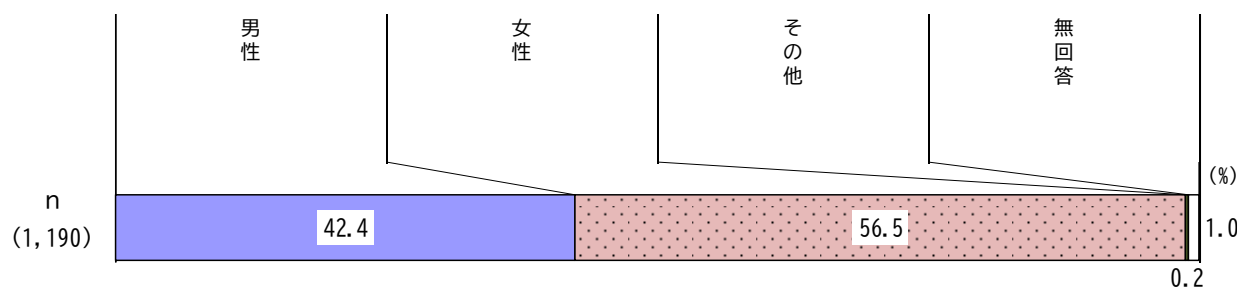
第2章 調査結果

1. あなた（回答者）ご自身について

(1) 性別

問1 あなたの性別をお尋ねします。(あなたが自認している性別をお答えください。)(○は1つ)

性別は、「男性」が42.4%、「女性」が56.5%となっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	男性	女性	その他	無回答	
全体	1,190	42.4	56.5	0.2	1.0	
年代別	19歳以下	62	40.3	56.5	3.2	-
	20歳代	267	43.4	56.6	-	-
	30歳代	296	38.9	61.1	-	-
	40歳代	329	43.8	56.2	-	-
	50歳代	98	49.0	51.0	-	-
	60歳代	60	48.3	51.7	-	-
	70歳以上	68	39.7	57.4	-	2.9
居住地区別	Aブロック	131	51.9	47.3	-	0.8
	Bブロック	315	42.2	57.1	0.6	-
	Cブロック	170	39.4	60.6	-	-
	Dブロック	416	41.6	58.2	-	0.2
	Eブロック	147	42.2	57.8	-	-

※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

第2章 調査結果

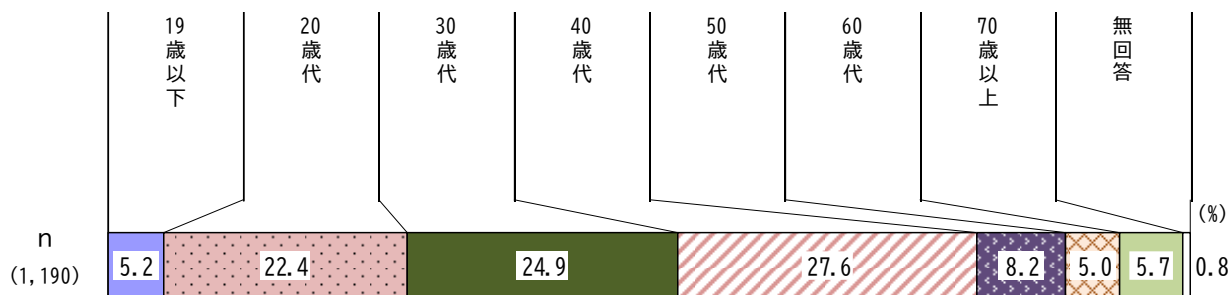
(2) 年齢

問2 あなたの年齢をお尋ねします。(○は1つ)

年齢は、「40歳代」(27.6%)、「30歳代」(24.9%)、「20歳代」(22.4%)が2割を超えて他の年代より多くなっている。

性別でみると、男女ともに「40歳代」が最も多くなっている。

居住地区別でみると、「30歳代」はDブロックで、「40歳代」はCブロックで3割台となっている。



【性別、居住地区別】

(単位：%)

	n	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	
全体	1,190	5.2	22.4	24.9	27.6	8.2	5.0	5.7	0.8	
性別	男性	504	5.0	23.0	22.8	28.6	9.5	5.8	5.4	-
	女性	672	5.2	22.5	26.9	27.5	7.4	4.6	5.8	-
居住地区別	Aブロック	131	6.1	26.7	14.5	28.2	3.1	9.2	12.2	-
	Bブロック	315	6.3	21.0	22.2	26.0	12.4	5.4	6.7	-
	Cブロック	170	3.5	22.4	27.6	32.9	4.1	4.7	4.7	-
	Dブロック	416	3.6	23.3	32.9	27.2	7.0	2.6	3.4	-
	Eブロック	147	8.8	21.1	15.6	27.2	12.9	8.2	6.1	-

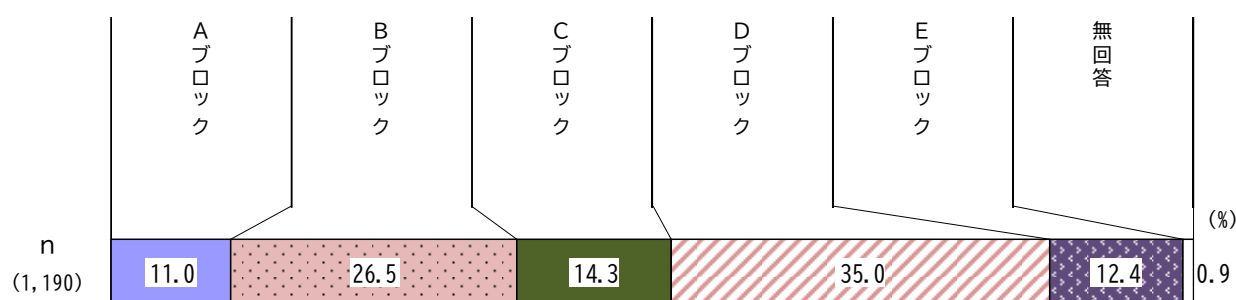
※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

(3) 居住地区

問3 あなたのお住まいの地区をお尋ねします。(○は1つ)

居住地区は、「Dブロック」が35.0%、「Bブロック」が26.5%と他の地区より多くなっている。性別で見ると、男女ともに「Dブロック」が3割台と最も多くなっている。

年代別で見ると、「Dブロック」では20歳代から40歳代が、「Bブロック」では19歳以下と50歳代以上が最も多くなっている。



Aブロック	八條、鶴ヶ曾根、新町、小作田、松之木、伊草、伊草一～二丁目
Bブロック	上馬場、中馬場、中央一～四丁目、八潮一～八丁目、緑町一～五丁目
Cブロック	木曾根、二丁目、南川崎
Dブロック	伊勢野、大瀬、古新田、圀、大原、浮塚、大瀬一～六丁目、茜町一丁目
Eブロック	大曾根、西袋、柳之宮、南後谷

【性別、年代別】

(単位：%)

	n	A ブ ロ ッ ク	B ブ ロ ッ ク	C ブ ロ ッ ク	D ブ ロ ッ ク	E ブ ロ ッ ク	無 回 答	
全 体	1,190	11.0	26.5	14.3	35.0	12.4	0.9	
性 別	男性	504	13.5	26.4	13.3	34.3	12.3	0.2
	女性	672	9.2	26.8	15.3	36.0	12.6	-
年 代 別	19歳以下	62	12.9	32.3	9.7	24.2	21.0	-
	20歳代	267	13.1	24.7	14.2	36.3	11.6	-
	30歳代	296	6.4	23.6	15.9	46.3	7.8	-
	40歳代	329	11.2	24.9	17.0	34.3	12.2	0.3
	50歳代	98	4.1	39.8	7.1	29.6	19.4	-
	60歳代	60	20.0	28.3	13.3	18.3	20.0	-
	70歳以上	68	23.5	30.9	11.8	20.6	13.2	-

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

第2章 調査結果

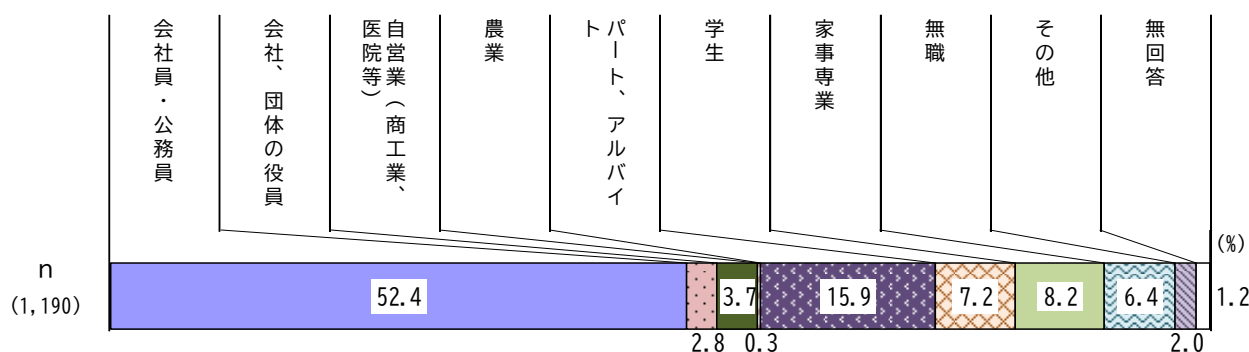
(4) 職業

問4 あなたのご職業をお尋ねします。(○は1つ)

職業は、「会社員・公務員」が52.4%と5割を超えて最も多く、「パート、アルバイト」が15.9%で続いている。

性別でみると、「会社員・公務員」は男性が65.1%、女性が44.0%で最も多くなっているが、男性が女性を21.1ポイント大きく上回っており、反対に「パート、アルバイト」では18.6ポイント、「家事専業」では13.7ポイント、女性が男性を大きく上回っている。

年代別でみると、「会社員・公務員」は20歳代から60歳代にかけて最も多く、特に20歳代と30歳代では6割台、40歳代と50歳代では5割台となっている。「パート、アルバイト」は20歳代以上で1割を超えており、特に40歳代と60歳代では2割台となっている。



【性別、年代別】

(単位：%)

		n	会社員・公務員	会社、団体の役員	自営業(商工業、医院等)	農業	パート、アルバイト	学生	家事専業	無職	その他	無回答
全体		1,190	52.4	2.8	3.7	0.3	15.9	7.2	8.2	6.4	2.0	1.2
性別	男性	504	65.1	5.2	5.6	0.4	5.4	8.3	0.4	7.9	1.4	0.4
	女性	672	44.0	1.0	2.4	0.1	24.0	6.3	14.1	5.2	2.5	0.3
年代別	19歳以下	62	8.1	-	-	-	6.5	77.4	-	6.5	1.6	-
	20歳代	267	62.5	1.9	1.9	0.4	10.1	13.9	3.4	4.9	1.1	-
	30歳代	296	66.9	1.4	2.4	-	13.5	0.3	9.5	4.1	2.0	-
	40歳代	329	55.0	4.6	4.0	0.3	22.8	-	8.8	2.4	2.1	-
	50歳代	98	56.1	4.1	3.1	-	19.4	-	9.2	3.1	4.1	1.0
	60歳代	60	26.7	3.3	10.0	-	25.0	-	18.3	16.7	-	-
	70歳以上	68	2.9	4.4	14.7	1.5	13.2	-	16.2	38.2	4.4	4.4

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

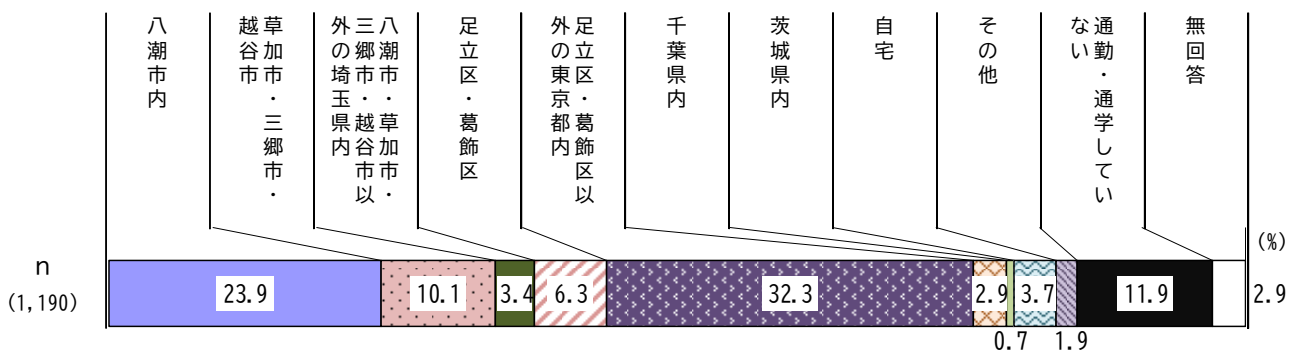
(5) 通勤・通学先

問5 あなたの通勤・通学先をお尋ねします(パートタイマー等の方も含みます)。(○は1つ)

通勤・通学先は、「足立区・葛飾区以外の東京都内」(32.3%)、「八潮市内」(23.9%)、「草加市・三郷市・越谷市」(10.1%)の順で続いており、「通勤・通学していない」は11.9%となっている。

年代別でみると、「足立区・葛飾区以外の東京都内」は19歳以下で5割台、20歳代から40歳代で3割台と最も多くなっている。また、「八潮市内」は40歳代から60歳代にかけて3割前後を占めている。

居住地区別でみると、「足立区・葛飾区以外の東京都内」はDブロックで4割台、「八潮市内」はA、C、Eブロックで2割台と最も多くなっている。また、Bブロックは「足立区・葛飾区以外の東京都内」と「八潮市内」がともに3割近くでほぼ同じ割合となっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	八潮市内	草加市・三郷市・越谷市	足立区・葛飾区	足立区・葛飾区以外の東京都内	千葉県内	茨城県内	自宅	その他	通勤・通学していない	無回答		
		n											
全体	1,190	23.9	10.1	3.4	6.3	32.3	2.9	0.7	3.7	1.9	11.9	2.9	
年代別	19歳以下	62	6.5	11.3	8.1	1.6	51.6	6.5	1.6	4.8	6.5	-	
	20歳代	267	22.1	12.4	4.1	4.5	37.1	7.5	0.7	3.4	0.7	7.1	0.4
	30歳代	296	19.3	7.8	3.7	9.1	38.9	2.0	1.4	2.7	2.0	11.5	1.7
	40歳代	329	31.6	10.9	1.8	6.4	32.8	0.9	0.3	2.4	2.1	10.3	0.3
	50歳代	98	32.7	13.3	1.0	11.2	22.4	1.0	-	1.0	5.1	11.2	1.0
	60歳代	60	28.3	10.0	8.3	5.0	8.3	1.7	-	3.3	-	25.0	10.0
	70歳以上	68	16.2	2.9	1.5	-	4.4	-	-	22.1	-	36.8	16.2
居住地区別	Aブロック	131	23.7	19.8	5.3	5.3	14.5	2.3	0.8	6.1	4.6	13.7	3.8
	Bブロック	315	28.3	8.9	4.1	5.4	28.6	2.5	0.3	4.4	1.0	14.6	1.9
	Cブロック	170	29.4	9.4	3.5	7.1	23.5	4.1	-	2.9	2.4	14.1	3.5
	Dブロック	416	17.3	7.9	2.2	7.2	48.6	2.6	1.2	3.1	1.2	7.5	1.2
	Eブロック	147	27.9	11.6	3.4	6.1	22.4	4.1	0.7	2.7	3.4	15.6	2.0

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

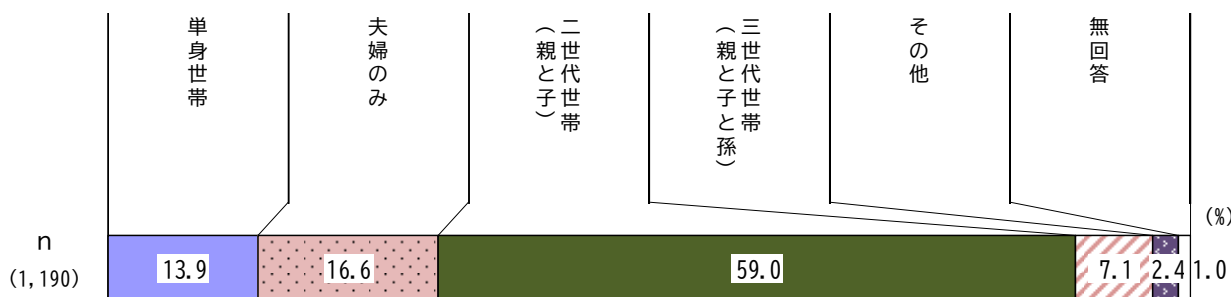
(6) 家族構成

問6 あなたの家族構成をお尋ねします。(○は1つ)

家族構成は、「二世世代世帯(親と子)」(59.0%)が6割近くを占めて最も多く、「夫婦のみ」(16.6%)、「単身世帯」(13.9%)は1割台となっている。

年代別でみると、「二世世代世帯(親と子)」は60歳代を除くすべての年代で最も多く、「夫婦のみ」は60歳代以上で最も多くなっている。また、70歳以上では「夫婦のみ」と「二世世代世帯(親と子)」が同じ割合(38.2%)で最も多くなっている。

居住地区別でみると、「二世世代世帯(親と子)」がいずれの地区でも5割を超えて最も多くなっている。また、「夫婦のみ」はDブロックで2割台と他の地区より多くなっている。



【年代別、居住地区別】

(単位: %)

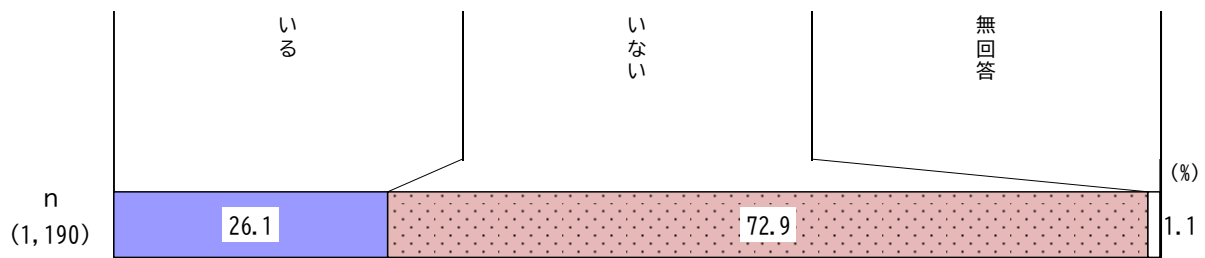
	n	単身世帯	夫婦のみ	二世世代世帯 (親と子)	三世世代世帯 (親と子と孫)	その他	無回答	
全体	1,190	13.9	16.6	59.0	7.1	2.4	1.0	
年代別	19歳以下	62	4.8	-	80.6	12.9	1.6	-
	20歳代	267	22.5	9.7	55.4	9.0	3.4	-
	30歳代	296	16.6	16.2	60.5	4.7	2.0	-
	40歳代	329	8.8	15.2	67.8	6.7	1.2	0.3
	50歳代	98	9.2	23.5	54.1	7.1	6.1	-
	60歳代	60	8.3	40.0	38.3	10.0	1.7	1.7
	70歳以上	68	14.7	38.2	38.2	5.9	2.9	-
居住地区別	Aブロック	131	9.2	11.5	66.4	10.7	1.5	0.8
	Bブロック	315	13.0	14.9	62.9	6.7	2.5	-
	Cブロック	170	12.9	12.4	59.4	12.4	2.9	-
	Dブロック	416	19.5	23.1	51.4	3.1	2.9	-
	Eブロック	147	6.1	12.2	69.4	10.9	1.4	-

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

(7) 65歳以上の同居家族

問7 あなたご自身を含めて同居の家族の中に65歳以上の方はいますか。(○は1つ)

65歳以上の同居家族が、「いる」は26.1%、「いない」は72.9%となっている。
 居住地区別でみると、「いる」はAブロックで45.0%、Eブロックで36.1%と他の地区より多くなっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	いる	いない	無回答	
全体	1,190	26.1	72.9	1.1	
年代別	19歳以下	62	21.0	79.0	-
	20歳代	267	13.1	86.9	-
	30歳代	296	14.9	84.5	0.7
	40歳代	329	26.7	72.9	0.3
	50歳代	98	27.6	72.4	-
	60歳代	60	58.3	41.7	-
	70歳以上	68	100.0	-	-
居住地区別	Aブロック	131	45.0	54.2	0.8
	Bブロック	315	30.8	69.2	-
	Cブロック	170	28.2	71.2	0.6
	Dブロック	416	12.7	87.3	-
	Eブロック	147	36.1	63.9	-

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

(8) 中学生以下の同居家族

問8 同居の家族の中に中学生以下の方はいますか。(○は1つ)

中学生以下の同居家族が、「いる」は30.3%、「いない」は68.4%となっている。
年代別でみると、「いる」は30歳代と40歳代で4割台と他の年代より多くなっている。
居住地区別でみると、「いる」はCブロックとDブロックで3割台となっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	いる	いない	無回答	
全体	1,190	30.3	68.4	1.3	
年代別	19歳以下	62	12.9	85.5	1.6
	20歳代	267	13.9	86.1	-
	30歳代	296	48.3	51.7	-
	40歳代	329	44.7	54.7	0.6
	50歳代	98	15.3	84.7	-
	60歳代	60	8.3	91.7	-
	70歳以上	68	7.4	88.2	4.4
居住地区別	Aブロック	131	22.9	76.3	0.8
	Bブロック	315	27.6	72.1	0.3
	Cブロック	170	38.8	60.6	0.6
	Dブロック	416	32.7	67.1	0.2
	Eブロック	147	27.9	71.4	0.7

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

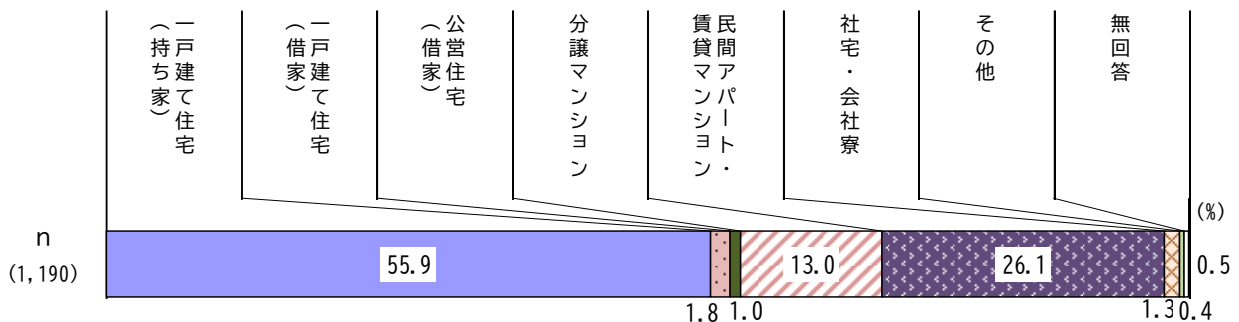
(9) 住居形態

問9 あなたの住宅の形態をお尋ねします。(○は1つ)

住居形態は、「一戸建て住宅（持ち家）」が55.9%と5割台で最も多く、「民間アパート・賃貸マンション」(26.1%)、「分譲マンション」(13.0%)の順となっている。

年代別で見ると、「一戸建て住宅（持ち家）」は30歳代を除くすべての年代で最も多く、「民間アパート・賃貸マンション」は30歳代で最も多くなっている。

居住地区別で見ると、「一戸建て住宅（持ち家）」はDブロックを除くすべての地区で最も多く、Dブロックでは「民間アパート・賃貸マンション」が3割台、「分譲マンション」が2割台と他の地区よりも多くなっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	一戸建て住宅 (持ち家)	一戸建て住宅 (借家)	公営住宅 (借家)	分譲 マンション	民間 アパ ート・ 賃貸 マン シヨ ン	社宅・ 会社寮	その他	無 回 答	
全体	1,190	55.9	1.8	1.0	13.0	26.1	1.3	0.4	0.5	
年代別	19歳以下	62	77.4	1.6	-	9.7	8.1	3.2	-	-
	20歳代	267	48.3	2.6	1.1	4.5	40.1	2.6	0.4	0.4
	30歳代	296	40.2	1.4	0.7	14.5	41.9	1.0	0.3	-
	40歳代	329	61.4	0.9	0.9	20.1	15.8	0.6	-	0.3
	50歳代	98	72.4	3.1	-	11.2	12.2	1.0	-	-
	60歳代	60	76.7	1.7	1.7	11.7	8.3	-	-	-
	70歳以上	68	70.6	2.9	4.4	14.7	4.4	-	2.9	-
居住地区別	Aブロック	131	74.8	0.8	5.3	4.6	10.7	2.3	1.5	-
	Bブロック	315	65.1	2.2	0.6	6.0	24.8	0.6	0.6	-
	Cブロック	170	65.3	2.4	-	4.7	25.9	1.2	-	0.6
	Dブロック	416	32.0	1.7	0.5	27.2	37.0	1.7	-	-
	Eブロック	147	78.9	1.4	0.7	6.1	12.2	0.7	-	-

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

2. 定住意向、暮らしやすさについて

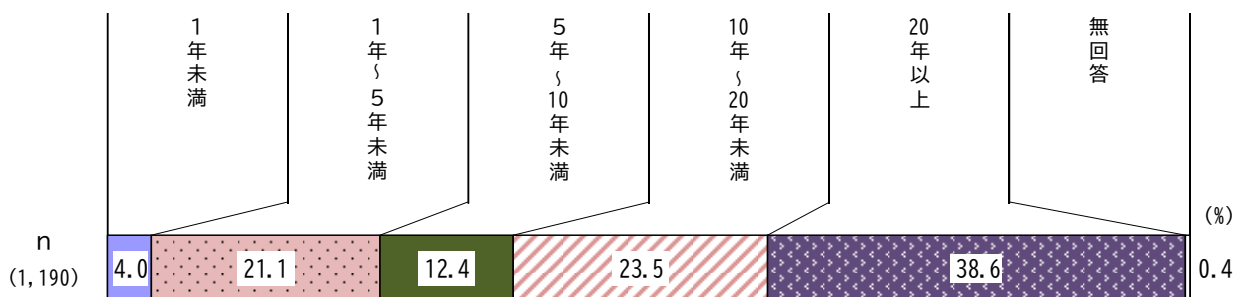
(1) 居住年数

問 10 あなたは、八潮市に住んでから何年になりますか。(○は1つ)

居住年数は、「20年以上」が38.6%、「10年～20年未満」が23.5%、「1年～5年未満」が21.1%の順となっている。

年代別で見ると、「20年以上」は20歳代と50歳代以上で最も多く、60歳代で8割台、70歳以上で9割台となっている。また、「10年～20年未満」は19歳以下で8割台、40歳以上で3割台、「1年～5年未満」は20歳代と30歳代で3割台と、他の年代よりも多くなっている。

居住地区別で見ると、「20年以上」はDブロックを除くすべての地区で最も多く、「1年～5年未満」はDブロックで3割台と他の地区よりも多くなっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	1年未満	1年～5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年以上	無回答
全体	1,190	4.0	21.1	12.4	23.5	38.6	0.4
年代別	19歳以下	62	4.8	3.2	3.2	88.7	-
	20歳代	267	9.4	31.5	5.6	15.0	38.6
	30歳代	296	5.4	37.8	24.3	10.8	21.3
	40歳代	329	1.2	11.2	14.6	38.3	34.7
	50歳代	98	-	8.2	6.1	21.4	64.3
	60歳代	60	-	5.0	1.7	6.7	86.7
	70歳以上	68	-	2.9	2.9	2.9	91.2
居住地区別	Aブロック	131	1.5	8.4	5.3	20.6	64.1
	Bブロック	315	2.9	13.3	10.2	22.5	51.1
	Cブロック	170	3.5	22.4	10.6	24.1	38.8
	Dブロック	416	6.7	33.7	18.3	22.6	18.8
	Eブロック	147	2.0	10.9	8.8	32.0	46.3

※網掛けは最も多いもの(無回答を除く)

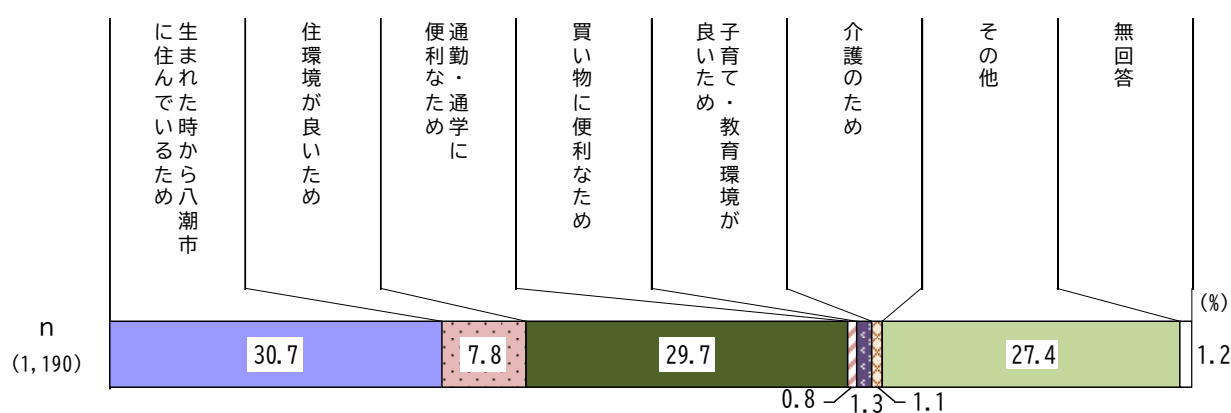
(2) 定住理由

問 11 あなたが八潮市に住んだきっかけや選んだ理由は何ですか。(○は1つ)

八潮市に定住するきっかけや理由は、「生まれた時から八潮市に住んでいるため」が30.7%、「通勤・通学に便利のため」が29.7%となっている。また、「その他」の理由としては、「家を購入した(家がある)から」や「親・親族がいるから」、「就職・転勤」、「結婚」などさまざまな理由となっている。

年代別でみると、「生まれた時から八潮市に住んでいるため」は19歳以下が7割台、20歳代が4割台で多く、「通勤・通学に便利のため」は30歳代が4割台、40歳代が3割台で多くなっている。

居住地区別でみると、「生まれた時から八潮市に住んでいるため」はDブロックを除くすべての地区で最も多く、「通勤・通学に便利のため」はDブロックで5割近くと他の地区よりも多くなっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	生まれた時から八潮市に住んだため	住環境が良かったため	通勤・通学に便利のため	買い物に便利のため	子育て・教育環境が良いため	介護のため	その他	無回答	
全体	1,190	30.7	7.8	29.7	0.8	1.3	1.1	27.4	1.2	
年代別	19歳以下	62	77.4	6.5	3.2	1.6	-	11.3	-	
	20歳代	267	44.9	7.1	29.6	0.7	0.4	16.9	-	
	30歳代	296	20.3	10.1	42.2	0.7	1.7	24.7	-	
	40歳代	329	27.7	5.2	34.7	0.6	1.2	28.6	0.3	
	50歳代	98	20.4	7.1	19.4	-	2.0	5.1	44.9	1.0
	60歳代	60	21.7	8.3	11.7	1.7	1.7	-	48.3	6.7
	70歳以上	68	17.6	16.2	8.8	1.5	2.9	-	48.5	4.4
居住地区別	Aブロック	131	53.4	4.6	9.2	0.8	-	0.8	29.0	2.3
	Bブロック	315	39.4	7.0	21.3	1.0	1.9	1.0	28.3	0.3
	Cブロック	170	35.3	8.2	25.3	0.6	1.2	1.2	27.6	0.6
	Dブロック	416	13.9	11.1	49.0	1.0	1.0	0.7	22.8	0.5
	Eブロック	147	35.4	3.4	17.7	-	2.0	2.7	37.4	1.4

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

(3) 定住意向

問 12 あなたは、八潮市に引き続き住みたいですか。(○は1つ)

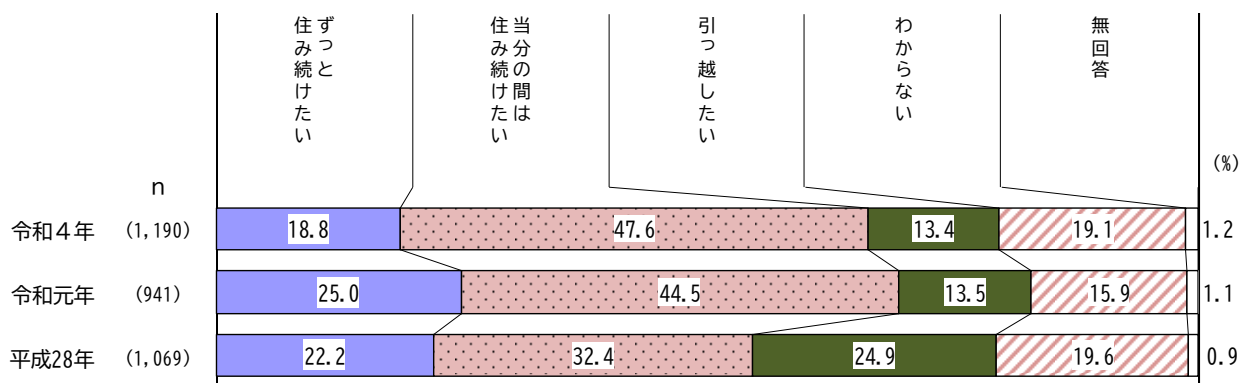
八潮市への定住意向は、「当分の間は住み続けたい」が47.6%、「ずっと住み続けたい」が18.8%となっており、これらを合わせた《住み続けたい》は66.4%となっている。

過去の調査と比較すると、令和元年度調査（以降：前回調査）では《住み続けたい》は69.5%、「引っ越したい」は13.5%となっており、今回調査では《住み続けたい》は3.1ポイント減少したものの、「引っ越したい」は0.1ポイント減少している。

年代別でみると、《住み続けたい》は20歳以上で5割を超えており、19歳以下でも48.4%と5割近くを占めている。「引っ越したい」は19歳以下で2割台と他の年代よりも多くなっている。

居住地区別でみると、《住み続けたい》はいずれの地区でも5割を超えており、特にDブロックでは7割台となっている。

その他、家族構成別、65歳以上の同居家族別、中学生以下の同居家族別、居住形態別、居住年数別でみると、家族構成別の「三世帯世帯（親と子と孫）」、居住形態の「公営住宅（借家）」と「その他」を除いて、いずれも《住み続けたい》が6割を超えている。



※前々回調査では「引っ越したい」の選択肢は「引っ越したい」と「ぜひ引っ越したい」の2段階であったため、これの合計値を比較した。

【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	ずっと住み続けたい	当分の間は住み続けたい	引っ越したい	わからない	無回答	
全体	1,190	18.8	47.6	13.4	19.1	1.2	
性別	男性	504	21.4	46.2	13.1	18.7	0.6
	女性	672	17.0	48.8	13.7	19.5	1.0
年代別	19歳以下	62	3.2	45.2	21.0	30.6	-
	20歳代	267	7.9	51.3	16.5	24.3	-
	30歳代	296	13.9	56.1	11.1	18.6	0.3
	40歳代	329	22.5	48.9	13.7	14.0	0.9
	50歳代	98	31.6	40.8	14.3	13.3	-
	60歳代	60	38.3	25.0	8.3	25.0	3.3
	70歳以上	68	47.1	22.1	5.9	19.1	5.9
居住地区別	Aブロック	131	23.7	44.3	12.2	18.3	1.5
	Bブロック	315	22.2	42.5	13.7	20.0	1.6
	Cブロック	170	18.2	41.2	17.6	22.9	-
	Dブロック	416	14.4	59.1	11.8	13.9	0.7
	Eブロック	147	21.8	36.7	13.6	27.9	-

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

【家族構成別、65歳以上の同居家族別、中学生以下の同居家族別、居住形態別、居住年数別】

(単位：%)

		n	た ず い つ と 住 み 続 け	続 当 け 分 た の 間 は 住 み	引 つ 越 し た い	わ か ら な い	無 回 答
全 体		1,190	18.8	47.6	13.4	19.1	1.2
家族 構 成 別	単身世帯	165	5.5	67.3	9.1	17.0	1.2
	夫婦のみ	197	22.3	49.7	14.2	12.2	1.5
	二世帯世帯（親と子）	702	20.1	44.4	14.8	20.1	0.6
	三世帯世帯（親と子と孫）	85	25.9	32.9	7.1	32.9	1.2
	その他	29	24.1	44.8	17.2	13.8	-
65 歳 以 上 の 同 居 家 族 別	いる	310	32.9	28.7	11.0	25.2	2.3
	いない	867	14.1	54.6	14.3	16.7	0.3
中 学 生 以 下 の 同 居 家 族 別	いる	360	21.9	50.6	11.7	15.0	0.8
	いない	814	17.6	46.7	14.1	20.8	0.9
居 住 形 態 別	一戸建て住宅（持ち家）	665	26.6	38.6	12.8	20.8	1.2
	一戸建て住宅（借家）	21	4.8	61.9	19.0	14.3	-
	公営住宅（借家）	12	16.7	25.0	33.3	25.0	-
	分譲マンション	155	17.4	61.3	9.0	11.6	0.6
	民間アパート・賃貸マンション	310	5.5	59.7	15.5	19.0	0.3
	社宅・会社寮	16	-	68.8	12.5	18.8	-
	その他	5	-	40.0	40.0	20.0	-
居 住 年 数 別	1年未満	48	6.3	62.5	18.8	12.5	-
	1年～5年未満	251	7.6	67.7	12.4	12.4	-
	5年～10年未満	147	11.6	62.6	12.9	12.9	-
	10年～20年未満	280	14.6	48.2	16.4	20.4	0.4
	20年以上	459	31.4	30.3	11.8	24.6	2.0

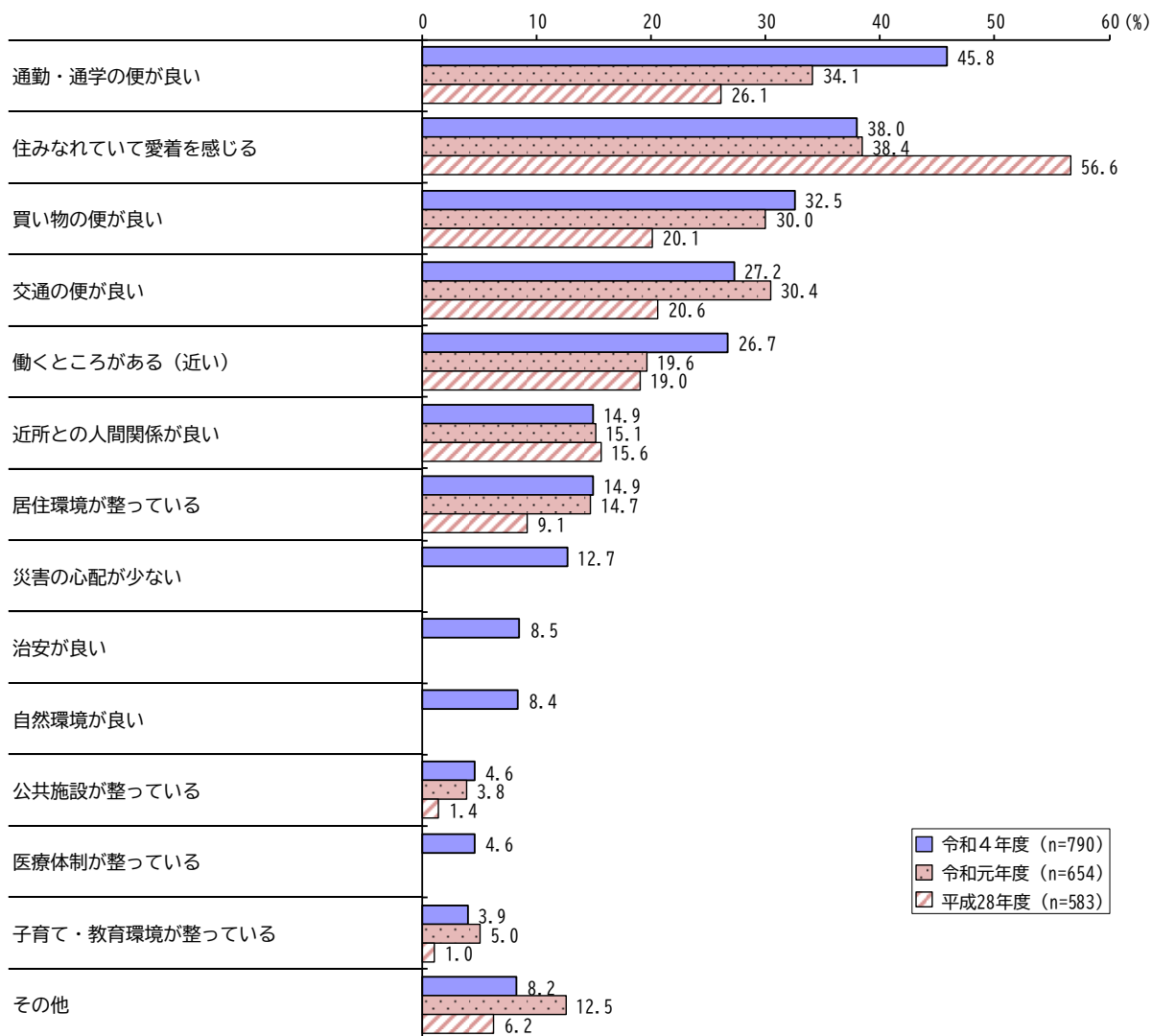
※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

(4) 住み続けたい理由

※問12で「ずっと住み続けたい」または「当分の間は住み続けたい」を選択された方
問12-1 その理由は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

八潮市に住み続けたい理由は、「通勤・通学の便が良い」が45.8%で最も多く、次いで「住みなれていて愛着を感じる」(38.0%)、「買い物の便が良い」(32.5%)の順に3割を超えて多くなっている。

過去調査と比較すると、「通勤・通学の便が良い」、「買い物の便が良い」、「働くところがある(近い)」、「居住環境が整っている」は調査ごとに増加傾向となっている。



※「医療体制が整っている」「治安が良い」「自然環境が良い」「災害の心配が少ない」は今回調査から新設した項目

年代別でみると、「通勤・通学の便が良い」は20歳代から40歳代で、「住みなれていて愛着を感じる」は19歳以下と50歳代以上で多く、特に60歳代以上では6割台となっている。

居住地区別でみると、「通勤・通学の便が良い」はC、Dブロックが、「住みなれていて愛着を感じる」はA、B、Eブロックが最も多くなっている。

家族構成別でみると、「通勤・通学の便が良い」は三世代世帯（親と子と孫）を除くすべての家族構成で最も多く、特に単身世帯で5割台と他の家族構成よりも多くなっている。「住みなれていて愛着を感じる」は三世代世帯（親と子と孫）が5割台と最も多くなっている。

居住形態別でみると、「通勤・通学の便が良い」は分譲マンションと民間アパート・賃貸マンションで6割台、「住みなれていて愛着を感じる」は一戸建て住宅（持ち家）で5割台と多くなっている。

居住年数別でみると、「通勤・通学の便が良い」は20年未満で5割を超えて最も多く、「住みなれていて愛着を感じる」は20年以上で6割台と最も多くなっている。

第2章 調査結果

【年代別、居住地区別、家族構成別、居住形態別、居住年数別】

(単位：%)

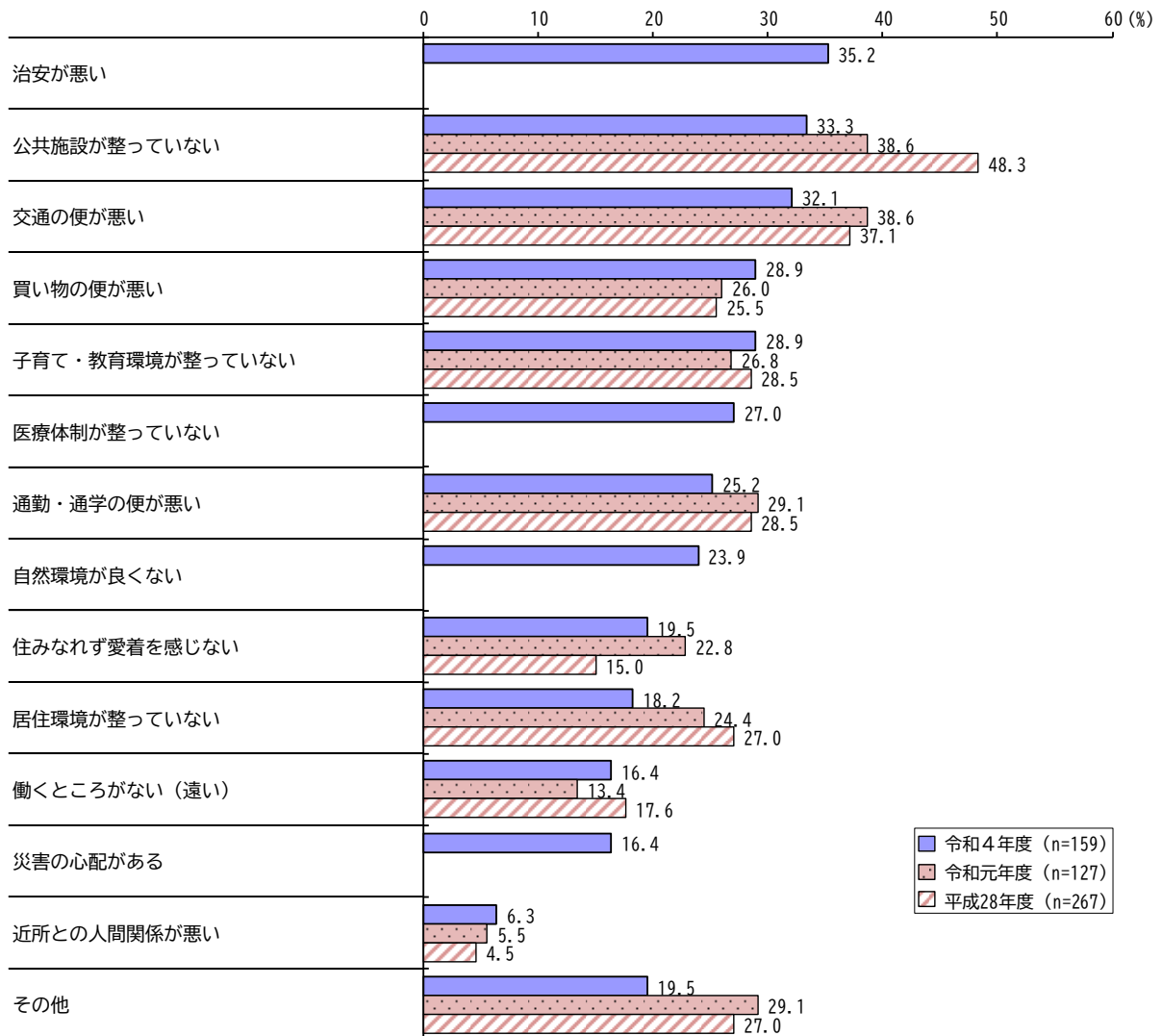
		n	い 通 勤 ・ 通 学 の 便 が 良 い	を 感 じ る 住 み な れ て い て 愛 着	買 い 物 の 便 が 良 い	交 通 の 便 が 良 い	(働 く と こ ろ が あ る 近 い)	良 い 近 所 と の 人 間 関 係 が	居 住 環 境 が 整 つ て い る	災 害 の 心 配 が 少 な い	治 安 が 良 い	自 然 環 境 が 良 い	公 共 施 設 が 整 つ て い る	医 療 体 制 が 整 つ て い る	整 つ て い る 子 育 て ・ 教 育 環 境 が	そ の 他	無 回 答
全 体		790	45.8	38.0	32.5	27.2	26.7	14.9	14.9	12.7	8.5	8.4	4.6	4.6	3.9	8.2	0.5
年代別	19歳以下	30	36.7	56.7	13.3	23.3	20.0	23.3	3.3	16.7	6.7	6.7	6.7	3.3	-	16.7	-
	20歳代	158	48.7	29.7	41.8	29.1	34.2	5.7	19.0	11.4	11.4	10.8	4.4	4.4	1.3	3.8	0.6
	30歳代	207	58.5	27.1	32.9	31.4	27.1	12.1	19.3	6.8	5.8	5.3	7.7	6.3	9.2	10.1	-
	40歳代	235	49.4	39.6	30.2	28.1	26.4	20.0	11.1	9.8	6.4	6.8	3.0	2.6	3.0	8.5	0.9
	50歳代	71	33.8	45.1	19.7	12.7	28.2	15.5	9.9	12.7	4.2	9.9	-	2.8	1.4	11.3	1.4
	60歳代	38	23.7	63.2	36.8	18.4	18.4	10.5	10.5	28.9	15.8	5.3	2.6	5.3	2.6	7.9	-
	70歳以上	47	6.4	66.0	38.3	27.7	10.6	31.9	19.1	42.6	21.3	23.4	6.4	10.6	-	4.3	-
居住地区別	Aブロック	89	21.3	53.9	34.8	7.9	28.1	16.9	10.1	20.2	9.0	10.1	3.4	3.4	-	6.7	-
	Bブロック	204	36.8	47.1	32.4	22.5	27.5	13.7	12.3	18.1	7.4	6.9	5.4	5.4	4.4	8.3	1.0
	Cブロック	101	48.5	41.6	26.7	33.7	32.7	18.8	13.9	7.9	8.9	11.9	4.0	5.9	5.9	7.9	1.0
	Dブロック	306	62.4	25.5	35.0	35.9	22.5	12.7	19.3	8.2	9.5	9.5	5.2	4.6	4.2	8.5	0.3
	Eブロック	86	31.4	41.9	27.9	18.6	31.4	19.8	11.6	14.0	5.8	2.3	2.3	2.3	2.3	9.3	-
家族構成別	単身世帯	120	58.3	23.3	35.0	21.7	32.5	4.2	18.3	9.2	8.3	10.0	5.8	2.5	-	5.0	-
	夫婦のみ	142	41.5	26.8	40.8	35.2	27.5	12.0	22.5	14.8	11.3	12.7	5.6	6.3	0.7	10.6	0.7
	二世帯世帯（親と子）	453	46.8	43.9	29.1	26.0	25.8	19.2	11.9	12.6	7.5	6.6	4.2	4.9	6.0	8.4	0.4
	三世帯世帯（親と子と孫）	50	22.0	56.0	30.0	28.0	24.0	16.0	12.0	18.0	6.0	8.0	2.0	4.0	2.0	10.0	2.0
	その他	20	40.0	35.0	40.0	25.0	15.0	5.0	15.0	10.0	15.0	10.0	5.0	-	5.0	5.0	-
居住形態別	一戸建て住宅（持ち家）	434	33.6	50.2	26.7	22.4	28.1	20.7	10.6	15.9	7.1	7.8	3.2	4.4	2.5	8.5	0.5
	一戸建て住宅（借家）	14	35.7	21.4	35.7	7.1	35.7	7.1	14.3	7.1	-	7.1	7.1	7.1	-	14.3	7.1
	公営住宅（借家）	5	40.0	40.0	20.0	-	-	-	20.0	20.0	-	-	-	20.0	-	20.0	-
	分譲マンション	122	66.4	23.0	36.1	46.7	17.2	12.3	23.0	14.8	8.2	9.0	5.7	6.6	4.1	8.2	-
	民間アパート・賃貸マンション	202	60.4	23.8	43.6	28.2	29.2	5.9	19.3	5.4	12.9	9.4	6.9	3.5	7.4	6.9	0.5
	社宅・会社寮	11	54.5	9.1	27.3	27.3	27.3	-	9.1	-	-	9.1	-	-	-	9.1	-
	その他	2	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
居住年数別	1年未満	33	54.5	9.1	36.4	24.2	27.3	6.1	30.3	6.1	12.1	15.2	6.1	-	-	6.1	-
	1年～5年未満	189	60.8	7.4	37.6	31.7	23.3	7.9	22.8	6.3	12.2	11.6	5.3	3.7	6.3	9.0	-
	5年～10年未満	109	60.6	27.5	43.1	34.9	32.1	22.9	11.9	8.3	5.5	8.3	9.2	6.4	9.2	8.3	-
	10年～20年未満	176	53.4	39.2	26.1	29.0	23.9	18.2	10.2	8.5	2.8	4.0	2.3	4.5	2.8	7.4	1.1
	20年以上	283	24.4	65.0	28.6	20.5	28.6	15.5	12.0	21.9	10.2	8.1	3.5	4.9	1.4	8.5	0.7

※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

(5) 引っ越したい理由

※問12で「引っ越したい」を選択された方
 問12-1 その理由は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

八潮市から引っ越したい理由は、「治安が悪い」が35.2%で最も多く、次いで「公共施設が整っていない」(33.3%)、「交通の便が悪い」(32.1%)、「買い物の便が悪い」と「子育て・教育環境が整っていない」(ともに28.9%)の順になっている。



※「医療体制が整っていない」「治安が悪い」「自然環境が良くない」「災害の心配がある」は今回調査から新設した項目

3. 市からの情報について

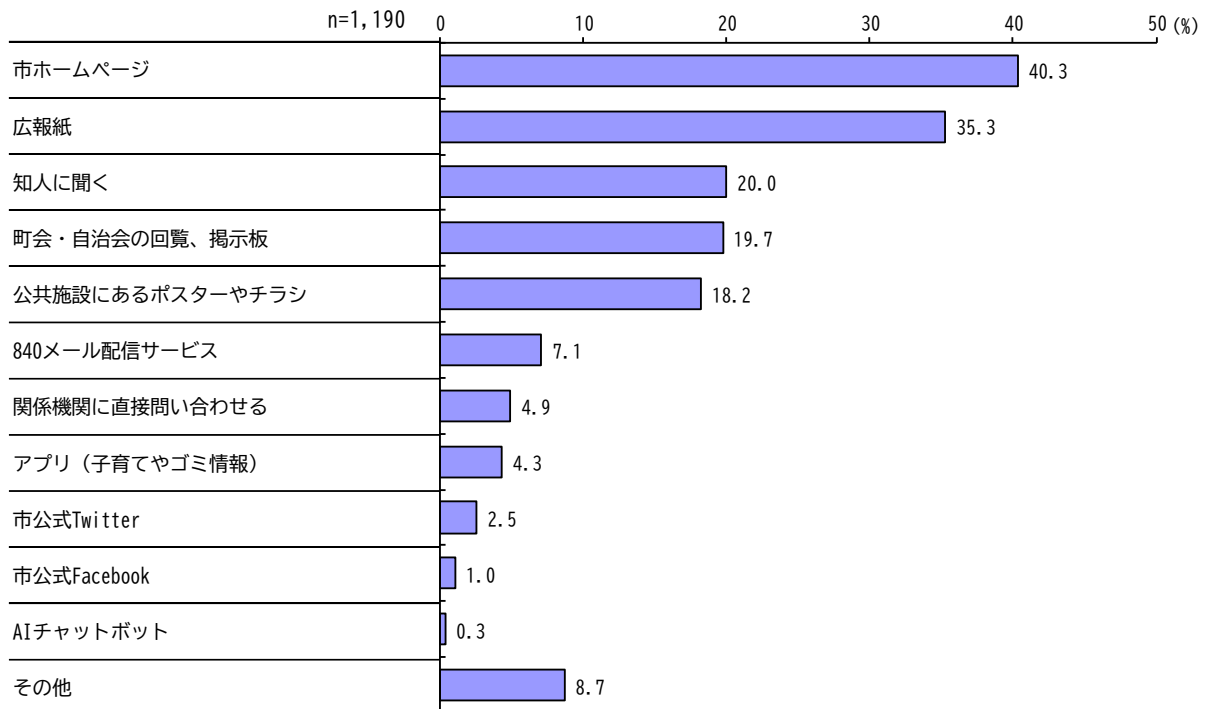
(1) 市からの情報源

問 13 あなたは、市からの情報をどのように得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

市からの情報源は、「市ホームページ」が40.3%で最も多く、次いで「広報紙」(35.3%)、「知人に聞く」(20.0%)、「町会・自治会の回覧、掲示板」(19.7%)、「公共施設にあるポスターやチラシ」(18.2%)の順となっている。

年代別でみると、「市ホームページ」は20歳代から40歳代で、「広報紙」は50歳代以上で、「知人に聞く」は19歳以下で最も多くなっている。また、70歳以上では「町会・自治会の回覧、掲示板」が5割台と他の年代よりも多くなっている。

居住地区別でみると、「市ホームページ」と「広報紙」はいずれの地区でも3割を超えて多くなっている。また、「知人に聞く」はAブロックで3割台と他の地区より多くなっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	市ホームページ	広報紙	知人に聞く	町会・自治会の回覧、掲示板	公共施設にあるポスターやチラシ	840メール配信サービス	関係機関に直接問い合わせる	情報)アプリ(子育てやゴミ)	市公式Twitter	市公式Facebook	AIチャットボット	その他	無回答	
全体	1,190	40.3	35.3	20.0	19.7	18.2	7.1	4.9	4.3	2.5	1.0	0.3	8.7	3.1	
年代別	19歳以下	62	24.2	27.4	35.5	25.8	12.9	-	3.2	-	1.6	-	16.1	3.2	
	20歳代	267	34.1	23.2	25.8	11.2	19.9	1.9	4.9	3.4	1.5	0.4	0.4	9.7	4.5
	30歳代	296	47.6	25.3	18.9	12.2	19.6	8.4	7.4	6.8	5.1	1.4	0.7	12.2	2.7
	40歳代	329	49.5	39.8	17.9	19.5	17.3	12.8	3.3	5.8	2.7	1.2	0.3	7.3	1.5
	50歳代	98	43.9	46.9	13.3	26.5	13.3	6.1	1.0	3.1	1.0	2.0	-	3.1	2.0
	60歳代	60	18.3	58.3	13.3	40.0	16.7	3.3	3.3	-	-	-	-	1.7	3.3
	70歳以上	68	22.1	77.9	16.2	57.4	25.0	4.4	10.3	-	-	-	-	1.5	2.9
居住地区別	Aブロック	131	31.3	30.5	33.6	31.3	13.7	8.4	6.9	1.5	0.8	0.8	-	6.9	5.3
	Bブロック	315	39.0	39.7	20.3	20.0	21.6	4.8	3.8	3.5	1.6	0.6	0.3	7.3	2.5
	Cブロック	170	44.7	34.7	21.2	18.8	20.0	7.6	7.1	4.7	3.5	1.2	1.2	8.2	2.4
	Dブロック	416	45.0	32.9	15.4	12.7	17.3	7.9	4.6	5.0	4.1	1.4	-	10.6	1.7
	Eブロック	147	35.4	38.8	20.4	31.3	16.3	7.5	4.1	6.1	0.7	-	0.7	7.5	4.8

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

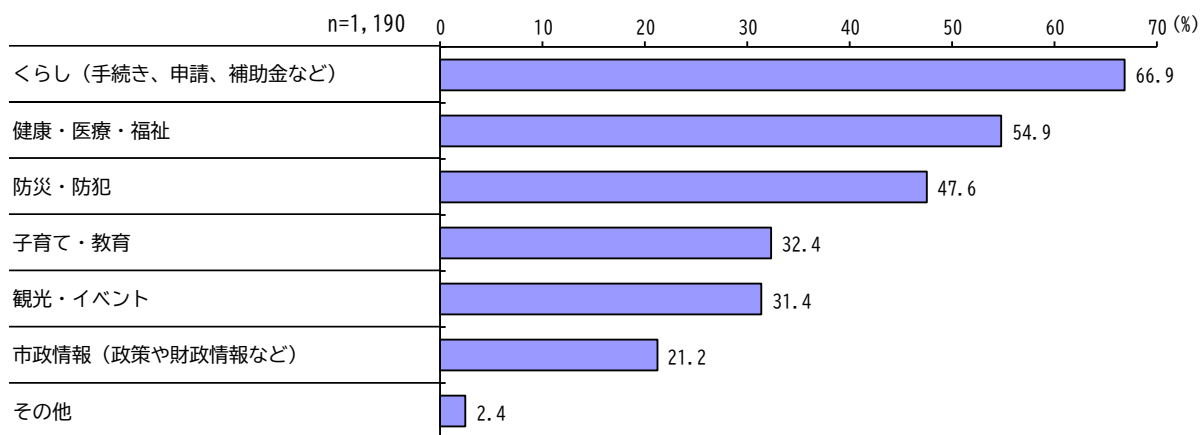
(2) 市から発信してほしい情報

問 14 市から発信してほしい情報は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

市から発信してほしい情報は、「くらし（手続き、申請、補助金など）」が66.9%で最も多く、次いで「健康・医療・福祉」（54.9%）、「防災・防犯」（47.6%）の順になっている。

年代別でみると、「くらし（手続き、申請、補助金など）」は20歳代以上で6割を超えており、「健康・医療・福祉」は50歳代以上で7割台と多くなっている。また、「観光・イベント」は19歳以下で4割台と他の年代よりも多くなっている。

居住地区別でみると、「くらし（手続き、申請、補助金など）」はすべての地区で6割台と多くなっている。また、「健康・医療・福祉」はAブロックで6割台となっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	くらし（手続き、申請、補助金など）	健康・医療・福祉	防災・防犯	子育て・教育	観光・イベント	市政情報（政策や財政情報など）	その他	無回答
全体	1,190	66.9	54.9	47.6	32.4	31.4	21.2	2.4	2.9
年代別	19歳以下	62	43.5	40.3	14.5	46.8	11.3	3.2	3.2
	20歳代	267	64.0	42.3	32.6	23.2	28.5	20.6	3.4
	30歳代	296	68.9	52.7	51.7	55.7	38.2	21.6	2.4
	40歳代	329	71.4	59.9	52.6	39.8	35.6	24.3	1.8
	50歳代	98	69.4	70.4	58.2	13.3	20.4	17.3	2.0
	60歳代	60	71.7	70.0	48.3	5.0	15.0	18.3	1.7
	70歳以上	68	64.7	75.0	57.4	1.5	14.7	25.0	1.5
居住地区別	Aブロック	131	69.5	61.8	48.9	27.5	26.0	26.0	1.5
	Bブロック	315	64.1	58.7	47.9	28.9	31.4	19.7	2.5
	Cブロック	170	68.2	48.2	44.1	38.2	32.4	24.1	1.8
	Dブロック	416	68.8	55.0	48.8	37.5	35.3	20.7	2.9
	Eブロック	147	65.3	51.7	47.6	24.5	26.5	19.0	2.0

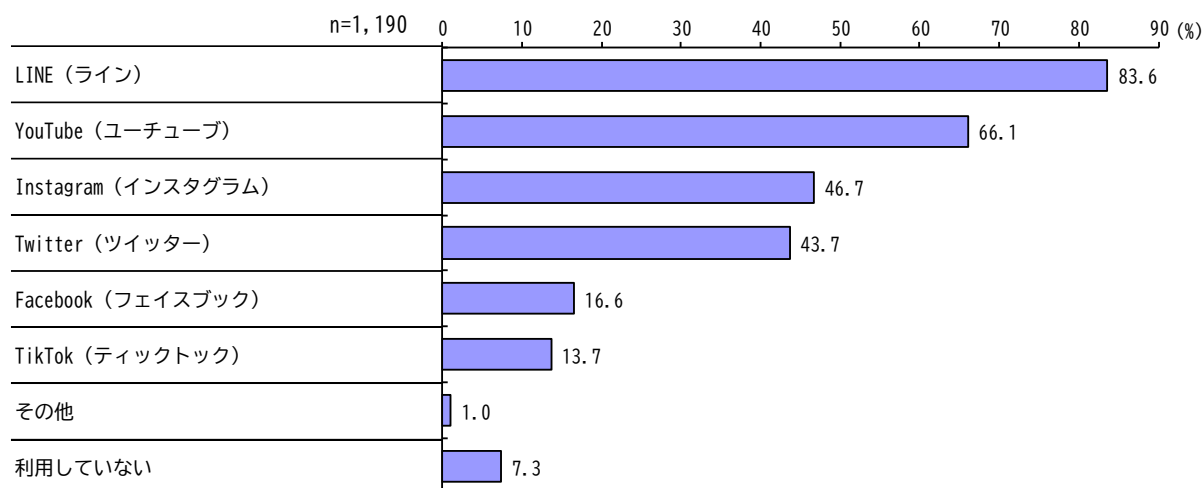
※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

(3) SNSの利用状況

問 15 あなたが普段利用している SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

普段利用している SNS は、「LINE (ライン)」が 83.6%と 8 割台で最も多く、次いで「YouTube (ユーチューブ)」(66.1%)、「Instagram(インスタグラム)」(46.7%)、「Twitter(ツイッター)」(43.7%)の順になっている。

年代別でみると、「LINE (ライン)」は 70 歳以上を除くすべての年代で 5 割を超えて最も多く、19 歳以下と 30 歳代では 9 割台となっている。「Facebook (フェイスブック)」を除くいずれの SNS も年代が下がるにつれて多くなる傾向にあり、「YouTube (ユーチューブ)」は 50 歳代以下、「Instagram (インスタグラム)」と「Twitter (ツイッター)」は 30 歳代以下で 5 割を超えている。また、「TikTok (ティックトック)」は 19 歳以下が 4 割台、「Facebook (フェイスブック)」は 30 歳代と 40 歳代で 2 割台と他の年代よりも多くなっている。「利用していない」は 70 歳以上で 4 割台と最も多くなっている。



【年代別】

(単位: %)

	n	LINE (ライン)	YouTube (ユーチューブ)	Instagram (インスタグラム)	Twitter (ツイッター)	Facebook (フェイスブック)	TikTok (ティックトック)	その他	利用していない	無回答	
全体	1,190	83.6	66.1	46.7	43.7	16.6	13.7	1.0	7.3	1.5	
年代別	19歳以下	62	98.4	93.5	87.1	74.2	1.6	46.8	-	1.6	
	20歳代	267	89.1	79.4	69.3	66.7	13.5	22.5	1.5	2.6	
	30歳代	296	92.2	75.7	55.1	53.4	26.0	12.2	1.0	0.7	
	40歳代	329	85.7	63.8	36.5	32.8	20.4	7.9	0.9	6.1	
	50歳代	98	83.7	54.1	28.6	24.5	8.2	8.2	1.0	8.2	
	60歳代	60	51.7	31.7	5.0	6.7	8.3	5.0	-	28.3	3.3
	70歳以上	68	35.3	11.8	-	1.5	1.5	1.5	1.5	44.1	13.2

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

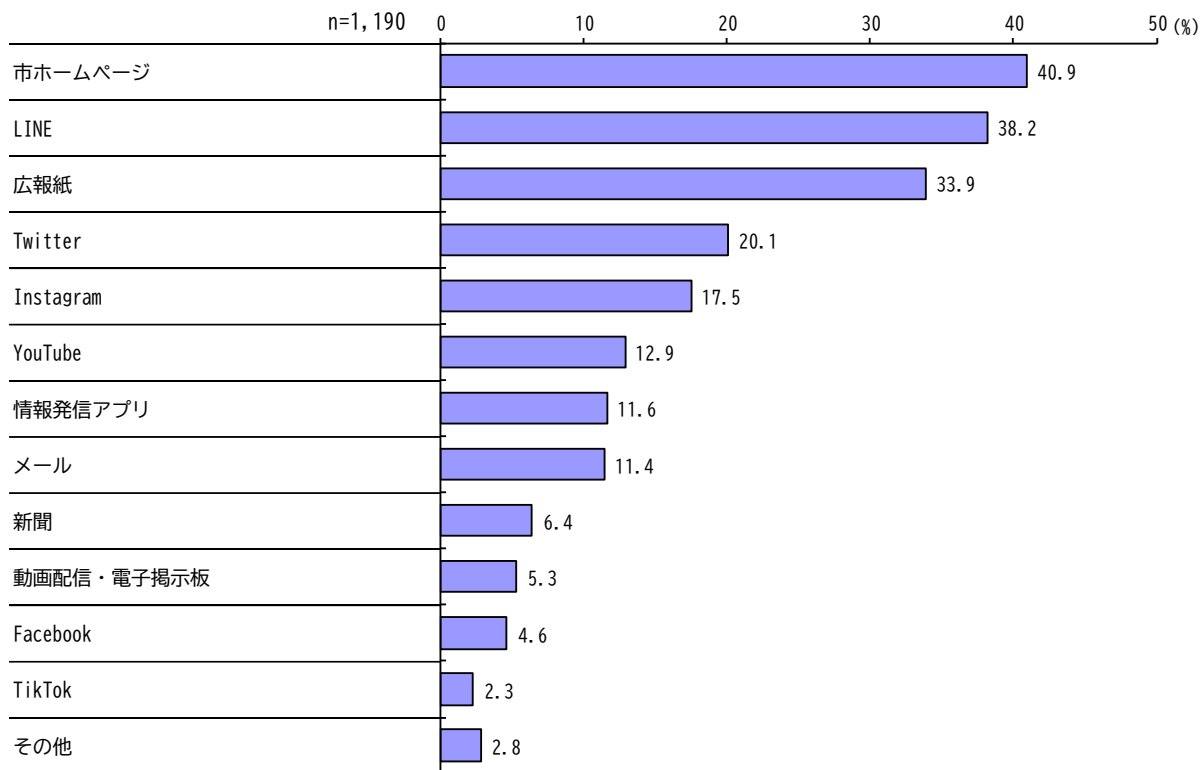
第2章 調査結果

(4) 市からの情報入手手段

問 16 今後、どのような手段で市からの情報を入手したいですか。(あてはまるものすべてに○)

今後、市から情報を入手したい手段は、「市ホームページ」が40.9%で最も多く、次いで「LINE」(38.2%)、「広報紙」(33.9%)の順になっている。

年代別でみると、「市ホームページ」は40歳代と50歳代で、「LINE」は30歳代以下で、「広報紙」は60歳以上で最も多くなっている。



【年代別】

(単位：%)

	n	市ホームページ	LINE	広報紙	Twitter	Instagram	YouTube	情報発信アプリ	メール	新聞	動画配信・電子掲示板	Facebook	TikTok	その他	無回答	
全体	1,190	40.9	38.2	33.9	20.1	17.5	12.9	11.6	11.4	6.4	5.3	4.6	2.3	2.8	1.9	
年代別	19歳以下	62	29.0	32.3	29.0	27.4	27.4	14.5	8.1	6.5	6.5	9.7	-	11.3	4.8	3.2
	20歳代	267	29.2	39.0	17.6	33.3	27.3	18.7	9.4	6.0	3.4	6.4	3.4	4.5	2.6	1.5
	30歳代	296	43.6	47.0	24.3	25.3	23.0	12.8	13.2	10.8	3.0	4.7	5.4	1.7	2.4	2.4
	40歳代	329	52.0	38.9	36.8	15.2	11.6	12.8	15.2	16.7	6.1	5.8	6.7	0.6	1.8	0.6
	50歳代	98	48.0	40.8	44.9	6.1	9.2	6.1	11.2	9.2	5.1	5.1	4.1	-	3.1	-
	60歳代	60	45.0	13.3	71.7	3.3	3.3	13.3	8.3	13.3	8.3	1.7	5.0	1.7	1.7	3.3
	70歳以上	68	25.0	16.2	85.3	-	-	-	4.4	16.2	35.3	1.5	-	-	7.4	2.9

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

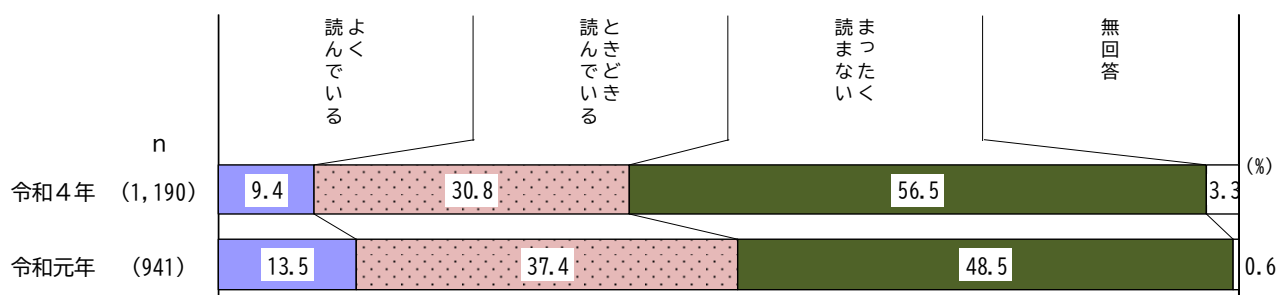
(5) 「広報やしお」を読む頻度

問 17 あなたは、「広報やしお」(電子版を含む)をどの程度読みますか。(○は1つ)

「広報やしお」を「よく読んでいる」は9.4%、「ときどき読んでいる」が30.8%で、これらを合わせた《読んでいる》は40.2%となっている。一方、「まったく読まない」は56.5%と半数を超えている。

過去の調査と比較すると、前回調査では《読んでいる》は50.9%、「まったく読まない」は48.5%となっており、今回調査で《読んでいる》は10.7ポイント減少している。

年代別でみると、《読んでいる》は年代が上がるにつれて多くなる傾向にあり、70歳以上で7割台となっている。一方、「まったく読まない」は19歳以下と20歳代で8割前後と多くなっている。



【年代別】

(単位：%)

		n	よく読んでいる	ときどき読んでいる	まったく読まない	無回答
全体		1,190	9.4	30.8	56.5	3.3
年代別	19歳以下	62	1.6	14.5	79.0	4.8
	20歳代	267	2.2	15.4	81.3	1.1
	30歳代	296	3.4	31.4	63.2	2.0
	40歳代	329	12.5	38.3	47.1	2.1
	50歳代	98	14.3	43.9	39.8	2.0
	60歳代	60	20.0	46.7	21.7	11.7
	70歳以上	68	41.2	36.8	11.8	10.3

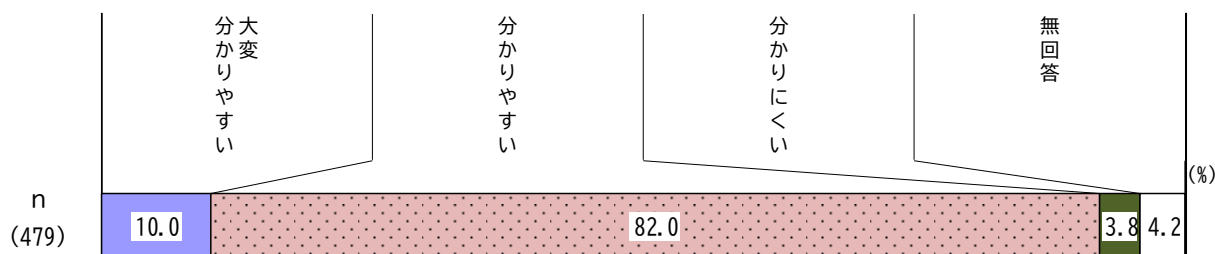
※網掛けは最も多いもの(無回答を除く)

(6) 「広報やしお」の紙面について

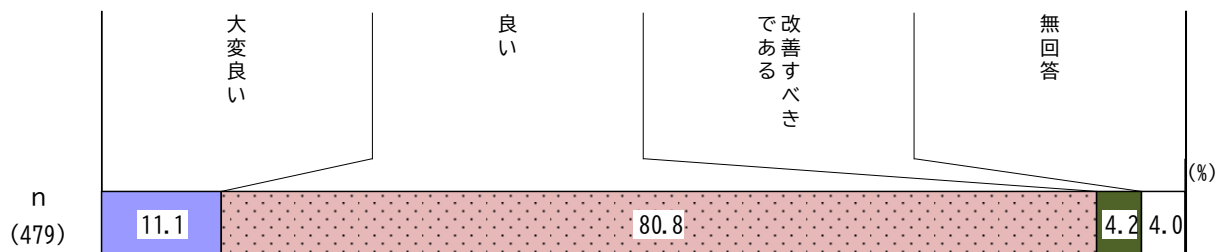
※問 17 で「よく読んでいる」または「ときどき読んでいる」を選択された方にお聞きします。
 問 17-1 「広報やしお」は、12 ページを基本に毎月 1 回発行しています。紙面についてお答えください。あてはまる番号それぞれ1つに○印をお付けください。

広報やしおを《読んでいる》人の中で、①記事のわかりやすさは、《分かりやすい》（「大変分かりやすい」と「分かりやすい」の合計）が92.0%、②紙面のレイアウトは、《良い》（「大変良い」と「良い」の合計）が91.9%、③文字の大きさは、「適当である」が88.9%、④配色は、《良い》（「大変良い」と「良い」の合計）が93.9%、⑤情報の量は、「適当である」が79.1%、⑥ページ数(12 ページ)は、「適当である」が87.1%、⑦広報紙のサイズ(タブロイド判)は、「適当である」が89.1%、⑧発行回数(月1回)は、「適当である」が89.4%となっている。

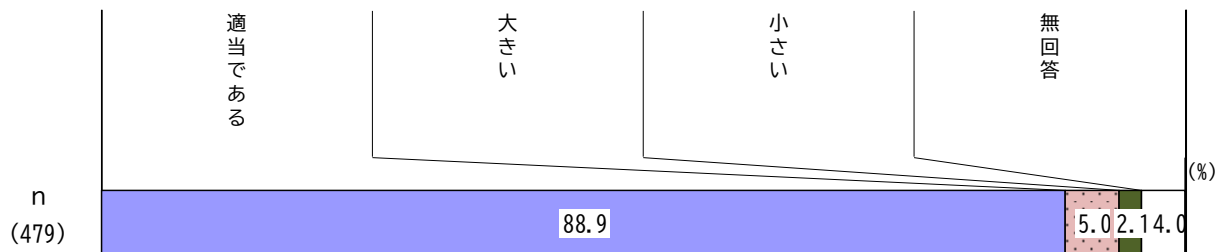
◆ ①記事のわかりやすさ



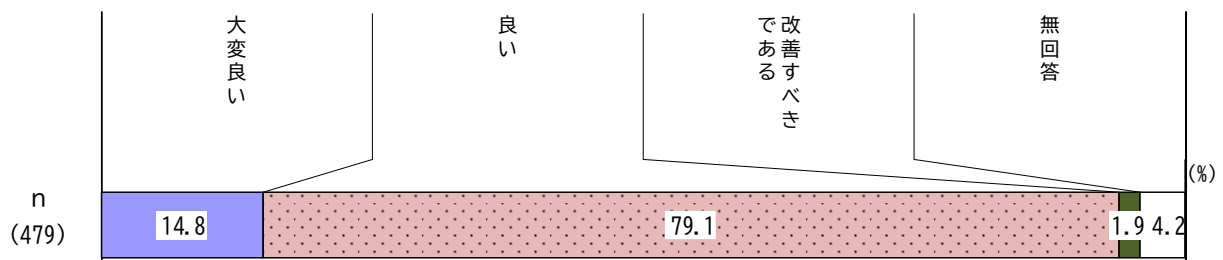
◆ ②紙面のレイアウト



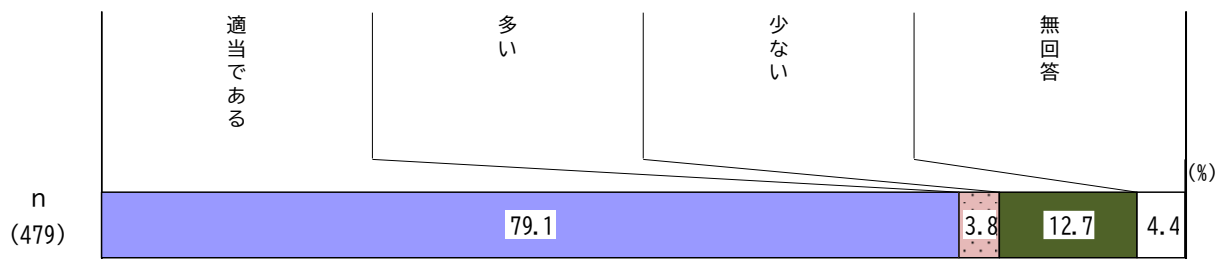
◆ ③文字の大きさ



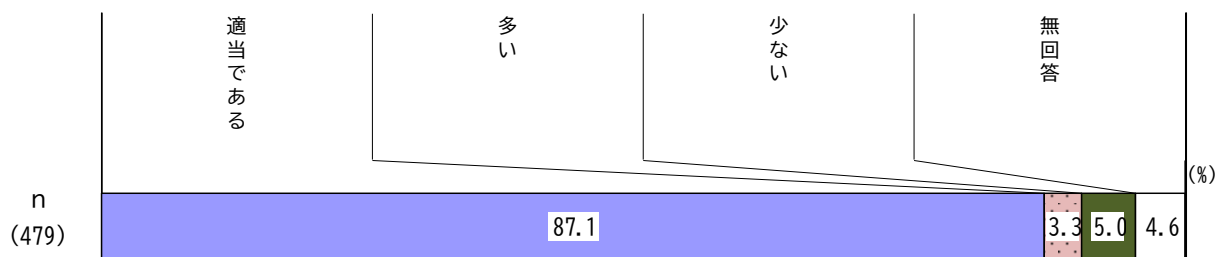
◆ ④配色



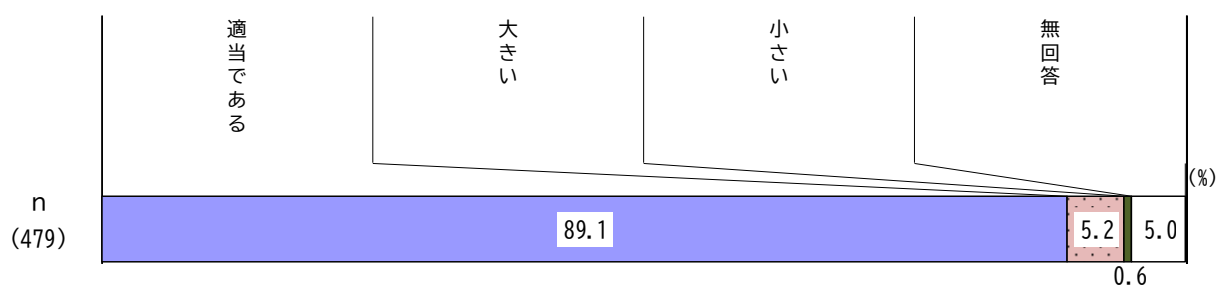
◆ ⑤情報の量



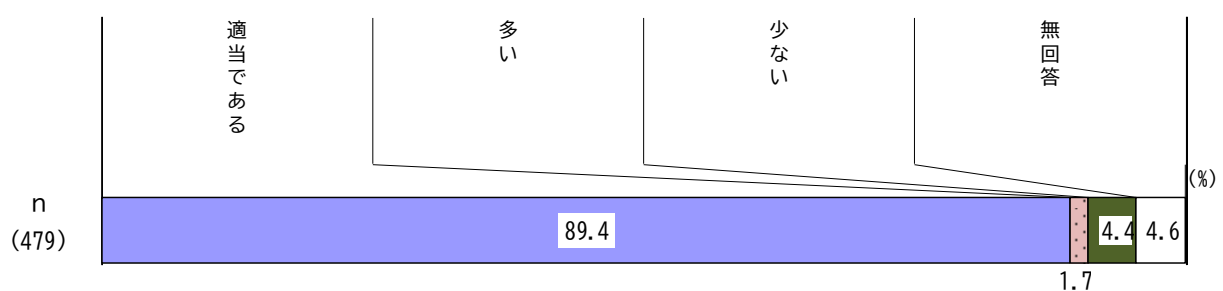
◆ ⑥ページ数(12 ページ)



◆ ⑦広報紙のサイズ(タブロイド判)



◆ ⑧発行回数(月1回)



【年代別】

①記事のわかりやすさ

(単位：%)

	n	大変分かりやすい	分かりやすい	分かりにくい	無回答	
全体	479	10.0	82.0	3.8	4.2	
年代別	19歳以下	10	30.0	60.0	-	10.0
	20歳代	47	19.1	72.3	6.4	2.1
	30歳代	103	10.7	83.5	1.9	3.9
	40歳代	167	9.6	86.2	3.0	1.2
	50歳代	57	5.3	78.9	8.8	7.0
	60歳代	40	7.5	85.0	5.0	2.5
	70歳以上	53	5.7	79.2	1.9	13.2

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

②紙面のレイアウト

(単位：%)

	n	大変良い	良い	改善すべきである	無回答	
全体	479	11.1	80.8	4.2	4.0	
年代別	19歳以下	10	30.0	60.0	-	10.0
	20歳代	47	23.4	70.2	4.3	2.1
	30歳代	103	11.7	82.5	1.9	3.9
	40歳代	167	12.6	82.0	4.2	1.2
	50歳代	57	8.8	77.2	8.8	5.3
	60歳代	40	2.5	90.0	5.0	2.5
	70歳以上	53	-	83.0	3.8	13.2

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

③文字の大きさ

(単位：%)

	n	適当である	大きい	小さい	無回答	
全体	479	88.9	5.0	2.1	4.0	
年代別	19歳以下	10	90.0	-	-	10.0
	20歳代	47	93.6	2.1	-	4.3
	30歳代	103	89.3	4.9	1.9	3.9
	40歳代	167	92.8	4.2	1.8	1.2
	50歳代	57	91.2	1.8	1.8	5.3
	60歳代	40	85.0	10.0	5.0	-
	70歳以上	53	71.7	11.3	3.8	13.2

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

④配色

(単位：%)

	n	大変良い	良い	改善すべきである	無回答	
全体	479	14.8	79.1	1.9	4.2	
年代別	19歳以下	10	30.0	60.0	-	10.0
	20歳代	47	23.4	72.3	2.1	2.1
	30歳代	103	18.4	74.8	2.9	3.9
	40歳代	167	18.0	80.2	0.6	1.2
	50歳代	57	7.0	82.5	5.3	5.3
	60歳代	40	7.5	87.5	2.5	2.5
	70歳以上	53	1.9	83.0	-	15.1

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

⑤情報の量

(単位：%)

	n	適当である	多い	少ない	無回答	
全体	479	79.1	3.8	12.7	4.4	
年代別	19歳以下	10	80.0	-	10.0	10.0
	20歳代	47	91.5	2.1	4.3	2.1
	30歳代	103	80.6	6.8	8.7	3.9
	40歳代	167	80.2	2.4	16.2	1.2
	50歳代	57	75.4	-	19.3	5.3
	60歳代	40	77.5	2.5	17.5	2.5
	70歳以上	53	66.0	9.4	7.5	17.0

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

⑥ページ数(12ページ)

(単位：%)

	n	適当である	多い	少ない	無回答	
全体	479	87.1	3.3	5.0	4.6	
年代別	19歳以下	10	90.0	-	-	10.0
	20歳代	47	93.6	2.1	2.1	2.1
	30歳代	103	91.3	3.9	1.0	3.9
	40歳代	167	85.0	4.2	9.0	1.8
	50歳代	57	87.7	3.5	3.5	5.3
	60歳代	40	82.5	2.5	12.5	2.5
	70歳以上	53	81.1	1.9	-	17.0

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

⑦広報紙のサイズ(タブロイド判)

(単位：%)

	n	適当である	大きい	小さい	無回答	
全体	479	89.1	5.2	0.6	5.0	
年代別	19歳以下	10	90.0	-	-	10.0
	20歳代	47	83.0	14.9	-	2.1
	30歳代	103	90.3	5.8	-	3.9
	40歳代	167	92.2	4.8	1.2	1.8
	50歳代	57	86.0	5.3	1.8	7.0
	60歳代	40	95.0	-	-	5.0
	70歳以上	53	81.1	1.9	-	17.0

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

⑧発行回数(月1回)

(単位：%)

	n	適当である	多い	少ない	無回答	
全体	479	89.4	1.7	4.4	4.6	
年代別	19歳以下	10	80.0	-	10.0	10.0
	20歳代	47	95.7	-	2.1	2.1
	30歳代	103	89.3	5.8	1.0	3.9
	40歳代	167	90.4	1.2	6.0	2.4
	50歳代	57	86.0	-	7.0	7.0
	60歳代	40	90.0	-	7.5	2.5
	70歳以上	53	84.9	-	1.9	13.2

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

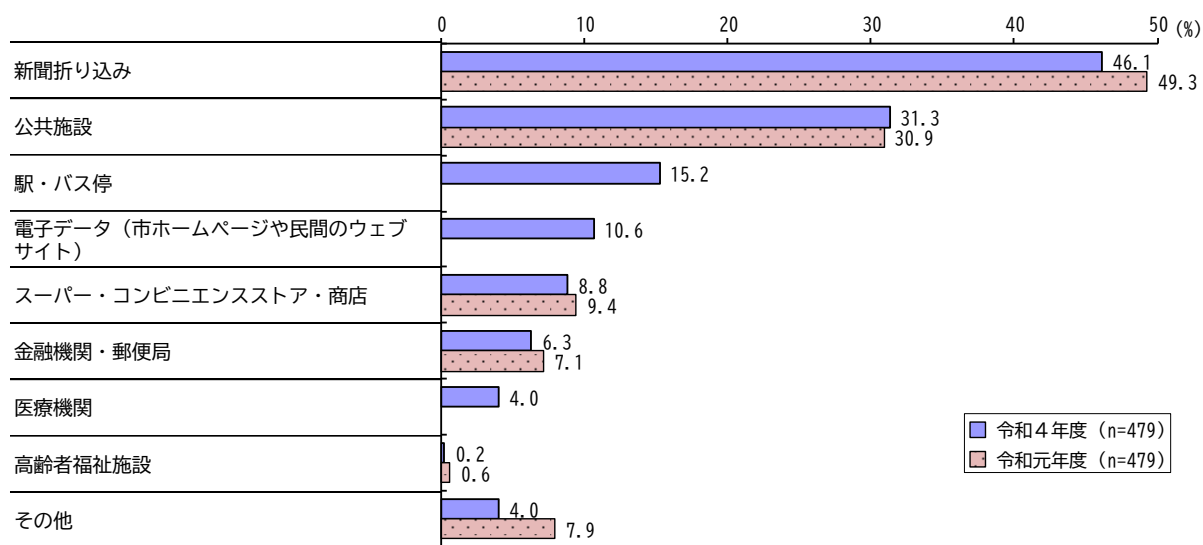
(7) 「広報やしお」の入手方法

※問 17 で「よく読んでいる」または「ときどき読んでいる」を選択された方にお聞きします。
 問 17-2 あなたは、広報やしおをどのような方法で入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

広報やしおを《読んでいる》人の入手方法は、「新聞折り込み」が46.1%で最も多く、次いで「公共施設」が31.3%と、この2項目が特に多くなっている。

過去の調査と比較すると、前回調査では「新聞折り込み」は49.3%となっており、今回調査で3.2ポイント減少している。

年代別でみると、「新聞折り込み」は19歳以下と40歳代以上で最も多く、特に70歳以上では7割台となっている。「公共施設」では30歳代が4割台、「駅・バス停」では20歳代以下が3割台で他の年代よりも多くなっている。



※「医療機関」「駅・バス停」「電子データ (市ホームページや民間のウェブサイト)」は今回調査から新設した項目

【年代別】

(単位: %)

	n	新聞折り込み	公共施設	駅・バス停	ウエブサイトや民間のホームページ (電子データ)	エンスペース・ストア・コンビニ	金融機関・郵便局	医療機関	高齢者福祉施設	その他	無回答	
全体	479	46.1	31.3	15.2	10.6	8.8	6.3	4.0	0.2	4.0	1.0	
年代別	19歳以下	10	50.0	30.0	30.0	10.0	10.0	-	10.0	-	-	-
	20歳代	47	31.9	29.8	34.0	21.3	12.8	8.5	8.5	-	-	-
	30歳代	103	29.1	41.7	12.6	11.7	7.8	3.9	2.9	1.0	8.7	1.0
	40歳代	167	46.7	33.5	18.0	12.6	8.4	3.6	4.2	-	5.4	-
	50歳代	57	52.6	26.3	15.8	8.8	8.8	7.0	-	-	-	1.8
	60歳代	40	57.5	22.5	2.5	5.0	12.5	20.0	7.5	-	2.5	-
	70歳以上	53	71.7	18.9	1.9	-	5.7	7.5	1.9	-	-	5.7

※網掛けは最も多いもの (その他・無回答を除く)

(8) 「広報やしお」を読まない理由

※問17で「まったく読まない」を選択された方にお聞きします。

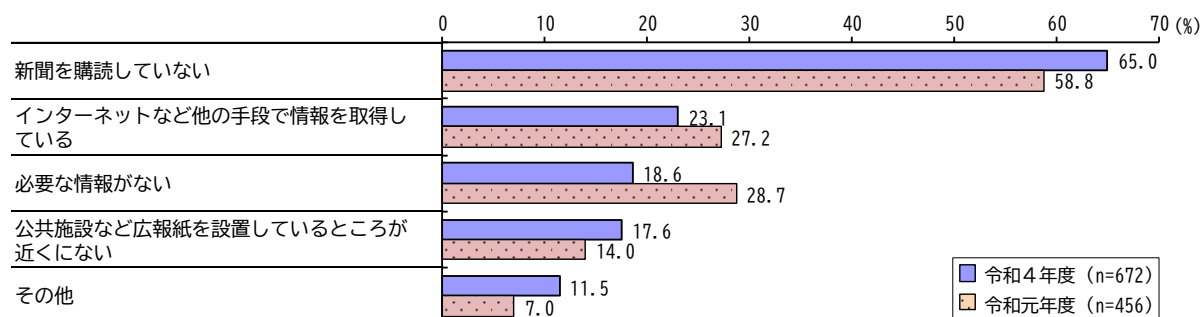
問17-3 その理由は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

広報やしおをまったく読まない人の理由は、「新聞を購読していない」が65.0%で最も多く、次いで「インターネットなど他の手段で情報を取得している」(23.1%)、「必要な情報がない」(18.6%)、「公共施設など広報紙を設置しているところが近くない」(17.6%)の順となっている。

過去の調査と比較すると、前回調査より「新聞を購読していない」は6.2ポイント増加している一方、「必要な情報がない」は10.1ポイント減少している。

年代別でみると、「新聞を購読していない」はすべての年代で最も多く、特に20歳代以上は6割を超えており、70歳以上は7割を超えている。また、「必要な情報がない」は19歳以下で3割台と他の年代よりも多くなっている。

居住地区別でみると、「新聞を購読していない」はいずれの地区でも5割を超えて最も多くなっている。また、「インターネットなど他の手段で情報を取得している」はCブロックで3割台と他の地区よりも多くなっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	新聞を購読していない	インターネットなど他の手段で情報を取得している	必要な情報がない	公共施設など広報紙を設置しているところが近くない	その他	無回答	
全体	672	65.0	23.1	18.6	17.6	11.5	1.2	
年代別	19歳以下	49	57.1	8.2	34.7	8.2	4.1	-
	20歳代	217	63.6	21.7	19.8	12.9	12.0	0.9
	30歳代	187	69.0	29.9	17.1	21.9	12.3	1.1
	40歳代	155	64.5	20.0	14.8	22.6	12.9	0.6
	50歳代	39	66.7	33.3	15.4	17.9	10.3	-
	60歳代	13	61.5	15.4	15.4	7.7	7.7	15.4
	70歳以上	8	75.0	-	25.0	12.5	-	12.5
居住地区別	Aブロック	72	54.2	16.7	19.4	9.7	16.7	4.2
	Bブロック	159	68.6	24.5	12.6	16.4	10.7	1.9
	Cブロック	92	68.5	31.5	20.7	14.1	7.6	-
	Dブロック	265	68.3	21.5	19.6	21.1	10.6	0.4
	Eブロック	80	53.8	20.0	25.0	18.8	15.0	1.3

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

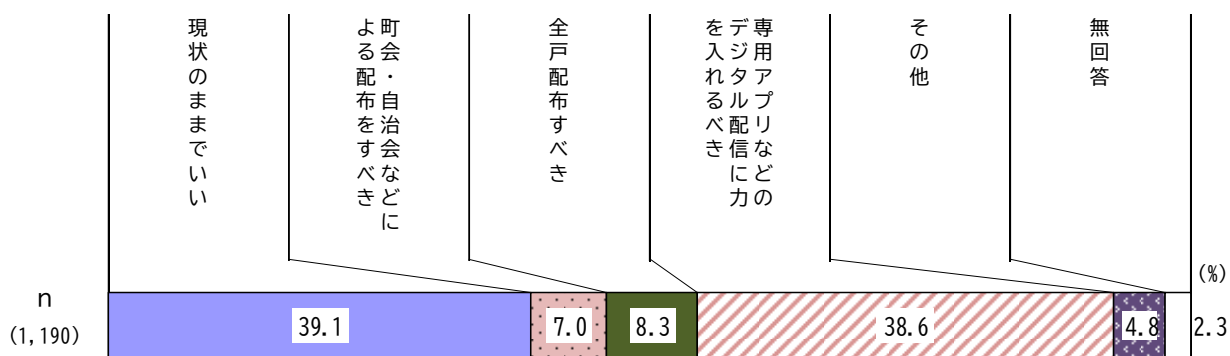
(9)「広報やしお」の配布方法

問 18 「広報やしお」は、一人でも多くの市民の方に読んでいただくことを目的としておりますが、全世帯への配布を行う「全戸配布」は、多額の費用や配送日数がかかるなどの課題があります。そのため、本市では、新聞折り込みや公共施設、スーパー、コンビニエンスストアなどでの配布のほか、市ホームページなどから電子データでの公開を行っております。新聞購読者が減少している中、今後の「広報やしお」の配布をどのようにすべきと考えますか。(○は1つ)

今後の「広報やしお」の配布方法は、「現状のままでいい」が39.1%、「専用アプリなどのデジタル配信に力を入れるべき」が38.6%で、この2項目が拮抗している。

年代別でみると、「現状のままでいい」は19歳以下と50歳代以上で、「専用アプリなどのデジタル配信に力を入れるべき」は20歳代から40歳代で4割を超えて最も多くなっている。

居住地区別でみると、「現状のままでいい」はいずれの地区でも3割を超えて多くなっている。また、「専用アプリなどのデジタル配信に力を入れるべき」はC、Dブロックで4割台と最も多くなっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	現状のままでいい	よる町会・自治会などによる配布をすべき	全戸配布すべき	専用アプリなどのデジタル配信に力を入れるべき	その他	無回答	
全体	1,190	39.1	7.0	8.3	38.6	4.8	2.3	
年代別	19歳以下	62	48.4	3.2	6.5	38.7	-	3.2
	20歳代	267	35.2	6.0	3.7	49.1	6.0	-
	30歳代	296	32.4	5.7	7.1	45.6	7.4	1.7
	40歳代	329	39.8	5.8	9.1	40.1	4.3	0.9
	50歳代	98	49.0	12.2	9.2	25.5	2.0	2.0
	60歳代	60	45.0	10.0	20.0	15.0	1.7	8.3
	70歳以上	68	51.5	14.7	19.1	4.4	1.5	8.8
居住地区別	Aブロック	131	37.4	8.4	8.4	36.6	4.6	4.6
	Bブロック	315	46.3	8.3	9.2	28.9	5.1	2.2
	Cブロック	170	37.6	6.5	7.1	44.7	3.5	0.6
	Dブロック	416	34.6	5.0	7.2	46.2	5.8	1.2
	Eブロック	147	39.5	8.2	11.6	35.4	2.7	2.7

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

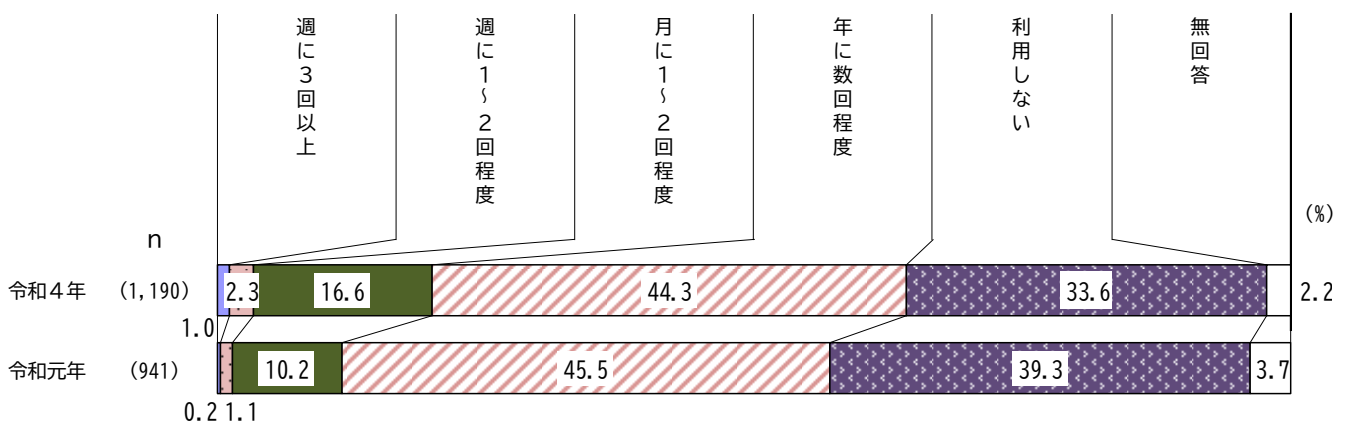
(10) 市ホームページの閲覧頻度

問 19 あなたは八潮市の公式ホームページをどれぐらいの頻度でご覧になりますか。(○は1つ)

市ホームページの閲覧頻度は、「年に数回程度」が44.3%と最も多く、次いで「利用しない」(33.6%)、「月に1～2回程度」(16.6%)の順となっている。「週に3回以上」、「週に1～2回程度」、「月に1～2回程度」、「年に数回程度」を合わせた《利用している》は64.2%となっている。

過去調査と比較すると、前回調査では「月に1～2回程度」は10.2%となっており、今回調査で6.4ポイント増加しており、《利用している》は7.2ポイント増加している。

年代別でみると、「年に数回程度」は30歳代から60歳代にかけて最も多く、30歳代から50歳代では5割台となっている。「利用しない」は20歳代以下と70歳以上で最も多くなっている。「月に1～2回程度」は40歳代で2割台と他の年代よりも多くなっている。



【年代別】

(単位：%)

	n	週に3回以上	週に1～2回程度	月に1～2回程度	年に数回程度	利用しない	無回答	
全体	1,190	1.0	2.3	16.6	44.3	33.6	2.2	
年代別	19歳以下	62	-	1.6	1.6	25.8	67.7	3.2
	20歳代	267	-	2.2	12.0	36.0	49.1	0.7
	30歳代	296	2.4	1.4	18.2	51.7	25.0	1.4
	40歳代	329	1.2	3.3	23.4	52.9	18.8	0.3
	50歳代	98	-	2.0	16.3	54.1	26.5	1.0
	60歳代	60	-	-	13.3	41.7	40.0	5.0
	70歳以上	68	1.5	4.4	14.7	8.8	57.4	13.2

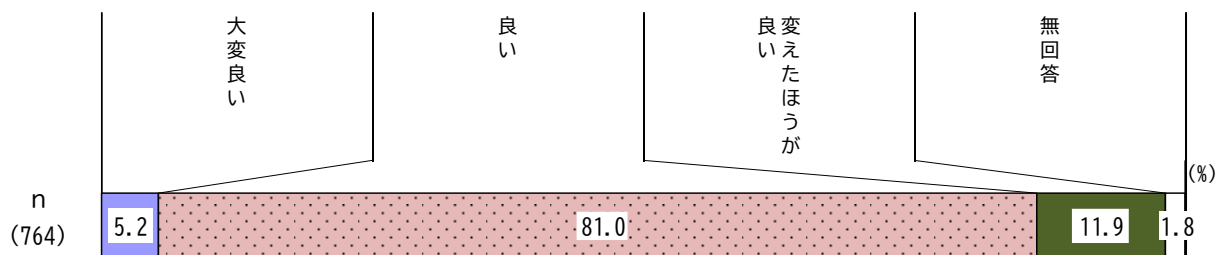
※網掛けは最も多いもの(無回答を除く)

(11) 市ホームページについて

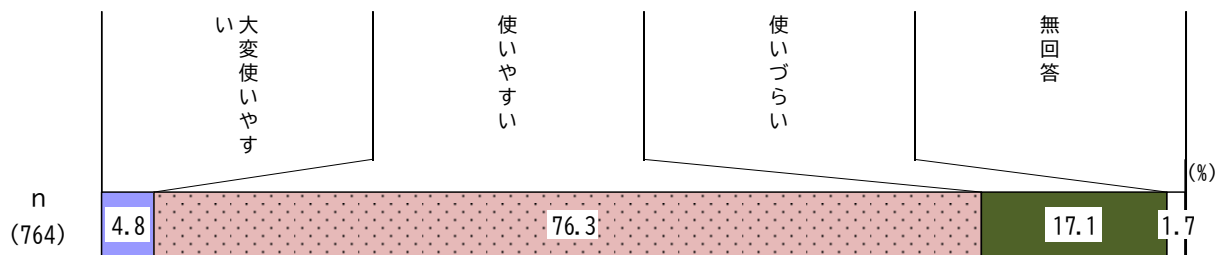
※問 19 で「週に3回以上」、「週に1～2回程度」、「月に1～2回程度」、「年に数回程度」を選択された方にお聞きします。
 問 19-1 市ホームページについてお答えください。あてはまる番号それぞれ1つに○印をお付けください。

市ホームページを利用している人の中で、①ホームページのデザインは、《良い》（「大変良い」と「良い」の合計）が86.2%、②使いやすさ（操作性）は、《使いやすい》（「大変使いやすい」と「使いやすい」の合計）が81.1%、③写真やイラストは、《良い》（「大変良い」と「良い」の合計）が91.1%、④情報の見つけやすさ（分類方法）は、《見つけやすい》（「大変見つけやすい」と「見つけやすい」の合計）が74.6%となっている。

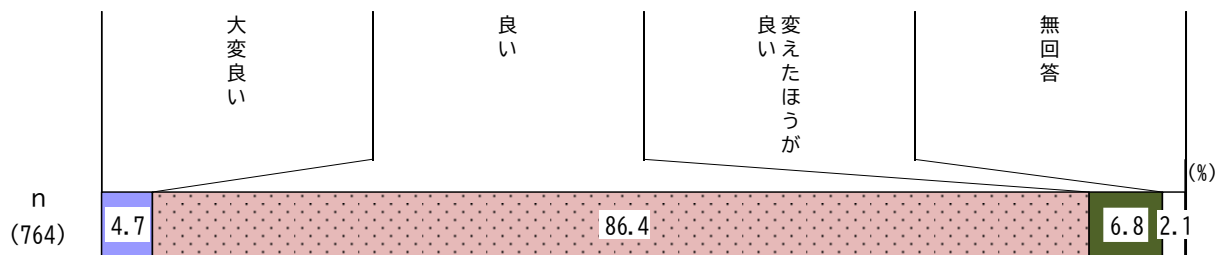
◆ ①ホームページのデザイン



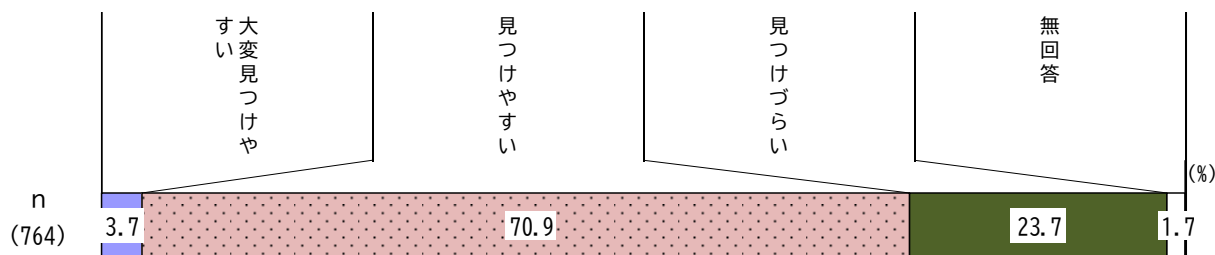
◆ ②使いやすさ（操作性）



◆ ③写真やイラスト



◆ ④情報の見つけやすさ（分類方法）



【年代別】

①ホームページのデザイン

(単位：%)

		n	大変良い	良い	変えたほうが良い	無回答
全体		764	5.2	81.0	11.9	1.8
年代別	19歳以下	18	11.1	83.3	5.6	-
	20歳代	134	12.7	80.6	6.0	0.7
	30歳代	218	4.1	82.6	12.4	0.9
	40歳代	266	3.4	79.3	16.2	1.1
	50歳代	71	1.4	78.9	12.7	7.0
	60歳代	33	6.1	78.8	9.1	6.1
	70歳以上	20	-	95.0	-	5.0

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

②使いやすさ（操作性）

(単位：%)

		n	大変使いやすい	使いやすい	使いづらい	無回答
全体		764	4.8	76.3	17.1	1.7
年代別	19歳以下	18	11.1	88.9	-	-
	20歳代	134	11.2	78.4	9.7	0.7
	30歳代	218	4.1	73.4	21.6	0.9
	40歳代	266	2.6	76.7	19.9	0.8
	50歳代	71	1.4	71.8	19.7	7.0
	60歳代	33	6.1	78.8	9.1	6.1
	70歳以上	20	5.0	85.0	5.0	5.0

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

③写真やイラスト

(単位：%)

		n	大変良い	良い	変えたほうが良い	無回答
全体		764	4.7	86.4	6.8	2.1
年代別	19歳以下	18	5.6	88.9	5.6	-
	20歳代	134	11.2	84.3	3.0	1.5
	30歳代	218	3.2	88.5	7.3	0.9
	40歳代	266	3.8	85.0	9.8	1.5
	50歳代	71	2.8	85.9	5.6	5.6
	60歳代	33	3.0	87.9	-	9.1
	70歳以上	20	-	90.0	5.0	5.0

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

④情報の見つけやすさ（分類方法）

(単位：%)

		n	大変見つけやすい	見つけやすい	見つけづらい	無回答
全体		764	3.7	70.9	23.7	1.7
年代別	19歳以下	18	11.1	88.9	-	-
	20歳代	134	8.2	76.9	14.2	0.7
	30歳代	218	3.2	67.4	28.0	1.4
	40歳代	266	1.5	68.4	29.3	0.8
	50歳代	71	1.4	67.6	23.9	7.0
	60歳代	33	3.0	81.8	15.2	-
	70歳以上	20	10.0	75.0	5.0	10.0

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

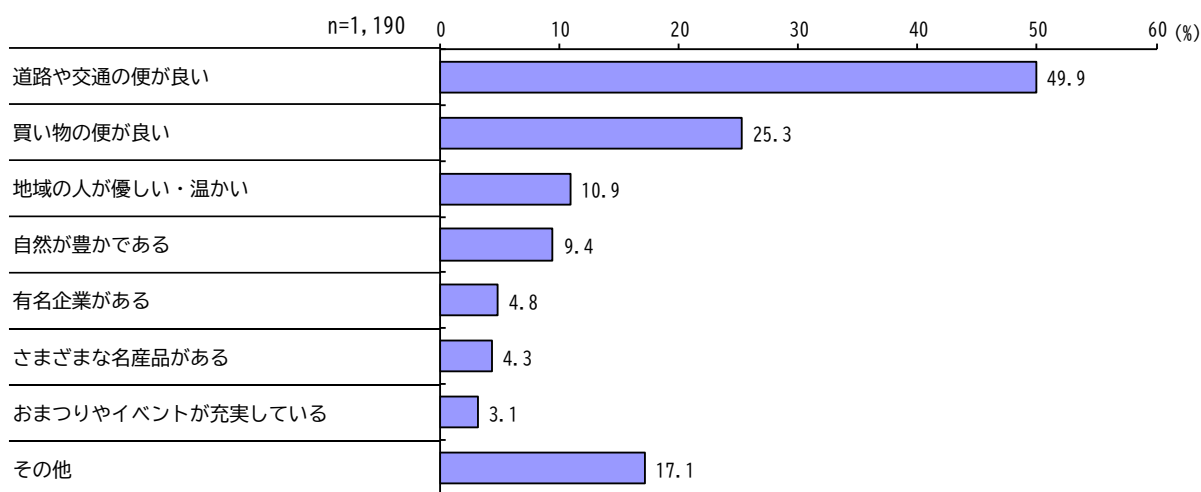
(12) 八潮市の魅力

問 20 八潮市が市内外に誇れる魅力は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

八潮市が市内外に誇れる魅力は、「道路や交通の便が良い」が49.9%と約半数で最も多く、次いで「買い物の便が良い」(25.3%)、「地域の人優しい・温かい」(10.9%)、「自然が豊かである」(9.4%)の順となっている。

年代別でみると、「道路や交通の便が良い」は60歳代を除くすべての年代で最も多く、特に20歳代から40歳代で5割台となっている。「買い物の便が良い」は20歳代と60歳代で3割台、「地域の人優しい・温かい」は19歳以下と70歳以上で2割台と他の年代よりも多くなっている。

居住地区別でみると、「道路や交通の便が良い」はすべての地区で最も多く、特にDブロックでは6割台となっている。また、「買い物の便が良い」はCブロックを除くすべての地区で2割台となっている。



【年代別、居住地区別】

(単位: %)

	n	良	買	い	自	有	が	さ	ト	お	そ	無
		道	い	地	然	名	あ	ま	が	まつ	他	回
		路	物	域	が	企	ま	ま	まつ			答
		や	の	の	豊	業	ざ	ざ	り			
		交	便	人	か	が	ま	ま	し			
		通	が	が	で	あ	ま	ま	イ			
		の	良	優	あ	あ	ま	ま	ベ			
		便	い	し	る	る	ま	ま	ン			
		が	い	い	あ	あ	ま	ま				
					る	る	ま	ま				
					あ	あ	ま	ま				
					る	る	ま	ま				
					あ	あ	ま	ま				
					る	る	ま	ま				
					あ	あ	ま	ま				
					る	る	ま	ま				
					あ	あ	ま	ま				
					る	る	ま	ま				
					あ	あ	ま	ま				
					る	る	ま	ま				
					あ	あ	ま	ま				
					る	る	ま	ま				
全体	1,190	49.9	25.3	10.9	9.4	4.8	4.3	4.3	3.1	17.1	8.6	
年代別	19歳以下	62	33.9	19.4	21.0	9.7	8.1	4.8	3.2	21.0	6.5	
	20歳代	267	54.3	30.3	9.0	10.5	7.1	6.0	6.7	12.0	4.5	
	30歳代	296	57.4	25.7	9.5	7.4	4.4	4.1	2.7	17.2	7.4	
	40歳代	329	52.3	21.6	9.4	8.8	4.0	4.6	2.1	18.2	9.1	
	50歳代	98	40.8	26.5	10.2	10.2	4.1	2.0	-	23.5	9.2	
	60歳代	60	30.0	31.7	8.3	10.0	-	1.7	1.7	26.7	13.3	
	70歳以上	68	36.8	23.5	25.0	16.2	4.4	1.5	1.5	10.3	19.1	
居住地区別	Aブロック	131	30.5	28.2	15.3	14.5	4.6	5.3	3.8	15.3	12.2	
	Bブロック	315	49.2	28.3	14.0	7.6	3.5	4.8	4.4	18.7	7.3	
	Cブロック	170	52.4	17.1	11.2	11.2	6.5	3.5	2.4	17.1	6.5	
	Dブロック	416	60.1	25.7	7.7	10.8	4.3	4.1	2.9	14.2	7.7	
	Eブロック	147	38.8	26.5	8.8	3.4	7.5	3.4	1.4	23.1	10.9	

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

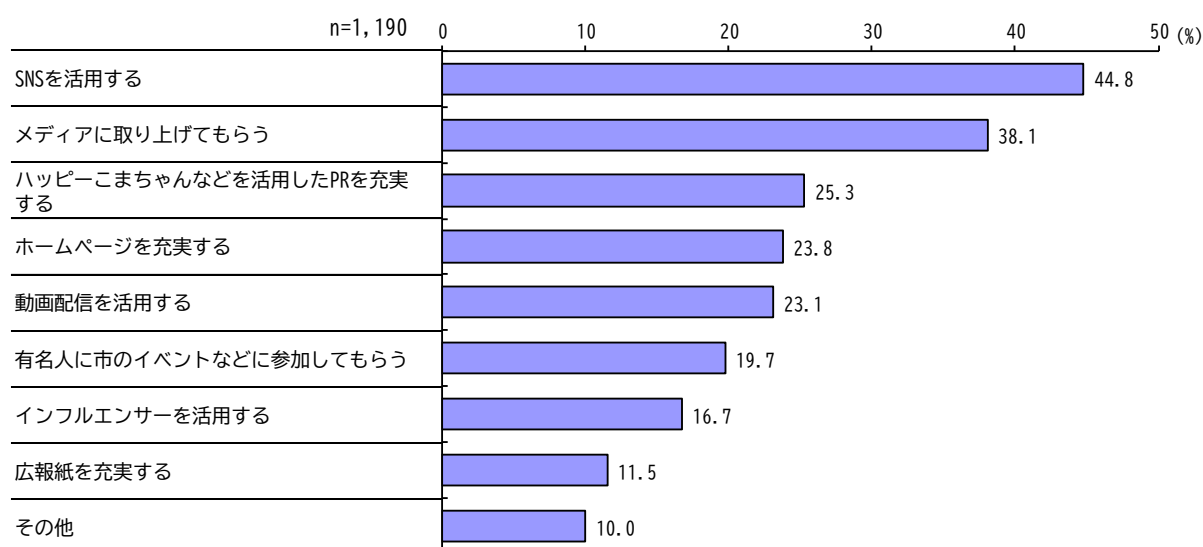
(13) 市の魅力のPR方法

問 21 八潮市の魅力をさらに市内外の方にPRするにはどのような方法が効果的だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

八潮市の魅力を市内外にPRする効果的な方法は、「SNSを活用する」が44.8%と最も多く、次いで「メディアに取り上げてもらう」(38.1%)、「ハッピーこまちゃんなどを活用したPRを充実する」(25.3%)、「ホームページを充実する」(23.8%)、「動画配信を活用する」(23.1%)の順となっている。

年代別で見ると、「SNSを活用する」は30歳代以下で5割台と最も多くなっている。「メディアに取り上げてもらう」は40歳代と50歳代で最も多く、30歳代から50歳代にかけて4割台となっている。「広報紙を充実する」は60歳代以上で最も多く、特に70歳以上では4割台となっている。

居住地区別で見ると、「SNSを活用する」はいずれの地区でも4割台、「メディアに取り上げてもらう」はいずれの地区でも3割以上と多くなっている。「メディアに取り上げてもらう」はDブロックで4割台、「動画配信を活用する」はBブロックで3割台と他の地区よりも多くなっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	SNSを活用する	メディアに取り上げ	などを活用したPR	ハッピーコマちゃん	ホームページを充実	動画配信を活用する	らトなどに参加しても	有名人に市のイベント	活用するインフルエンサーを	広報紙を充実する	その他	無回答
全体	1,190	44.8	38.1	25.3	23.8	23.1	19.7	16.7	11.5	10.0	5.0		
年代別	19歳以下	62	54.8	33.9	29.0	6.5	21.0	30.6	27.4	11.3	11.3	4.8	
	20歳代	267	57.3	35.2	22.8	19.5	26.2	18.7	24.3	7.9	7.5	2.6	
	30歳代	296	56.1	42.6	25.3	24.0	20.9	19.6	17.9	7.4	11.5	2.7	
	40歳代	329	41.0	43.5	26.1	31.3	25.5	20.4	13.7	9.7	11.2	3.6	
	50歳代	98	32.7	40.8	23.5	21.4	22.4	21.4	13.3	8.2	10.2	8.2	
	60歳代	60	11.7	18.3	16.7	26.7	21.7	16.7	6.7	28.3	5.0	15.0	
	70歳以上	68	8.8	23.5	38.2	23.5	13.2	11.8	2.9	42.6	8.8	13.2	
居住地区別	Aブロック	131	41.2	32.8	22.9	25.2	22.1	16.0	13.0	12.2	9.9	9.2	
	Bブロック	315	42.2	34.9	24.8	23.5	30.5	22.2	14.6	12.7	10.2	4.1	
	Cブロック	170	45.3	35.3	24.1	27.6	25.9	21.2	17.6	11.2	10.0	2.4	
	Dブロック	416	48.6	44.2	26.0	23.1	19.2	19.0	18.3	9.4	10.8	4.8	
	Eブロック	147	45.6	36.7	28.6	22.4	16.3	18.4	20.4	15.0	6.1	4.8	

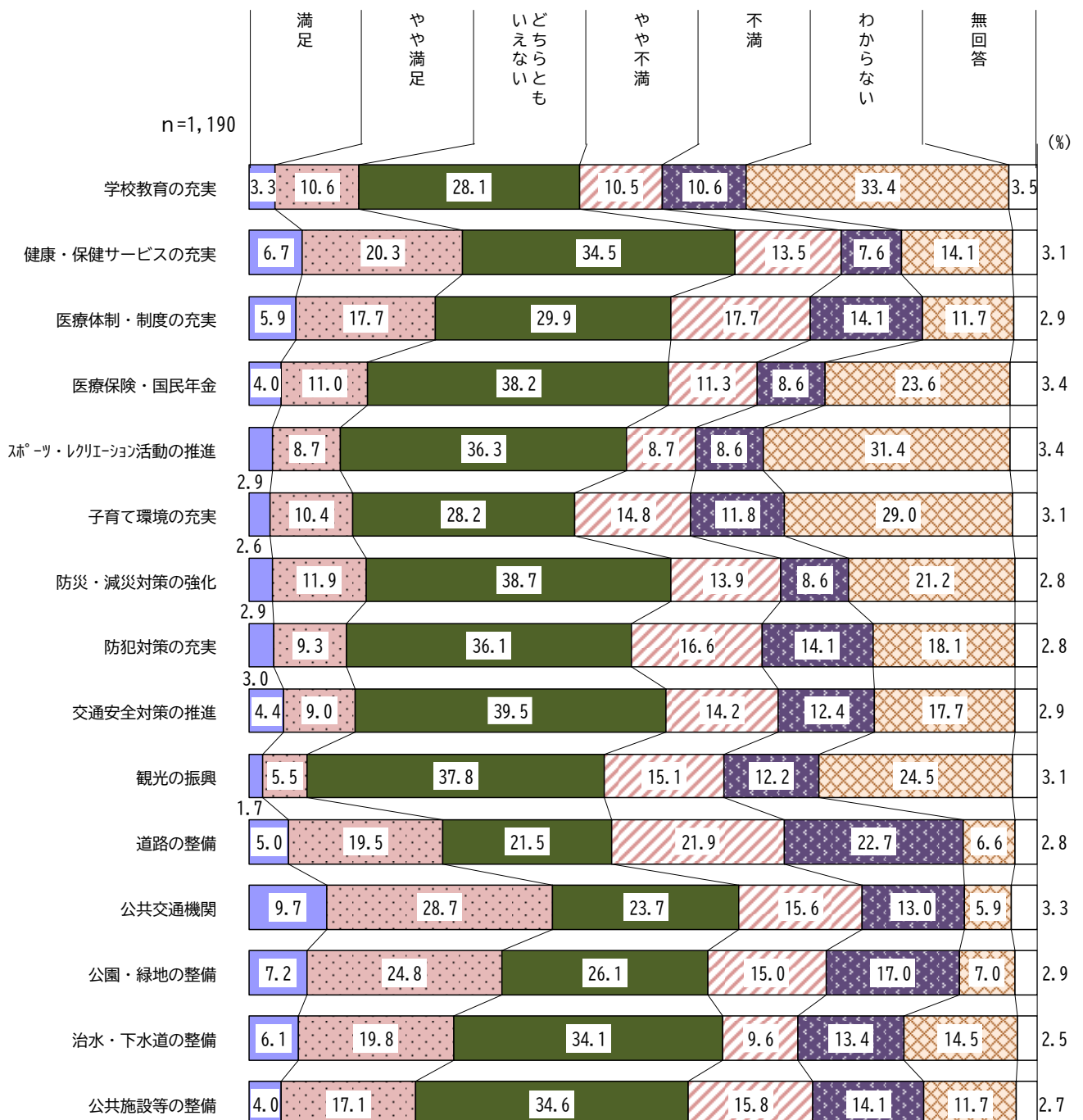
※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

4. 市政に対する評価と今後への期待

(1) 市政に対する満足度

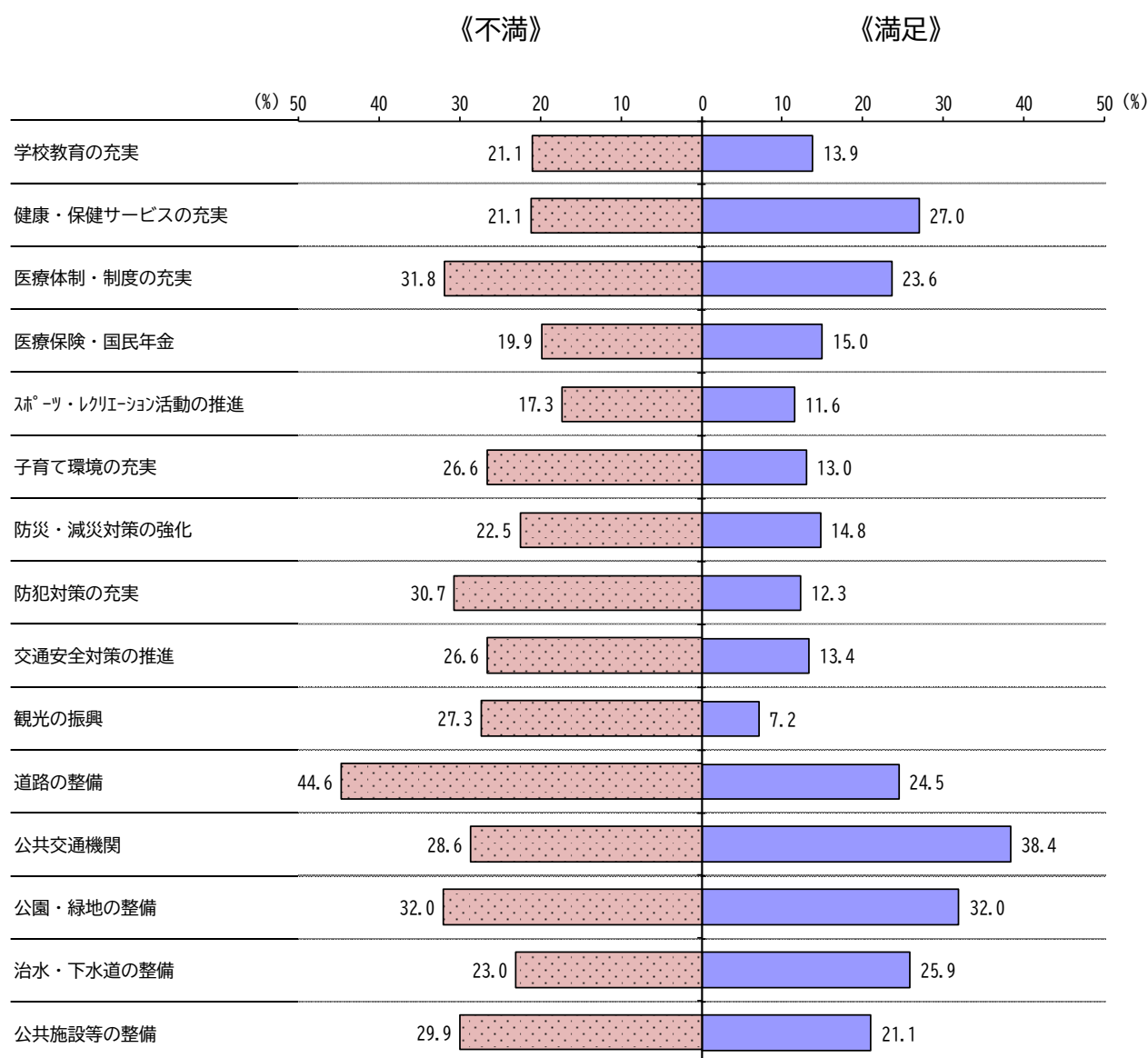
問 22 以下の 15 項目について、満足度をお答えください。
 回答例にならって、これまで進めてきた施策の「満足度」について、今のお気持ちに最も近い番号を1つずつ選んで回答欄に○印をお付けください。

15 項目の市政に対する満足度をみると、《満足》（「満足」と「やや満足」の合計）が多い項目は、「公共交通機関」、「公園・緑地の整備」が3割台となっている。反対に《不満》（「不満」と「やや不満」の合計）が多い項目は、「道路の整備」が4割台、「公園・緑地の整備」、「医療体制・制度の充実」、「防犯対策の充実」が3割台となっている。



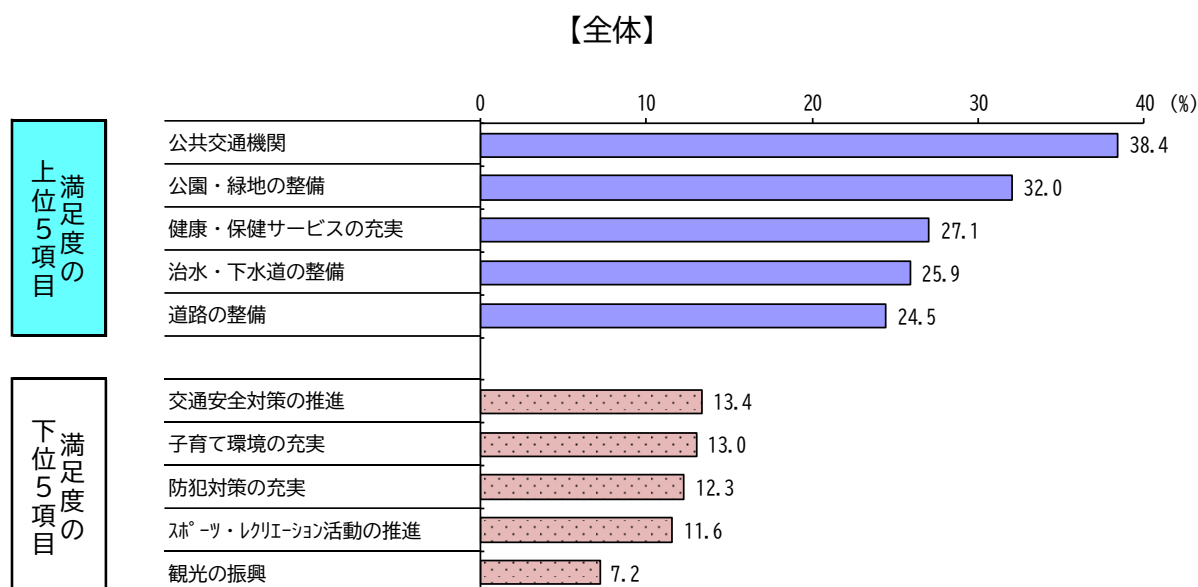
【《満足》と《不満》】

15項目中で《満足》は「公共交通機関」が38.4%と最も多く、次いで「公園・緑地の整備」(32.0%)、「健康・保健サービスの充実」(27.0%)、「治水・下水道の整備」(25.9%)、「道路の整備」(24.5%)の順となっている。一方、《不満》は「道路の整備」が44.6%と最も多く、次いで「公園・緑地の整備」(32.0%)、「医療体制・制度の充実」(31.8%)、「防犯対策の充実」(30.7%)、「公共施設等の整備」(29.9%)の順に続いている。



【満足度の上位及び下位5項目】

全体の《満足》の上位5項目は、「公共交通機関」と「公園・緑地の整備」が3割台、「健康・保健サービスの充実」、「治水・下水道の整備」、「道路の整備」が2割台となっている。《満足》の下位5項目は、「観光の振興」が1割未満で最も少なく、「スポーツ・レクリエーション活動の推進」、「防犯対策の充実」、「子育て環境の充実」、「交通安全対策の推進」が1割台となっている。



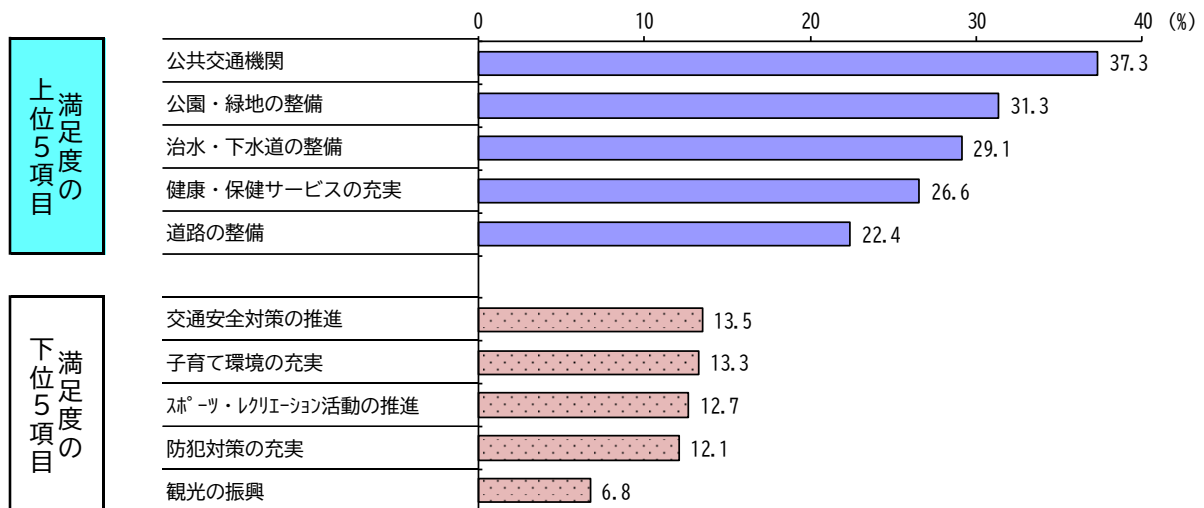
※上位および下位5項目の図の表示について

全項目を数値の大きい順に並べ替えした後、同率・同順位のものが発生している項目について施策番号（106 ページの間 22 の表を参照）の順で並べ替えした。この順で表示された上位5項目、下位5項目である。（51 ページまで同様）

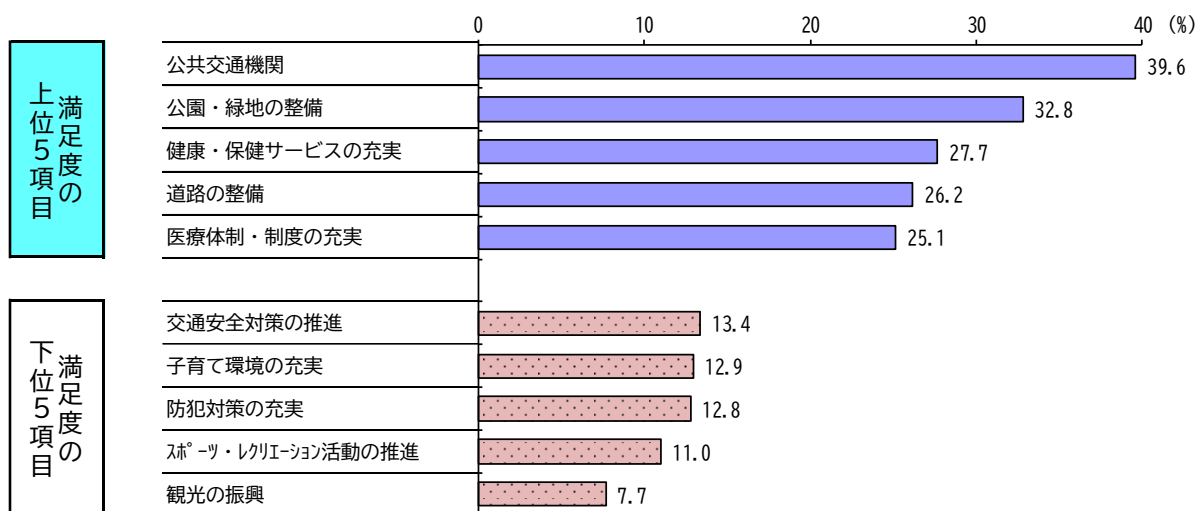
第2章 調査結果

性別でみると、《満足》の上位5項目は、「公共交通機関」、「公園・緑地の整備」、「健康・保健サービスの充実」、「道路の整備」が男女ともに入っているが、「治水・下水道の整備」は男性で、「医療体制・制度の充実」は女性で入っており、性別による違いもみられる。下位5項目は男女ともに同じ項目が入っており、割合もあまり差がない。

【性別（男性）】



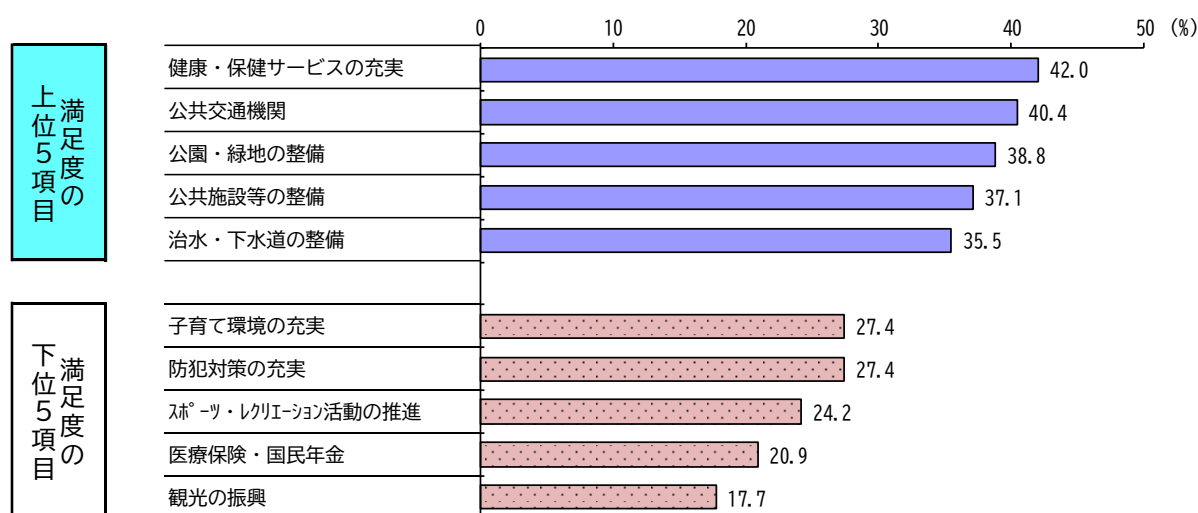
【性別（女性）】



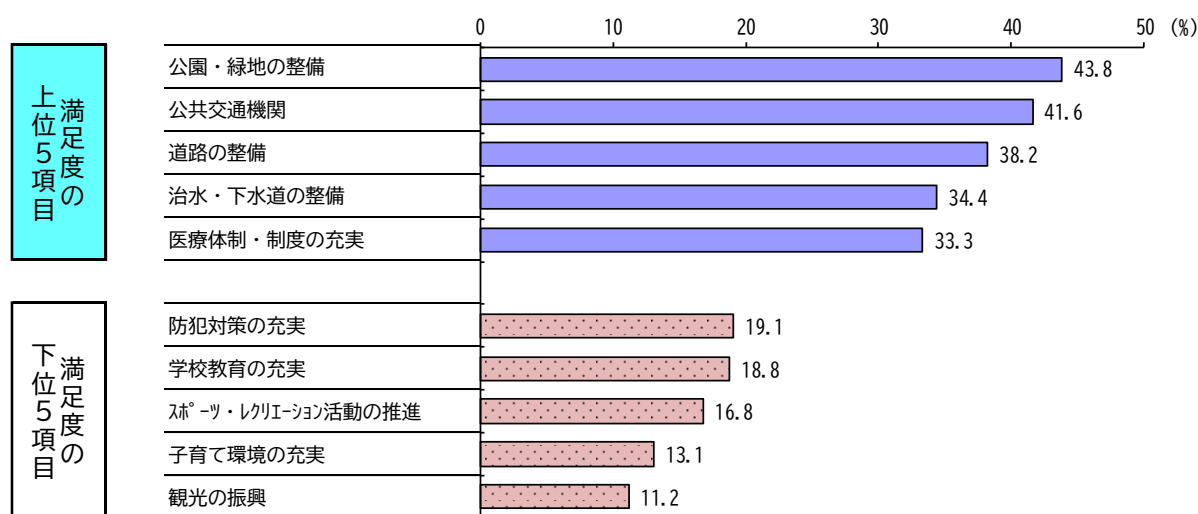
年代別でみると、《満足》の上位5項目では、「公共交通機関」、「公園・緑地の整備」、「健康・保健サービスの充実」、「治水・下水道の整備」、「医療体制・制度の充実」、「道路の整備」は多くの年代で上位に入っている。また、「公共施設等の整備」は19歳以下で、「医療保険・国民年金」は70歳以上で上位5項目に入っている。

下位5項目では、「観光の振興」はすべての年代で下位に入っており、「スポーツ・レクリエーション活動の推進」、「防犯対策の充実」、「子育て環境の充実」、「交通安全対策の推進」なども半数以上の年代で下位5項目に入っている。「学校教育の充実」は20歳代、30歳代、70歳以上で、「医療保険・国民年金」は19歳以下、50歳代、60歳代で下位となっている。

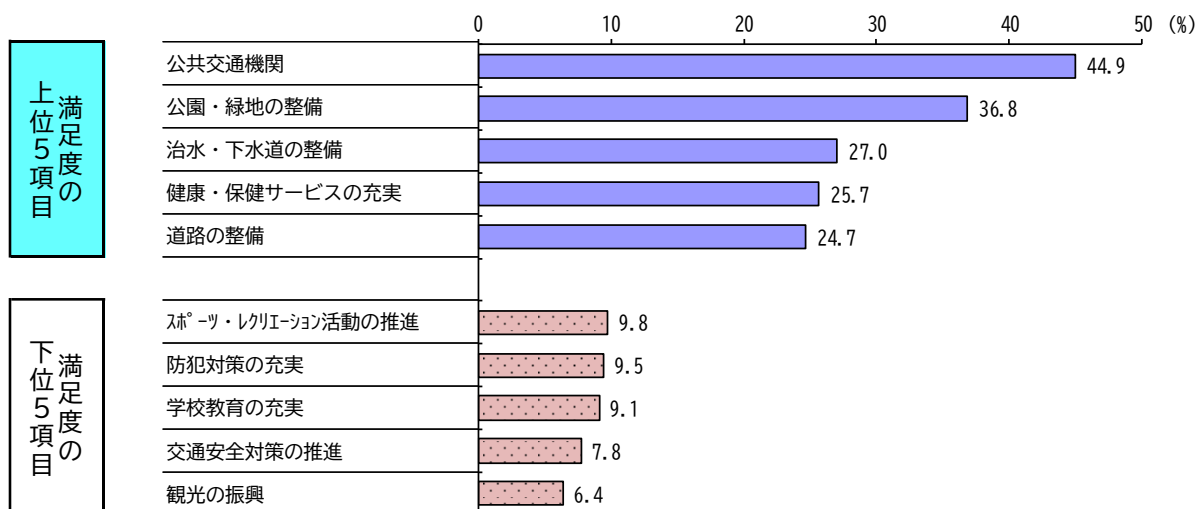
【年代別（19歳以下）】



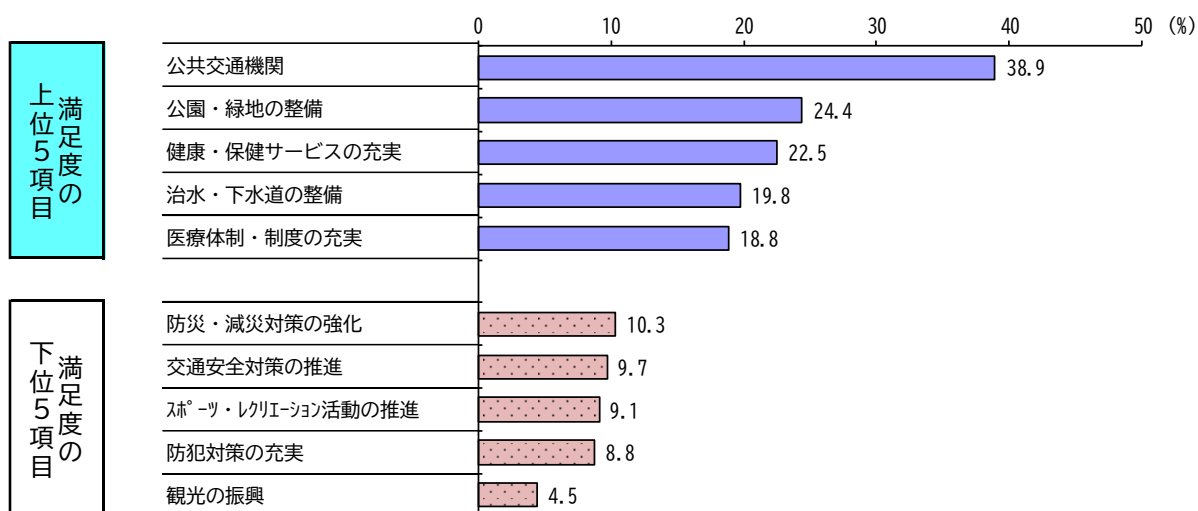
【年代別（20歳代）】



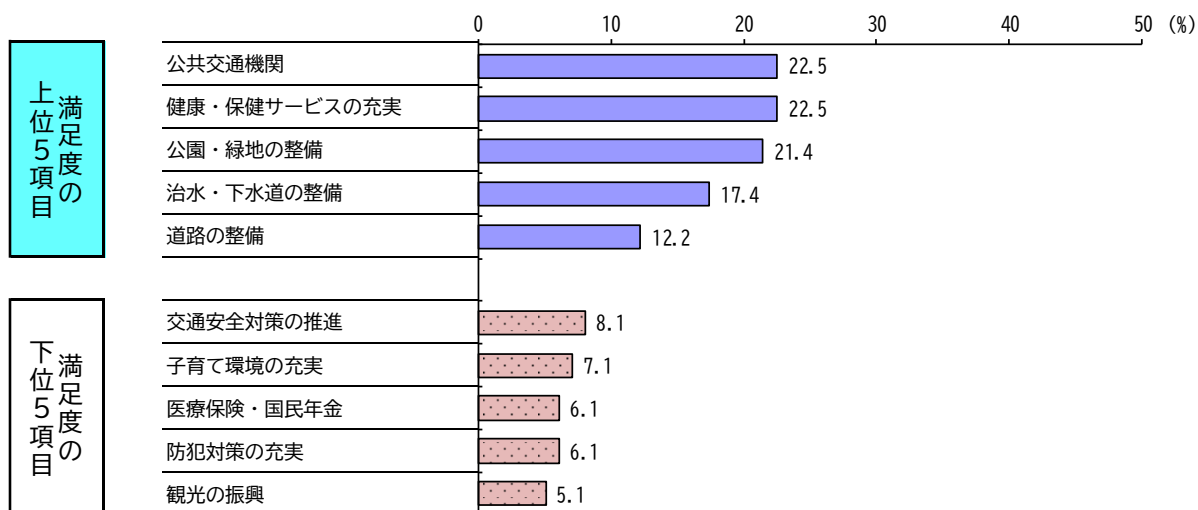
【年代別（30歳代）】



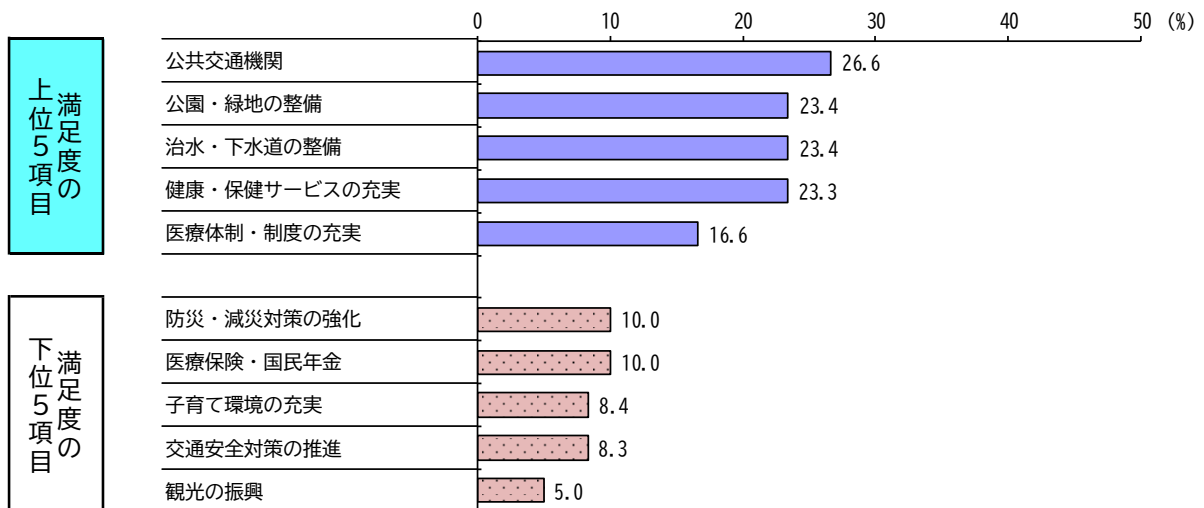
【年代別（40歳代）】



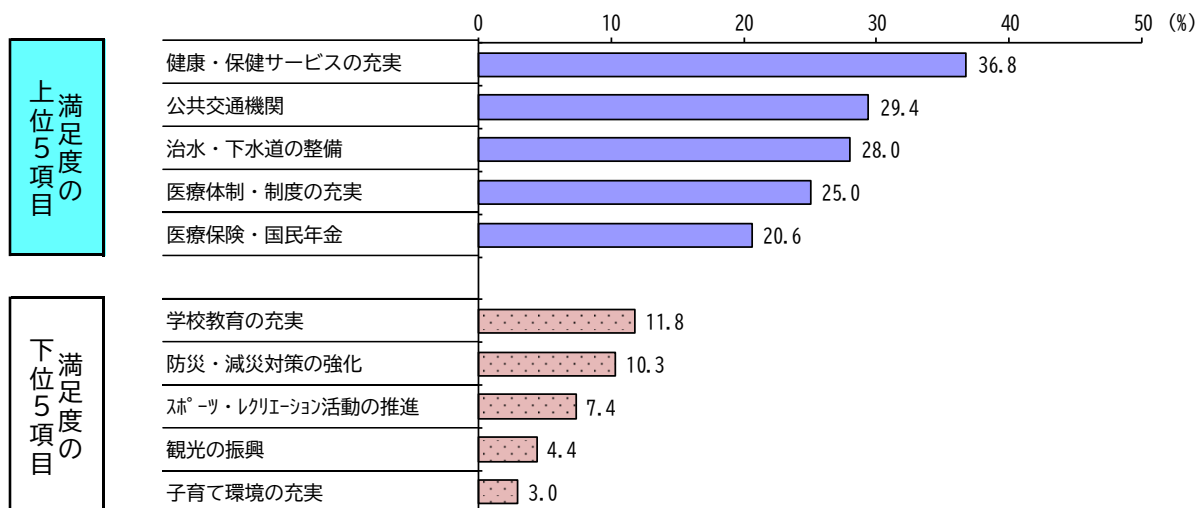
【年代別（50歳代）】



【年代別（60歳代）】



【年代別（70歳以上）】

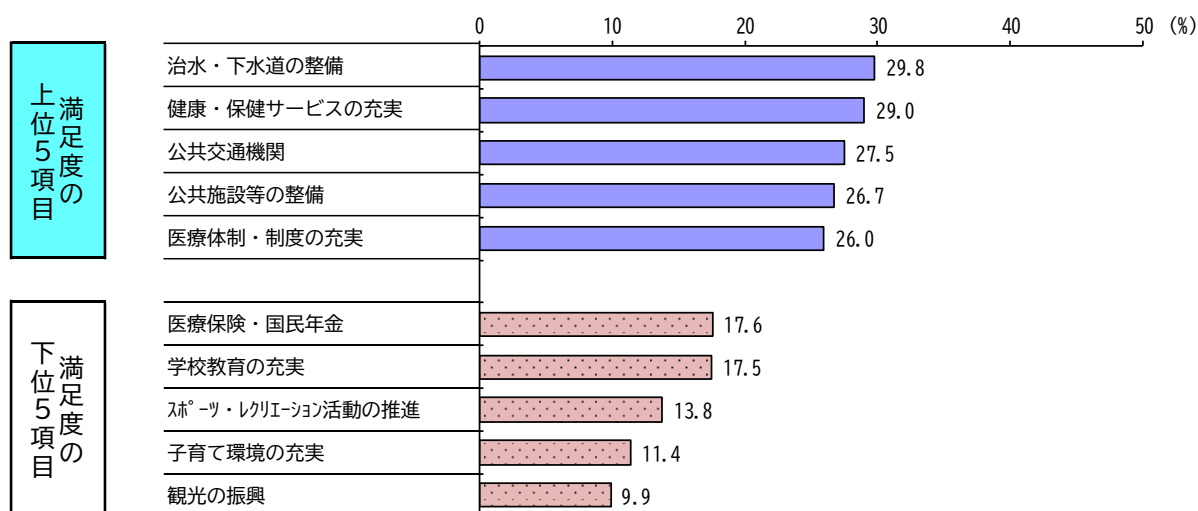


第2章 調査結果

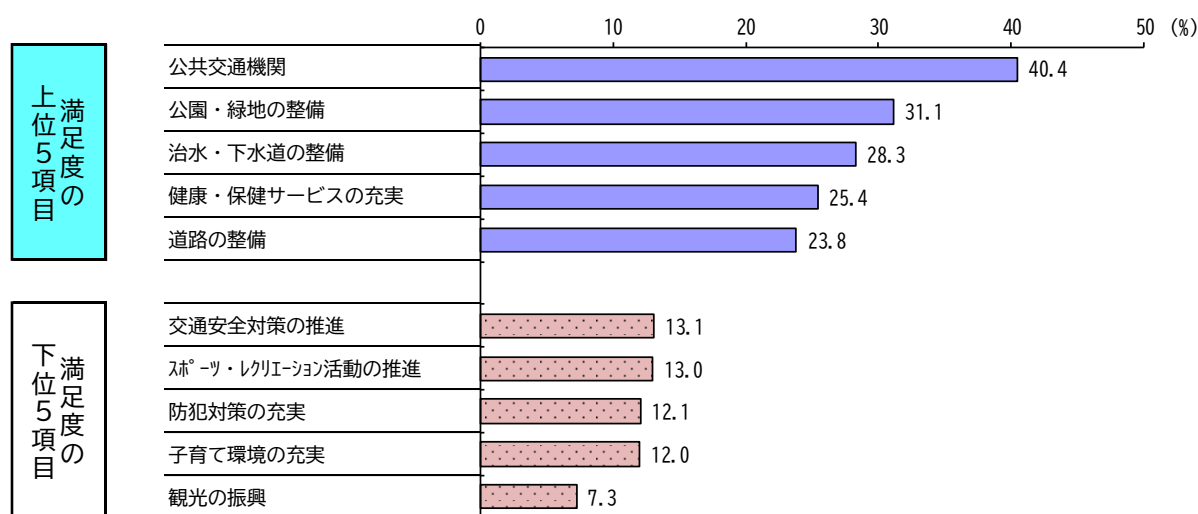
居住地区別でみると、《満足》の上位5項目では、「公共交通機関」、「健康・保健サービスの充実」、「治水・下水道の整備」はすべての地区で上位に入っており、「公園・緑地の整備」、「道路の整備」、「医療体制・制度の充実」も半数以上の地区で上位に入っている。また、「公共施設等の整備」はAブロックで上位5項目に入っている。

下位5項目では、「観光の振興」や「スポーツ・レクリエーション活動の推進」はすべての地区で下位に入っており、「防犯対策の充実」、「子育て環境の充実」、「交通安全対策の推進」も半数以上の年代で下位5項目に入っている。「学校教育の充実」はAブロックとDブロックで、「防災・減災対策の強化」はCブロックとDブロックで、「医療保険・国民年金」はAブロックで下位となっている。

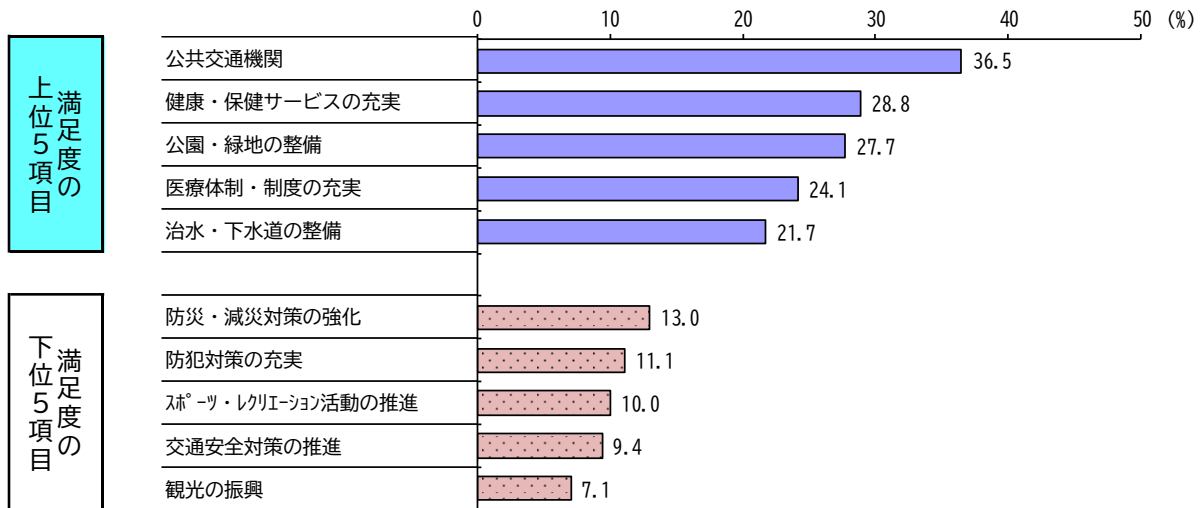
【居住地区別（Aブロック）】



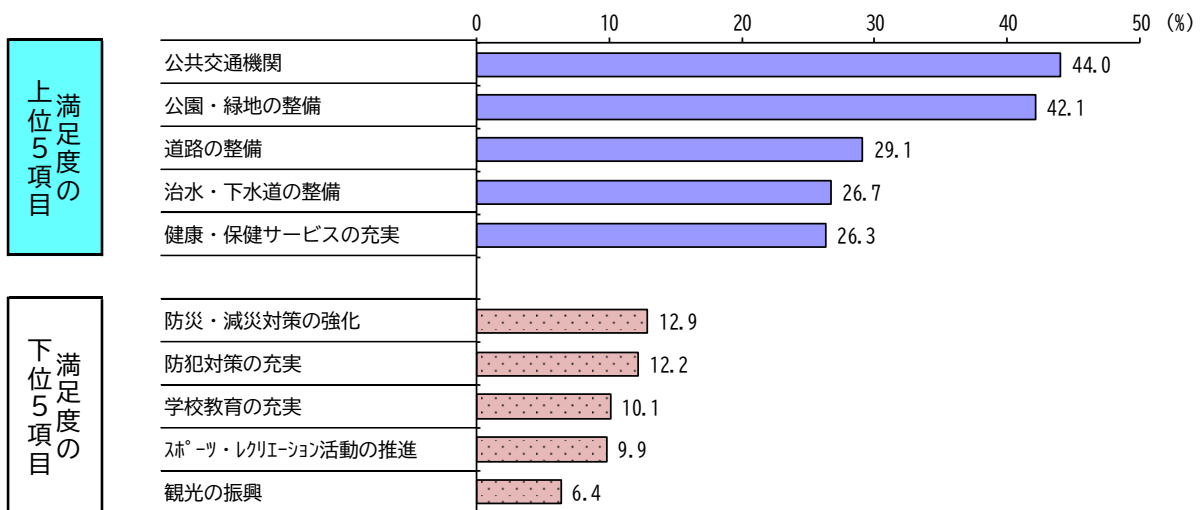
【居住地区別（Bブロック）】



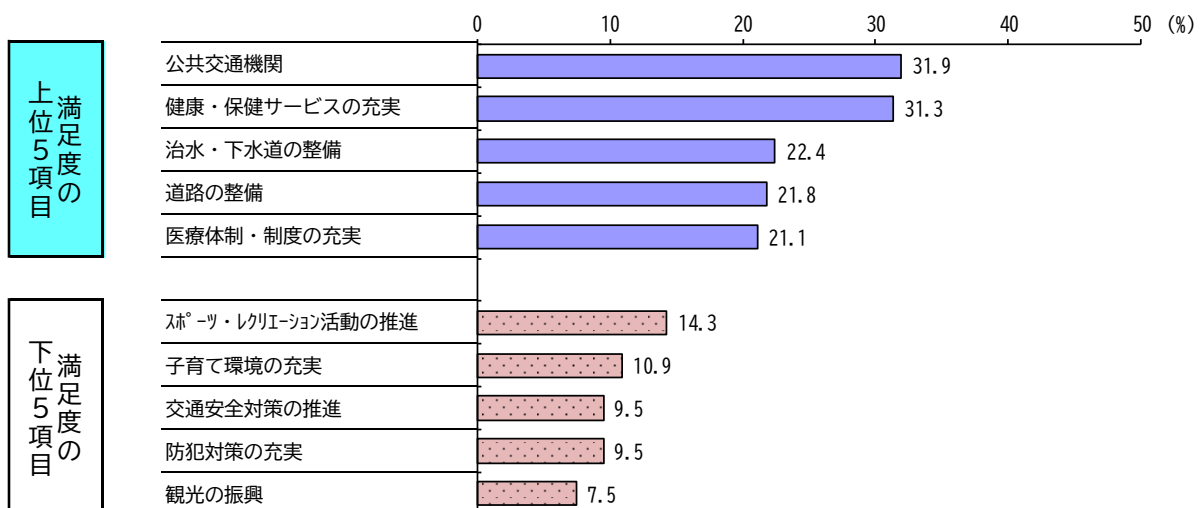
【居住地区別（Cブロック）】



【居住地区別（Dブロック）】



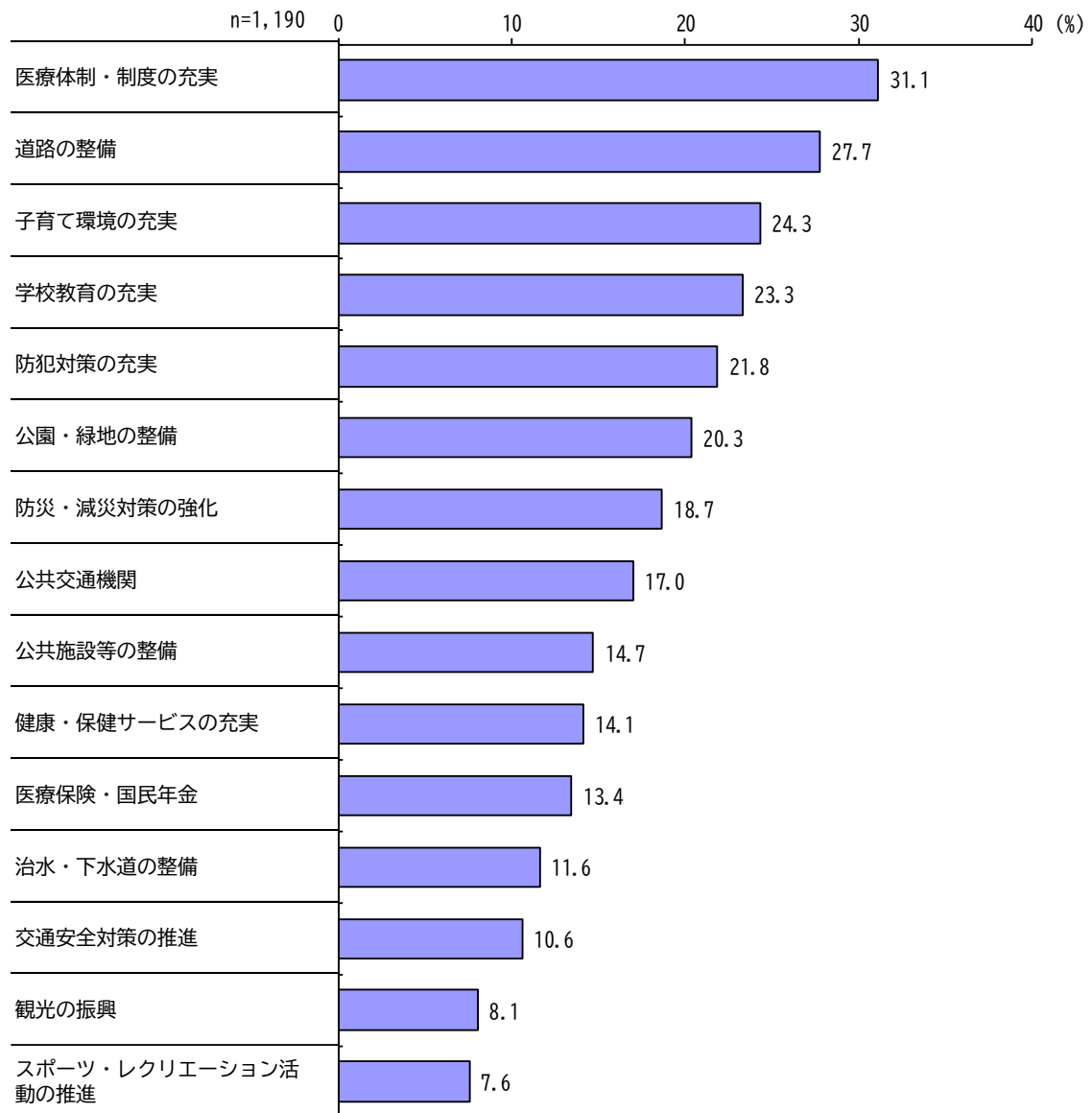
【居住地区別（Eブロック）】



(2) 特に力を入れてほしい施策

問 23 上記の表中の 15 項目内で、特に市に力を入れてほしい施策を3つまで選び、回答欄にその番号を記入してください。また、上記以外の項目で力を入れてほしい施策があれば、その他の回答欄にご記入ください。

市に特に力を入れてほしい施策は、「医療体制・制度の充実」が31.1%で最も多く、次いで「道路の整備」(27.7%)、「子育て環境の充実」(24.3%)、「学校教育の充実」(23.3%)、「防犯対策の充実」(21.8%)の順となっている。



性別でみると、「医療体制・制度の充実」、「道路の整備」、「子育て環境の充実」、「学校教育の充実」、「防犯対策の充実」は男女ともに全体と同じく上位5項目に入っている。女性は、「公園・緑地の整備」についても同率第5位となっている。

年代別でみると、「医療体制・制度の充実」と「道路の整備」はすべての年代で上位に入っており、「子育て環境の充実」は20歳代から40歳代で、「防犯対策の充実」は50歳代以下で、「防災・減災対策の強化」や「治水・下水道の整備」は50歳代以上で上位に入っている。

居住地区別でみると、「医療体制・制度の充実」と「道路の整備」がすべての地区で、「子育て環境の充実」と「学校教育の充実」がAブロックを除くすべての地区で上位に入っている。

【性別、年代別、居住地区別】

(単位：%)

区分	順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体	n=1,190	医療体制・制度の充実 31.1	道路の整備 27.7	子育て環境の充実 24.3	学校教育の充実 23.3	防犯対策の充実 21.8
性別	男性 n=504	道路の整備 29.4	医療体制・制度の充実 28.8	子育て環境の充実 22.4	学校教育の充実 22.0	防犯対策の充実 21.6
	女性 n=672	医療体制・制度の充実 32.9	道路の整備 26.8	子育て環境の充実 25.9	学校教育の充実 24.4	防犯対策の充実／公園・緑地の整備 22.2
年代別	19歳以下 n=62	学校教育の充実／防犯対策の充実 27.4		医療体制・制度の充実／道路の整備 25.8		公共交通機関 24.2
	20歳代 n=267	道路の整備 30.7	医療体制・制度の充実 25.8	子育て環境の充実 24.3	防犯対策の充実 22.8	公共交通機関 22.5
	30歳代 n=296	子育て環境の充実 40.2	学校教育の充実 31.4	医療体制・制度の充実 26.4	防犯対策の充実 24.0	道路の整備 23.6
	40歳代 n=329	医療体制・制度の充実 35.3	道路の整備 29.2	学校教育の充実 25.2	子育て環境の充実 23.7	防犯対策の充実 20.7
	50歳代 n=98	医療体制・制度の充実 35.7	道路の整備 33.7	防犯対策の充実 22.4	公園・緑地の整備 20.4	健康・保健サービスの充実／防災・減災対策の強化 など* 19.4
	60歳代 n=60	医療体制・制度の充実 43.3	防災・減災対策の強化 30.0	道路の整備 28.3	治水・下水道の整備 26.7	健康・保健サービスの充実／医療保険・国民年金 25.0
	70歳以上 n=68	医療体制・制度の充実 39.7	防災・減災対策の強化／公園・緑地の整備 23.5		道路の整備／治水・下水道の整備 22.1	
	Aブロック n=131	医療体制・制度の充実 36.6	道路の整備 27.5	公共交通機関 26.7	医療保険・国民年金／公園・緑地の整備 20.6	
居住地区別	Bブロック n=315	医療体制・制度の充実 35.6	道路の整備 29.2	学校教育の充実 23.5	子育て環境の充実 22.9	防犯対策の充実 22.5
	Cブロック n=170	道路の整備 31.2	学校教育の充実 27.6	子育て環境の充実 24.7	医療体制・制度の充実 23.5	公園・緑地の整備 21.2
	Dブロック n=416	医療体制・制度の充実 29.3	子育て環境の充実 26.7	防犯対策の充実 26.4	学校教育の充実 23.3	防災・減災対策の強化／道路の整備 21.2
	Eブロック n=147	道路の整備 40.1	医療体制・制度の充実 30.6	子育て環境の充実 25.2	学校教育の充実／公園・緑地の整備 21.1	

※この他、公共交通機関／治水・下水道の整備／公共施設等の整備

第2章 調査結果

居住年数別でみると、「医療体制・制度の充実」はすべての年数で上位に入っている。また「道路の整備」、「子育て環境の充実」、「学校教育の充実」、「防犯対策の充実」もほとんどの年数で上位5項目に入っている。また、「防災・減災対策の強化」は20年以上の居住者が第3位、「公園・緑地の整備」は1年～5年未満と20年以上の居住者で第4位、「公共交通機関」は1年未満と20年以上の居住者で第5位（1年未満は同率第4位）となっている。

定住意向別でみると、「医療体制・制度の充実」、「道路の整備」、「子育て環境の充実」、「学校教育の充実」はすべての定住意向で上位5項目に入っている。「防犯対策の充実」は、当分の間は住み続けたい人で第4位、引っ越したい人で第5位となっている。「公園・緑地の整備」はずっと住み続けたい人で第5位、わからない人で第3位、「公共交通機関」は引っ越したい人で第5位と、全体とは異なる項目が上位に入っている。

【居住年数別、定住意向別】

(単位：%)

区分	順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体	n=1,190	医療体制・制度の充実 31.1	道路の整備 27.7	子育て環境の充実 24.3	学校教育の充実 23.3	防犯対策の充実 21.8
居住年数別	1年未満 n=48	医療体制・制度の充実 33.3	道路の整備 31.3	防犯対策の充実 25.0	子育て環境の充実／公共交通機関 20.8	
	1年～5年未満 n=251	子育て環境の充実 39.4	医療体制・制度の充実 25.9	防犯対策の充実 25.5	公園・緑地の整備 23.9	学校教育の充実 23.5
	5年～10年未満 n=147	子育て環境の充実 32.0	学校教育の充実 29.3	防犯対策の充実 28.6	医療体制・制度の充実 27.2	道路の整備 25.9
	10年～20年未満 n=280	医療体制・制度の充実 36.1	道路の整備 29.3	学校教育の充実 28.2	防犯対策の充実 21.8	子育て環境の充実 20.4
	20年以上 n=459	医療体制・制度の充実 32.2	道路の整備 30.3	防災・減災対策の強化 22.0	公園・緑地の整備 20.0	学校教育の充実／公共交通機関 19.6
	定住意向別	ずっと住み続けたい n=224	道路の整備 30.8	医療体制・制度の充実 29.0	学校教育の充実／子育て環境の充実 25.0	
当分の間は住み続けたい n=566		医療体制・制度の充実 32.9	道路の整備 27.6	子育て環境の充実 25.6	防犯対策の充実 24.2	学校教育の充実 23.7
引っ越したい n=159		医療体制・制度の充実 28.3	道路の整備 27.0	学校教育の充実 23.3	子育て環境の充実 22.6	防犯対策の充実／公共交通機関 21.4
わからない n=227		医療体制・制度の充実 30.8	道路の整備 27.3	公園・緑地の整備 22.9	学校教育の充実／子育て環境の充実 21.6	

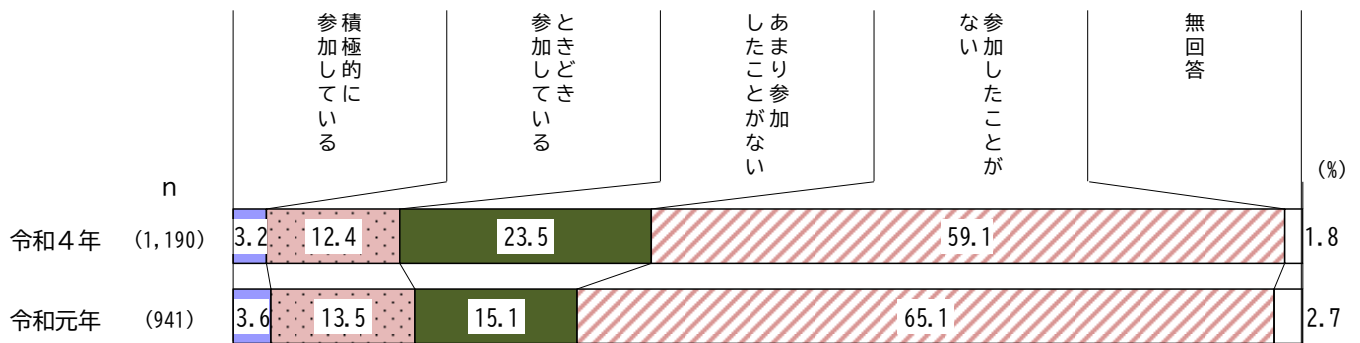
(3) 地域活動への参加状況

問 24 あなたは、町会・自治会、NPO、ボランティア等(文化・スポーツ活動等も含む)の地域活動にどの程度参加していますか。(〇は1つ)

地域活動への参加状況としては、「参加したことがない」が59.1%と最も多くなっている。「積極的に参加している」が3.2%、「ときどき参加している」が12.4%で、これらを合わせた《参加している》は15.6%となっている。

過去の調査と比較すると、前回調査では《参加している》が17.1%となっており、今回調査で《参加している》は1.5ポイント減少している。また、「あまり参加したことがない」は、前回調査より8.4ポイント増加し、「参加したことがない」は6.0ポイント減少しており、地域活動に参加したことがある市民が増加傾向にある。

性別、年代別、居住地区別でみると、70歳以上を除くすべての項目で「参加したことがない」が最も多くなっている。《参加している》は、年代別では50歳以上で2割を超えて多く、70歳以上では3割台となっている。また、居住地区別ではAブロックで2割台と他の地区よりも多くなっている。



【性別、年代別、居住地区別】

(単位: %)

	n	積極的 に参加 している	ときど き参加 している	あまり 参加し ない	参加し たこ とが ない	無 回 答	
全 体	1,190	3.2	12.4	23.5	59.1	1.8	
性別	男性	504	3.4	11.1	22.6	61.1	1.8
	女性	672	3.1	13.5	24.1	58.2	1.0
年代別	19歳以下	62	-	19.4	32.3	45.2	3.2
	20歳代	267	0.7	7.1	22.5	69.7	-
	30歳代	296	2.4	6.1	15.2	74.7	1.7
	40歳代	329	4.0	14.0	27.1	54.4	0.6
	50歳代	98	6.1	23.5	27.6	41.8	1.0
	60歳代	60	6.7	20.0	28.3	41.7	3.3
	70歳以上	68	8.8	25.0	30.9	29.4	5.9
居住地区別	Aブロック	131	4.6	20.6	30.5	42.7	1.5
	Bブロック	315	3.5	10.8	27.9	57.1	0.6
	Cブロック	170	2.9	14.1	22.4	60.6	-
	Dブロック	416	1.9	9.9	15.9	70.7	1.7
	Eブロック	147	5.4	14.3	32.0	44.9	3.4

※網掛けは最も多いもの(無回答を除く)

第2章 調査結果

家族構成別、居住形態別で見ると、すべての項目で「参加したことがない」が最も多くなっている。《参加している》は、家族構成別では二世帯世帯（親と子）で、居住形態別では一戸建て住宅（持ち家）で最も多くなっている。

【家族構成別、居住形態別】

(単位：%)

	n	加積 し極 て的 い に る 参	加と しき てど いき る 参	なしあ いたま こり と参 が加	と参 が加 ない たこ	無 回 答	
全体	1,190	3.2	12.4	23.5	59.1	1.8	
家族 構成 別	単身世帯	165	1.8	2.4	12.7	80.0	3.0
	夫婦のみ	197	3.0	11.2	16.8	67.0	2.0
	二世帯世帯（親と子）	702	3.8	15.2	26.5	53.6	0.9
	三世帯世帯（親と子と孫）	85	1.2	14.1	41.2	43.5	-
	その他	29	3.4	6.9	13.8	72.4	3.4
居住 形態 別	一戸建て住宅（持ち家）	665	5.1	19.1	31.4	43.0	1.4
	一戸建て住宅（借家）	21	4.8	9.5	19.0	66.7	-
	公営住宅（借家）	12	-	8.3	16.7	75.0	-
	分譲マンション	155	0.6	9.0	20.0	69.7	0.6
	民間アパート・賃貸マンション	310	0.3	1.0	10.3	86.1	2.3
	社宅・会社寮	16	-	-	6.3	93.8	-
	その他	5	20.0	20.0	20.0	40.0	-

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

(4) 参加したことがない理由

※問 24 で「あまり参加したことがない」または「参加したことがない」を選択された方にお聞きします。
問 24-1 その理由は次のうちどれですか。(○は1つ)

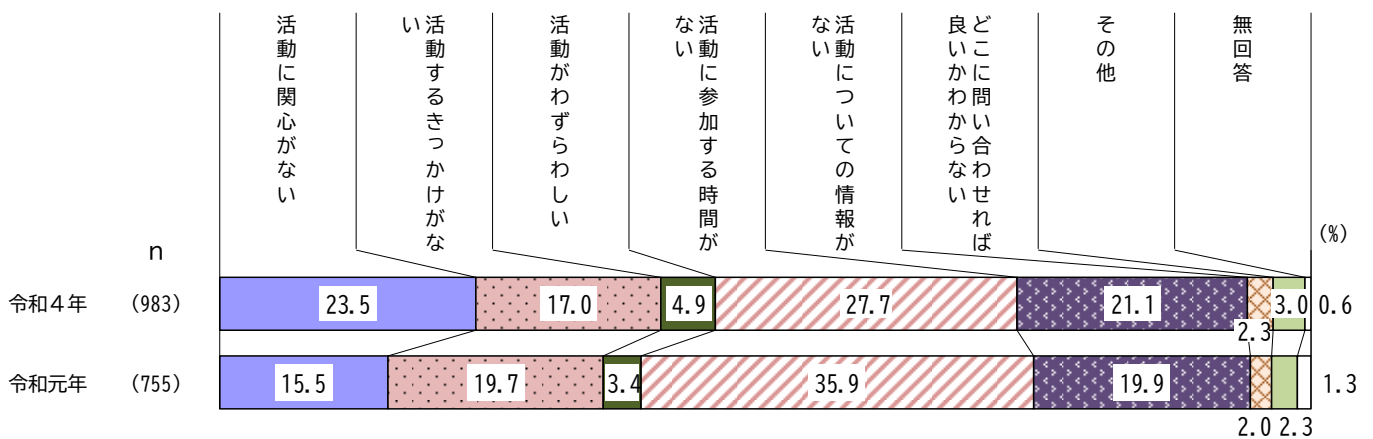
地域活動に参加したことがない理由は、「活動に参加する時間がない」が27.7%と最も多く、次いで「活動に関心がない」が23.5%、「活動についての情報がない」が21.1%と2割台で多くなっている。

過去の調査と比較すると、「活動に参加する時間がない」は前回調査(35.9%)から8.2ポイント減少しており、反対に「活動に関心がない」は前回調査(15.5%)から8.0ポイント増加している。

性別でみると、「活動に参加する時間がない」が男女ともに最も多くなっている。

年代別でみると、「活動に参加する時間がない」は19歳以下と30歳代から60歳代にかけて最も多く、「活動するきっかけがない」は60歳代で、「活動についての情報がない」は70歳以上で最も多くなっている。また、「活動に関心がない」は50歳代以下で2割台と多くなっている。

居住地区別でみると、「活動に参加する時間がない」はいずれの地区でも最も多く、「活動に関心がない」もすべての地区で2割台となっている。



【性別、年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	活動に関心がない	活動するきっかけがない	活動がわずらわしい	活動に参加する時間がない	活動についての情報がない	どこにいかかわからない	その他	無回答	
全体	983	23.5	17.0	4.9	27.7	21.1	2.3	3.0	0.6	
性別	男性	422	25.6	16.4	5.7	26.3	20.1	2.6	2.6	0.7
	女性	553	21.9	17.5	4.2	28.9	21.7	2.2	3.1	0.5
年代別	19歳以下	48	22.9	18.8	2.1	33.3	18.8	2.1	2.1	-
	20歳代	246	27.6	18.7	3.7	27.2	17.1	3.3	1.2	1.2
	30歳代	266	24.1	17.3	4.1	27.1	24.8	1.1	1.5	-
	40歳代	268	22.8	14.6	6.7	27.6	21.6	3.0	3.4	0.4
	50歳代	68	22.1	10.3	5.9	38.2	20.6	-	2.9	-
	60歳代	42	11.9	23.8	7.1	23.8	16.7	7.1	7.1	2.4
	70歳以上	41	14.6	22.0	4.9	14.6	24.4	-	17.1	2.4
居住地区別	Aブロック	96	28.1	11.5	3.1	37.5	10.4	1.0	6.3	2.1
	Bブロック	268	22.8	17.9	5.2	26.9	19.8	2.6	4.1	0.7
	Cブロック	141	27.0	12.8	5.0	27.7	24.1	1.4	2.1	-
	Dブロック	360	21.1	20.8	4.4	25.8	23.6	2.2	1.4	0.6
	Eブロック	113	24.8	12.4	7.1	27.4	21.2	4.4	2.7	-

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

5. ^{エスディーゼーズ}SDGsについて

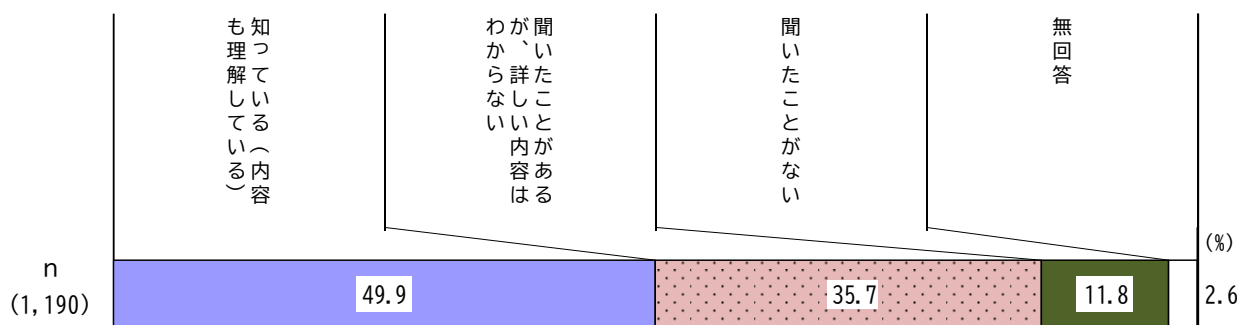
(1) SDGsの認知度

問 25 あなたは「SDGs」を知っていますか。(○は1つ)

SDGsの認知度は、「知っている（内容も理解している）」は49.9%と約半数を占めており、「聞いたことがあるが、詳しい内容はわからない」は35.7%となっている。一方、「聞いたことがない」は11.8%となっている。

性別でみると、「知っている（内容も理解している）」が男女ともに最も多く、特に男性は54.4%と5割を超えている。

年代別でみると、「知っている（内容も理解している）」は50歳代以下で最も多く、40歳代以下では5割を超えており、19歳以下では約7割となっている。「聞いたことがあるが、詳しい内容はわからない」は60歳代以上で4割台と最も多くなっている。



【性別、年代別】

(単位：%)

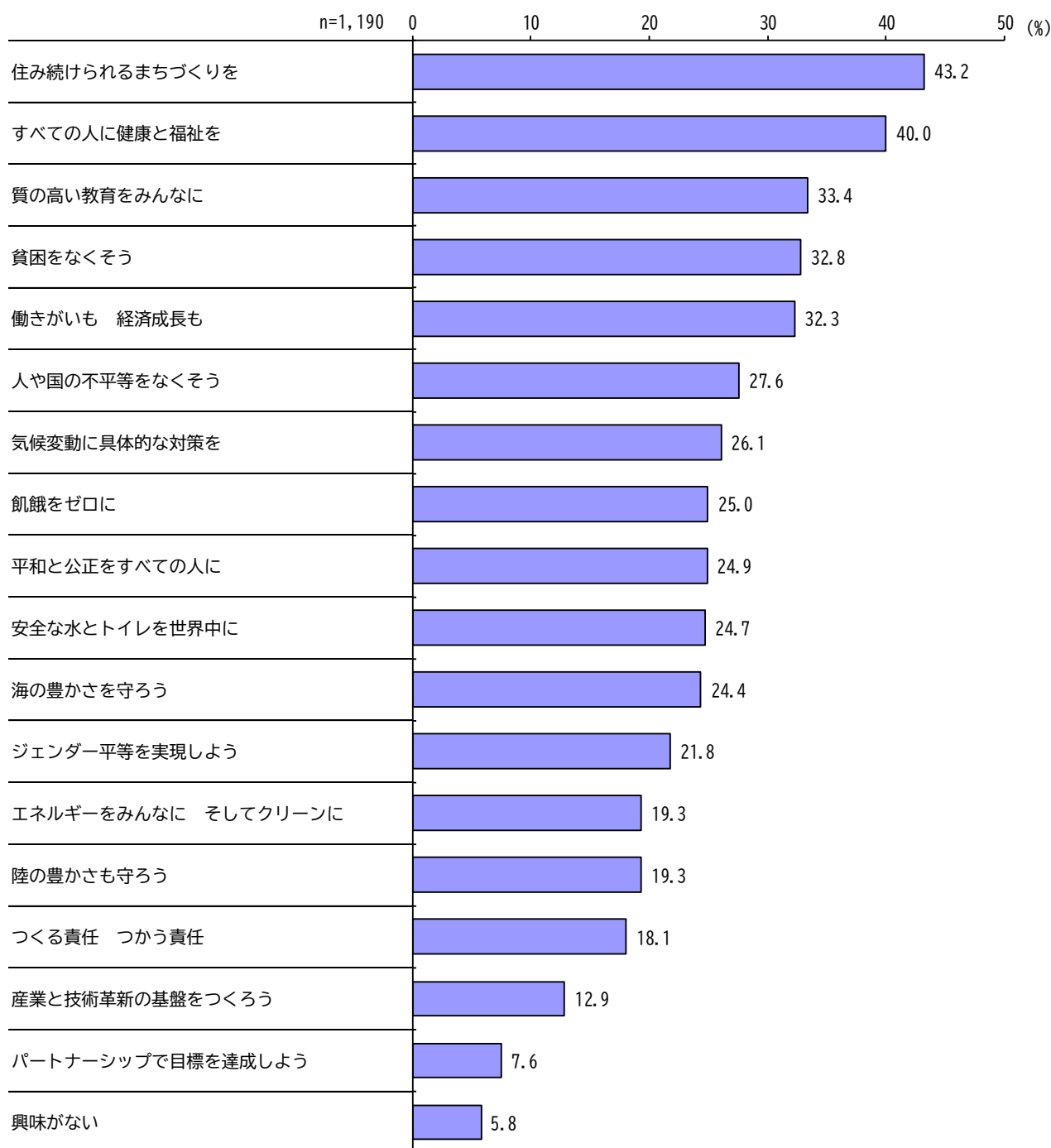
	n	も知っ 理 解 し て い る (内 容)	わが聞 か、い ら、た ら、詳 し、た な、し い、こ い、と 内、が 容、あ は、る	聞 い た こ と が な い	無 回 答	
全 体	1,190	49.9	35.7	11.8	2.6	
性 別	男性	504	54.4	31.9	11.1	2.6
	女性	672	47.0	38.8	12.2	1.9
年 代 別	19歳以下	62	69.4	19.4	8.1	3.2
	20歳代	267	53.6	34.8	11.6	-
	30歳代	296	52.7	35.5	9.5	2.4
	40歳代	329	55.3	35.6	7.6	1.5
	50歳代	98	41.8	36.7	18.4	3.1
	60歳代	60	30.0	46.7	20.0	3.3
	70歳以上	68	13.2	48.5	27.9	10.3

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

(2) 興味のある SDGs の目標

問 26 SDGsの17のゴールのうち、あなたが取り組むとしたらどの目標に興味がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

取り組みに興味のある SDGs の目標は、「住み続けられるまちづくりを」が43.2%で最も多く、次いで「すべての人に健康と福祉を」(40.0%)、「質の高い教育をみんなに」(33.4%)、「貧困をなくそう」(32.8%)、「働きがいも 経済成長も」(32.3%)の順となっている。



第2章 調査結果

性別でみると、男女ともに「住み続けられるまちづくりを」が最も多くなっている。17の目標中、「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」と「産業と技術革新の基盤をつくろう」以外はいずれも女性が男性より多く、特に「人や国の不平等をなくそう」と「ジェンダー平等を実現しよう」は10ポイント以上女性が男性を上回っている。

年代別でみると、19歳以下では「ジェンダー平等を実現しよう」が4割と最も多くなっており、20歳代から40歳代では「住み続けられるまちづくりを」が最も多くなっている。また、50歳代では「住み続けられるまちづくりを」と「すべての人に健康と福祉を」がどちらも5割と最も多く、60歳代以上では「すべての人に健康と福祉を」が最も多くなっている。

【性別、年代別】

(単位：%)

	n	住み続けられるまちづくりを	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	貧困をなくそう	働きがいも 経済成長も	人や国の不平等をなくそう	気候変動に具体的な対策を	飢餓をゼロに	平和と公正をすべての人に	安全な水とトイレを世界中に	海の豊かさを守ろう	ジェンダー平等を実現しよう	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	陸の豊かさも守ろう	つくる責任 つかう責任	産業と技術革新の基盤をつくろう	パートナーシップで目標を達成しよう	興味がない	無回答	
全体	1,190	43.2	40.0	33.4	32.8	32.3	27.6	26.1	25.0	24.9	24.7	24.4	21.8	19.3	19.3	18.1	12.9	7.6	5.8	3.6	
性別	男性	504	41.9	34.7	31.5	29.2	31.9	21.6	23.2	21.0	23.0	23.2	22.8	13.7	23.0	18.8	18.1	19.8	6.9	10.3	4.2
	女性	672	44.8	44.5	35.1	35.9	33.0	32.3	28.4	28.3	26.8	26.2	25.7	27.8	16.8	19.8	18.5	7.6	7.9	2.4	2.5
年代別	19歳以下	62	32.3	24.2	24.2	32.3	21.0	33.9	25.8	22.6	22.6	21.0	21.0	40.3	14.5	12.9	25.8	11.3	8.1	4.8	4.8
	20歳代	267	39.3	36.7	33.3	30.3	34.1	26.6	19.5	24.3	24.0	24.3	27.3	30.3	13.5	21.0	16.1	11.6	9.4	7.9	0.7
	30歳代	296	44.9	39.2	41.2	34.1	37.5	30.1	20.9	24.7	25.3	27.7	24.3	25.7	20.6	19.9	16.9	13.5	10.1	6.8	2.7
	40歳代	329	46.2	38.9	37.4	31.0	34.0	24.9	30.4	25.8	24.3	23.4	22.5	14.0	22.5	18.8	19.5	13.7	6.1	4.6	2.4
	50歳代	98	50.0	50.0	22.4	31.6	30.6	30.6	34.7	23.5	29.6	25.5	22.4	16.3	22.4	19.4	19.4	16.3	5.1	4.1	3.1
	60歳代	60	41.7	58.3	16.7	40.0	25.0	25.0	38.3	28.3	28.3	25.0	30.0	13.3	20.0	18.3	21.7	8.3	3.3	5.0	5.0
	70歳以上	68	42.6	51.5	20.6	44.1	16.2	26.5	30.9	27.9	25.0	25.0	25.0	10.3	22.1	20.6	14.7	11.8	4.4	2.9	16.2

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

6. 人権問題について

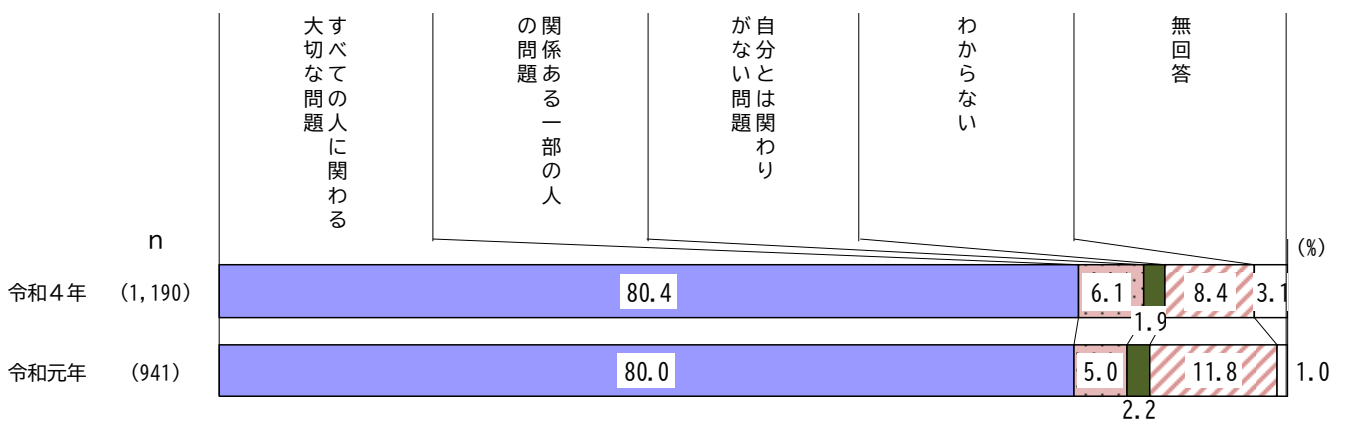
(1) 人権問題について

問 27 あなたは、人権問題について、どのように考えていますか。(○は1つ)

人権問題についての考えは、「すべての人に関わる大切な問題」が80.4%と8割を占めており、「関係ある一部の人の問題」や「自分とは関わりがない問題」は1割未満となっている。

過去の調査と比較すると、「すべての人に関わる大切な問題」は前回調査(80.0%)からほぼ変化していない。

性別、年代別で見ると、「すべての人に関わる大切な問題」は70歳以上を除くすべての項目で7割半ば以上と多くなっており、男女年代問わず大切な問題と考えられている。



【性別、年代別】

(単位：%)

	n	すべての人に関わる大切な問題	関係ある一部の人の問題	自分とは関わりがない問題	わからない	無回答	
全体	1,190	80.4	6.1	1.9	8.4	3.1	
性別	男性	504	76.8	8.9	3.2	8.7	2.4
	女性	672	83.6	3.9	1.0	8.3	3.1
年代別	19歳以下	62	79.0	6.5	1.6	8.1	4.8
	20歳代	267	81.6	8.2	1.5	8.2	0.4
	30歳代	296	80.1	7.4	1.7	8.8	2.0
	40歳代	329	83.6	5.2	3.3	5.8	2.1
	50歳代	98	84.7	3.1	1.0	10.2	1.0
	60歳代	60	75.0	3.3	-	18.3	3.3
	70歳以上	68	67.6	1.5	1.5	10.3	19.1

※網掛けは最も多いもの(無回答を除く)

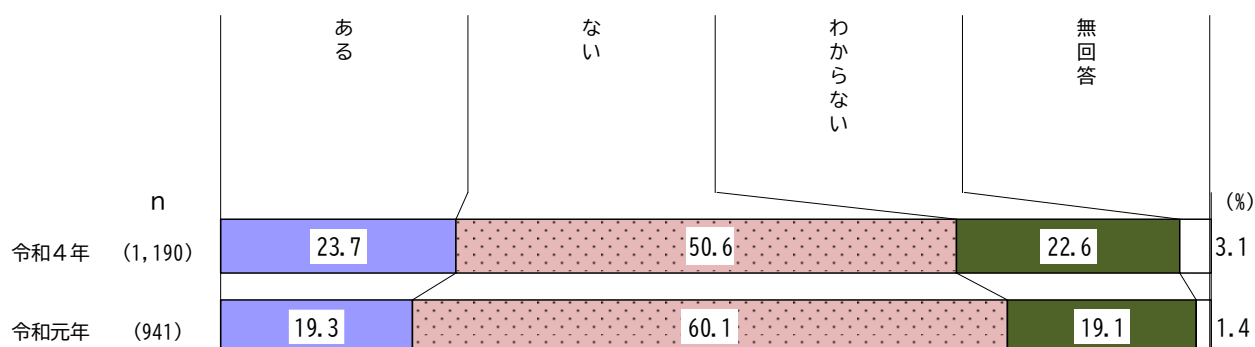
(2) 人権侵害されたと感じること

問 28 あなたは、日常生活の中で、あなた自身、またはあなたの周りの人(家族・友人等)の人権が侵害されたと感じたことがありますか。(○は1つ)

日常生活の中で、自身や周囲の人の人権が侵害されたと感じたことが「ある」は 23.7%、「ない」は 50.6%となっている。

過去の調査と比較すると、「ある」は前回調査 (19.3%) から 4.4 ポイント増加している。

性別、年代別でみると、「ない」はいずれも 4 割を超えて最も多くなっている。「ある」は男女ともに 2 割台、20 歳代から 50 歳代で 2 割台となっている。



【性別、年代別】

(単位：%)

	n	ある	ない	わからない	無回答
全体	1,190	23.7	50.6	22.6	3.1
性別	男性	21.8	57.5	18.1	2.6
	女性	25.3	45.4	26.3	3.0
年代別	19歳以下	17.7	54.8	22.6	4.8
	20歳代	22.5	55.1	21.3	1.1
	30歳代	26.7	45.6	24.7	3.0
	40歳代	26.1	48.0	23.7	2.1
	50歳代	23.5	54.1	21.4	1.0
	60歳代	18.3	51.7	25.0	5.0
	70歳以上	17.6	57.4	14.7	10.3

※網掛けは最も多いもの(無回答を除く)

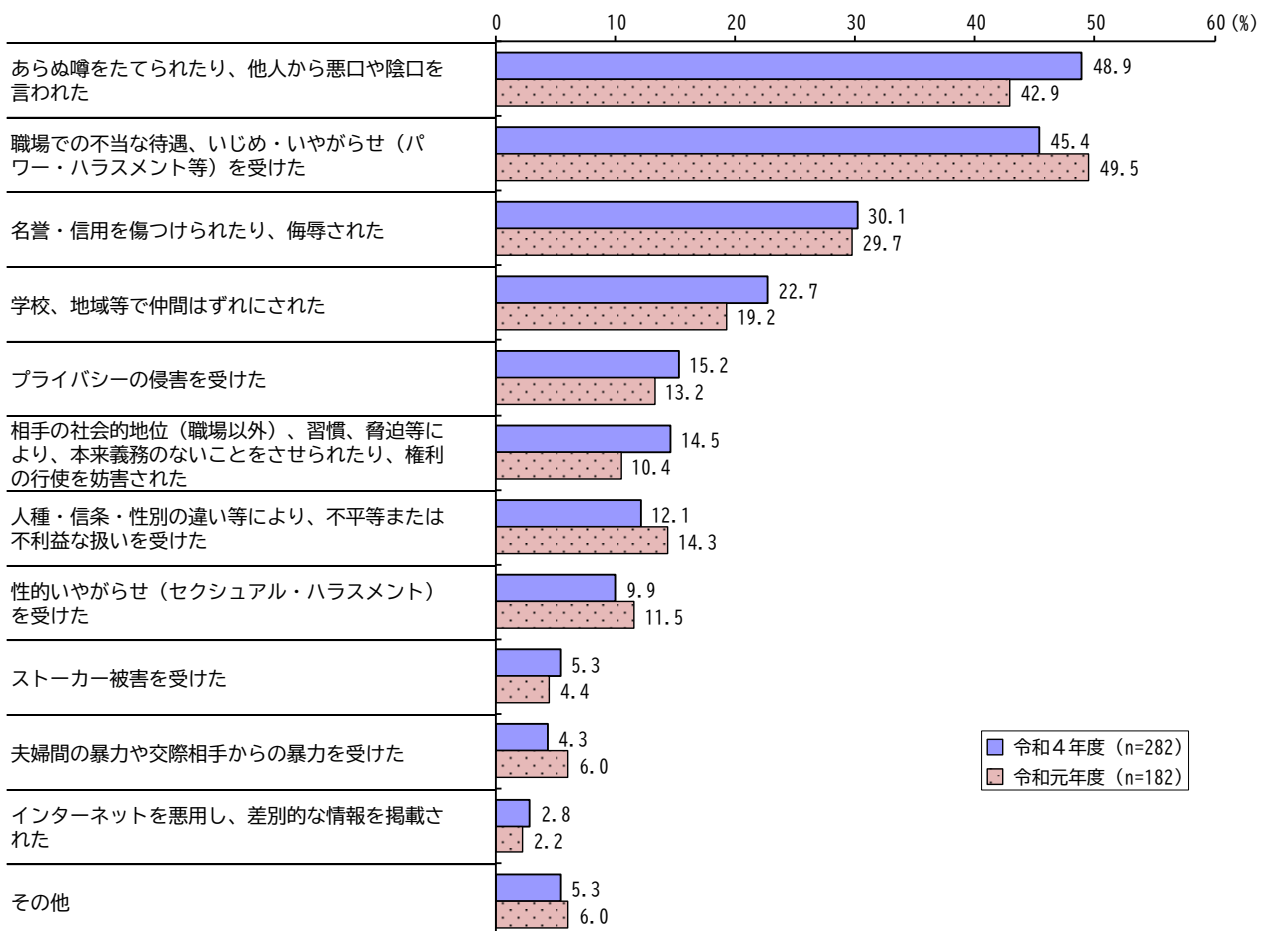
(3) 人権侵害の内容

※問 28 で「ある」を選択された方にお聞きします。
 問 28-1 それはどのような内容ですか。(あてはまるものすべてに○)

人権侵害されたと感じた経験のある人の侵害内容は、「あらぬ噂をたてられたり、他人から悪口や陰口を言われた」が48.9%で最も多く、次いで「職場での不当な待遇、いじめ・いやがらせ（パワー・ハラスメント等）を受けた」（45.4%）、「名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された」（30.1%）の順となっている。

性別でみると、「あらぬ噂をたてられたり、他人から悪口や陰口を言われた」は男女ともに最も多くなっている。「名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された」と「相手の社会的地位（職場以外）、習慣、脅迫等により、本来義務のないことをさせられたり、権利の行使を妨害された」は男性が女性を10ポイント以上上回っており、反対に「性的いやがらせ（セクシュアル・ハラスメント）を受けた」は女性が男性を14.4ポイント上回っている。

年代別でみると、「あらぬ噂をたてられたり、他人から悪口や陰口を言われた」は30歳代以下と70歳以上で、「職場での不当な待遇、いじめ・いやがらせ（パワー・ハラスメント等）を受けた」は30歳代から60歳代で最も多く、30歳代はどちらも約5割で同じ割合になっている。また、「性的いやがらせ（セクシュアル・ハラスメント）を受けた」は30歳代で2割台と他の年代よりも多くなっている。



【性別、年代別】

(単位：%)

		n	あらぬ噂をたてられたり、他人から悪口や陰口を言われた	職場での不当な待遇、いじめ・いやがらせ（パワー・ハラスメント等）を受けた	名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された	学校、地域等で仲間はずれにされた	プライバシーの侵害を受けた	相手の社会的地位（職場以外）、習慣、脅迫等により、本来義務のないことをさせられたり、権利の行使を妨害された	人種・信条・性別の違い等により、不平等または不利益な扱いを受けた	性的いやがらせ（セクシユアル・ハラスメント）を受けた	ストーカー被害を受けた	夫婦間の暴力や交際相手からの暴力を受けた	インターネットを悪用し、差別的な情報を掲載された	その他	無回答
全体		282	48.9	45.4	30.1	22.7	15.2	14.5	12.1	9.9	5.3	4.3	2.8	5.3	0.7
性別	男性	110	46.4	45.5	40.0	23.6	13.6	21.8	7.3	0.9	2.7	1.8	3.6	3.6	0.9
	女性	170	50.0	45.3	22.9	21.2	15.9	9.4	14.7	15.3	6.5	5.3	2.4	5.9	0.6
年代別	19歳以下	11	63.6	18.2	36.4	36.4	27.3	-	9.1	9.1	-	-	-	9.1	-
	20歳代	60	58.3	43.3	40.0	36.7	25.0	6.7	11.7	6.7	8.3	-	5.0	1.7	1.7
	30歳代	79	49.4	49.4	27.8	20.3	10.1	13.9	15.2	21.5	6.3	7.6	2.5	2.5	-
	40歳代	86	44.2	50.0	24.4	20.9	12.8	20.9	11.6	5.8	4.7	3.5	3.5	4.7	-
	50歳代	23	30.4	43.5	34.8	4.3	13.0	26.1	4.3	-	-	4.3	-	8.7	-
	60歳代	11	36.4	45.5	27.3	18.2	9.1	9.1	9.1	-	-	-	-	18.2	-
	70歳以上	12	66.7	25.0	25.0	8.3	16.7	8.3	16.7	8.3	8.3	16.7	-	25.0	8.3

※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

7. 男女共同参画について

(1) 男女共同参画の認知度

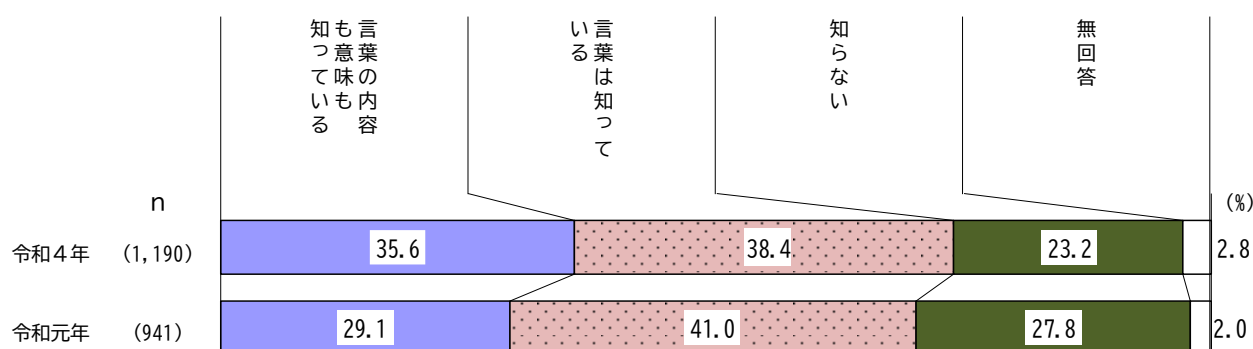
問 29 あなたは、男女共同参画という言葉を知っていますか。(○は1つ)

男女共同参画という言葉の認知度は、「言葉の内容も意味も知っている」が35.6%、「言葉は知っている」が38.4%となっており、これらを合わせた《知っている》は74.0%となっている。

過去の調査と比較すると、《知っている》は前回調査(70.1%)から3.9ポイント増加している。

性別で見ると、「言葉の内容も意味も知っている」は男性が約4割、「言葉は知っている」は女性が約4割と最も多く、《知っている》は男女ともに7割台となっている。

年代別で見ると、《知っている》は30歳代以下と70歳以上で7割台となっており、40歳代から60歳代でも7割近い。「言葉の内容も意味も知っている」は20歳代以下で4割を超えており、年代が下がるにつれて多くなる傾向にある。



【性別、年代別】

(単位：%)

	n	言葉の内容も意味も知っている	言葉は知っている	知らない	無回答	
全体	1,190	35.6	38.4	23.2	2.8	
性別	男性	504	39.9	35.7	22.2	2.2
	女性	672	32.7	40.3	24.3	2.7
年代別	19歳以下	62	43.5	29.0	24.2	3.2
	20歳代	267	44.9	34.5	19.1	1.5
	30歳代	296	39.2	39.2	19.6	2.0
	40歳代	329	34.3	35.3	28.3	2.1
	50歳代	98	26.5	41.8	30.6	1.0
	60歳代	60	18.3	50.0	23.3	8.3
	70歳以上	68	14.7	58.8	20.6	5.9

※網掛けは最も多いもの(無回答を除く)

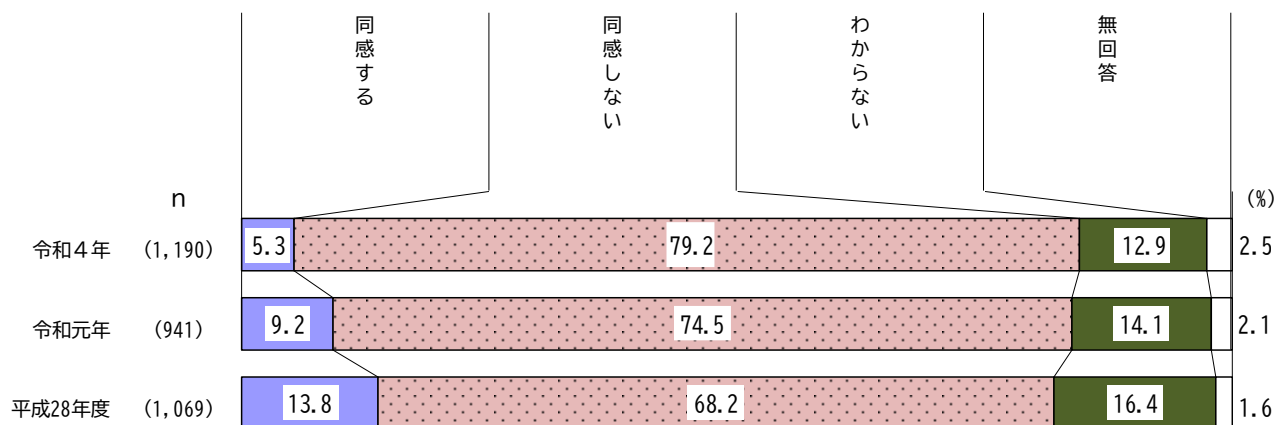
(2) 固定的な性別役割分担の考え方

問 30 あなたは、「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担の考え方について、どう思いますか。(○は1つ)

固定的な性別役割分担の考え方については、「同感する」は5.3%と1割未満で、「同感しない」は79.2%と8割近くを占めている。

過去の調査と比較すると、「同感しない」は調査ごとに増加傾向にあり、前回調査(74.5%)から4.7ポイント増加している。

性別で見ると、「同感しない」は女性が8割を超えており、男性を7.9ポイント上回っている。年代別で見ると、「同感しない」はすべての年代で最も多く、60歳代以下で7割以上となっている。



【性別、年代別】

(単位：%)

	n	同感する	同感しない	わからない	無回答	
全体	1,190	5.3	79.2	12.9	2.5	
性別	男性	504	8.1	75.0	14.9	2.0
	女性	672	3.0	82.9	11.8	2.4
年代別	19歳以下	62	1.6	83.9	11.3	3.2
	20歳代	267	6.0	78.3	14.2	1.5
	30歳代	296	5.1	85.5	7.1	2.4
	40歳代	329	4.3	78.1	15.8	1.8
	50歳代	98	7.1	80.6	11.2	1.0
	60歳代	60	6.7	70.0	18.3	5.0
	70歳以上	68	7.4	67.6	20.6	4.4

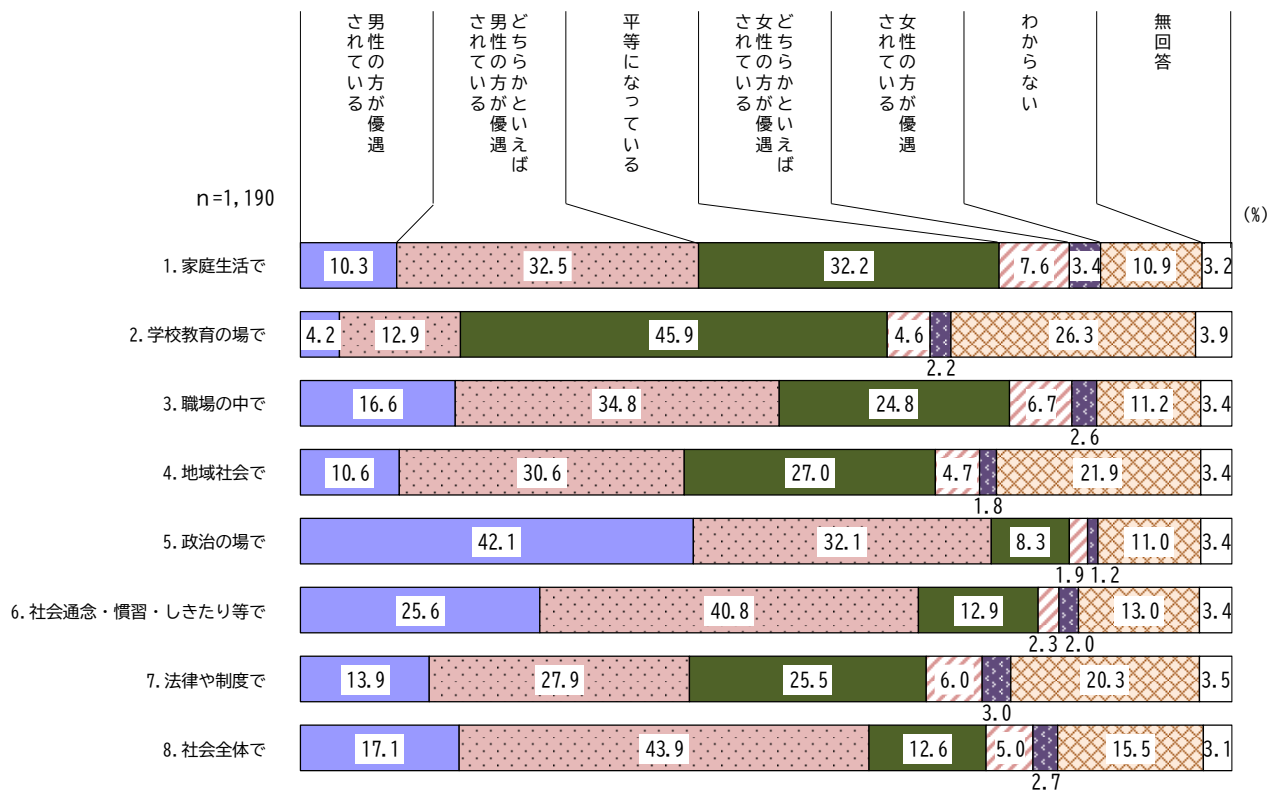
※網掛けは最も多いもの(無回答を除く)

(3) 生活場面における男女の平等感

問 31 あなたは、以下の1～8の場において、男女の地位が平等になっていると思いますか。あてはまる番号それぞれ1つに○印をおつけください。

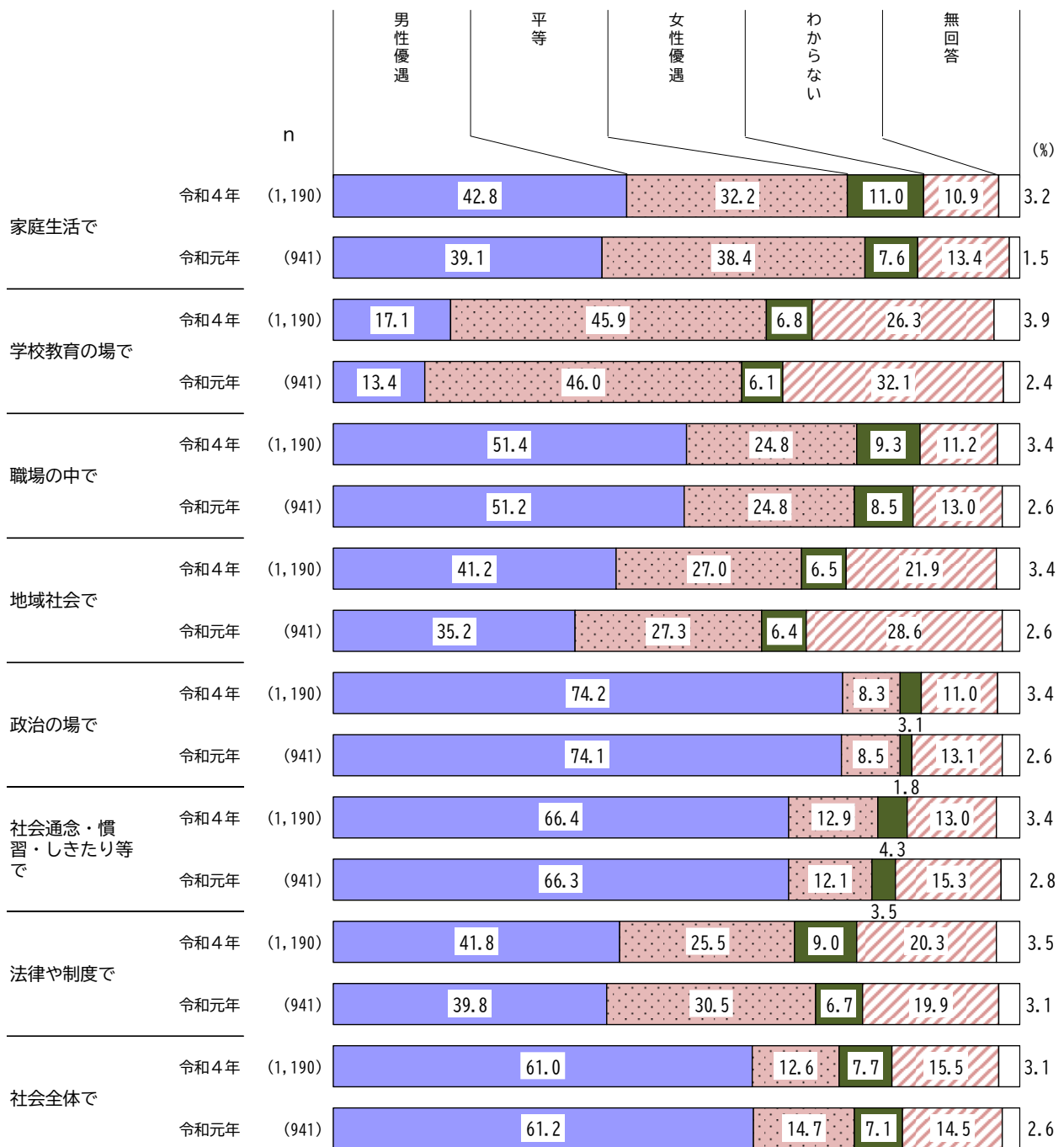
生活場面における男女の平等感について、《男性優遇》（「男性の方が優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の合計）はいずれの場面でも、《女性優遇》（「女性の方が優遇されている」と「どちらかといえば女性の方が優遇されている」の合計）を上回っている。特に《男性優遇》は“政治の場で”で74.2%、“社会通念・慣習・しきたり等で”で66.4%、“社会全体で”で61.0%、“職場の中で”で51.4%と5割を超えて多い。「平等になっている」は“学校教育の場で”が45.9%、“家庭生活で”が32.2%と3割を超えて多くなっている。

過去の調査と比較しやすいように《男性優遇》と《女性優遇》でまとめて前回と比較したところ、“職場の中で”、“政治の場で”、“社会通念・慣習・しきたり等で”、“社会全体で”は《男性優遇》が5割を超えたままほぼ変化がなく、それ以外の場面のいずれも《男性優遇》が前回調査より増加している。



第2章 調査結果

【経年比較】



【性別、年代別】

◆ 家庭生活で

(単位：%)

	n	男性の方が優遇	どちらのかがいい	平等になってい	どちらのかがいい	女性の方が優遇	わからない	無回答
全体	1,190	10.3	32.5	32.2	7.6	3.4	10.9	3.2
性別								
男性	504	5.8	27.8	37.3	9.9	4.8	11.3	3.2
女性	672	13.5	36.6	28.6	5.8	2.2	10.7	2.5
年代別								
19歳以下	62	11.3	19.4	32.3	12.9	1.6	17.7	4.8
20歳代	267	9.7	29.6	36.0	9.0	4.1	10.5	1.1
30歳代	296	12.2	33.1	28.7	8.1	3.7	12.2	2.0
40歳代	329	10.0	32.5	33.4	7.3	3.6	10.3	2.7
50歳代	98	10.2	36.7	34.7	3.1	4.1	9.2	2.0
60歳代	60	5.0	45.0	30.0	3.3	-	11.7	5.0
70歳以上	68	10.3	39.7	25.0	5.9	-	7.4	11.8

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

◆ 学校教育の場で

(単位：%)

	n	男性の方が優遇	どちらのかがいい	平等になってい	どちらのかがいい	女性の方が優遇	わからない	無回答
全体	1,190	4.2	12.9	45.9	4.6	2.2	26.3	3.9
性別								
男性	504	3.4	10.7	48.8	7.3	3.4	23.0	3.4
女性	672	4.8	14.7	44.2	2.7	1.2	28.9	3.6
年代別								
19歳以下	62	4.8	17.7	40.3	12.9	6.5	12.9	4.8
20歳代	267	2.2	15.0	52.4	9.4	1.1	19.1	0.7
30歳代	296	5.7	12.5	47.3	2.7	3.4	25.7	2.7
40歳代	329	5.5	9.4	48.6	3.3	2.7	27.7	2.7
50歳代	98	1.0	14.3	46.9	-	-	33.7	4.1
60歳代	60	1.7	15.0	30.0	1.7	-	46.7	5.0
70歳以上	68	5.9	16.2	20.6	2.9	-	35.3	19.1

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

◆ 職場の中で

(単位：%)

	n	男性の方が優遇	どちらのかがいい	平等になってい	どちらのかがいい	女性の方が優遇	わからない	無回答
全体	1,190	16.6	34.8	24.8	6.7	2.6	11.2	3.4
性別								
男性	504	8.9	33.7	28.8	9.3	5.8	10.7	2.8
女性	672	22.3	36.0	21.9	4.9	0.3	11.5	3.1
年代別								
19歳以下	62	16.1	32.3	12.9	6.5	-	27.4	4.8
20歳代	267	16.1	34.8	25.8	9.7	3.0	9.4	1.1
30歳代	296	19.3	32.8	27.0	7.8	2.7	8.4	2.0
40歳代	329	17.0	34.3	25.2	7.0	3.3	10.6	2.4
50歳代	98	19.4	37.8	23.5	4.1	3.1	10.2	2.0
60歳代	60	8.3	43.3	23.3	-	1.7	16.7	6.7
70歳以上	68	8.8	38.2	22.1	-	-	16.2	14.7

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

第2章 調査結果

◆ 地域社会で

(単位：%)

	n	男性の方が優遇	どちらの側が優え	平等になってい	どちらの側が優え	女性の方が優遇	わからない	無回答
全体	1,190	10.6	30.6	27.0	4.7	1.8	21.9	3.4
性別								
男性	504	5.6	24.4	34.1	8.3	4.2	20.6	2.8
女性	672	14.1	35.6	21.7	2.1	0.1	23.2	3.1
年代別								
19歳以下	62	12.9	22.6	29.0	8.1	1.6	21.0	4.8
20歳代	267	9.0	24.3	32.6	6.4	1.9	25.1	0.7
30歳代	296	11.8	27.0	31.1	5.1	2.4	20.6	2.0
40歳代	329	10.3	32.2	24.6	4.9	2.1	22.8	3.0
50歳代	98	12.2	41.8	17.3	1.0	2.0	22.4	3.1
60歳代	60	8.3	43.3	15.0	3.3	-	23.3	6.7
70歳以上	68	10.3	44.1	22.1	-	-	11.8	11.8

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

◆ 政治の場で

(単位：%)

	n	男性の方が優遇	どちらの側が優え	平等になってい	どちらの側が優え	女性の方が優遇	わからない	無回答
全体	1,190	42.1	32.1	8.3	1.9	1.2	11.0	3.4
性別								
男性	504	31.2	35.1	12.7	3.8	2.8	11.5	3.0
女性	672	50.4	30.2	5.1	0.6	-	10.9	2.8
年代別								
19歳以下	62	40.3	25.8	8.1	1.6	1.6	16.1	6.5
20歳代	267	44.9	31.8	10.9	1.5	0.7	9.4	0.7
30歳代	296	45.6	30.4	9.1	2.0	1.7	9.1	2.0
40歳代	329	42.2	29.8	7.3	3.3	1.8	12.8	2.7
50歳代	98	42.9	34.7	4.1	1.0	-	15.3	2.0
60歳代	60	31.7	40.0	8.3	-	-	13.3	6.7
70歳以上	68	26.5	48.5	5.9	-	-	5.9	13.2

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

◆ 社会通念・慣習・しきたり等で

(単位：%)

	n	男性の方が優遇	どちらの側が優え	平等になってい	どちらの側が優え	女性の方が優遇	わからない	無回答
全体	1,190	25.6	40.8	12.9	2.3	2.0	13.0	3.4
性別								
男性	504	16.9	42.9	18.1	4.0	4.0	11.5	2.8
女性	672	32.0	39.9	9.2	0.7	0.6	14.3	3.3
年代別								
19歳以下	62	16.1	33.9	11.3	6.5	4.8	22.6	4.8
20歳代	267	25.8	37.1	16.1	2.2	2.6	15.4	0.7
30歳代	296	28.7	39.9	12.5	2.4	2.4	11.5	2.7
40歳代	329	26.4	42.6	12.8	2.4	1.8	11.6	2.4
50歳代	98	29.6	48.0	9.2	1.0	1.0	8.2	3.1
60歳代	60	15.0	58.3	5.0	-	-	15.0	6.7
70歳以上	68	19.1	35.3	17.6	-	-	14.7	13.2

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

◆ 法律や制度で

(単位：%)

	n	男性の方が優遇	どちらかといえ	平等になってい	どちらかといえ	女性の方が優遇	わからない	無回答	
全体	1,190	13.9	27.9	25.5	6.0	3.0	20.3	3.5	
性別	男性	504	7.3	26.8	30.6	9.3	6.5	16.3	3.2
	女性	672	18.6	29.0	21.9	3.4	0.4	23.5	3.1
年代別	19歳以下	62	8.1	21.0	21.0	11.3	4.8	29.0	4.8
	20歳代	267	14.2	25.1	26.2	7.5	3.4	22.5	1.1
	30歳代	296	13.9	26.4	25.7	7.4	4.4	20.3	2.0
	40歳代	329	15.5	27.4	28.9	5.8	2.4	17.0	3.0
	50歳代	98	13.3	41.8	20.4	3.1	2.0	17.3	2.0
	60歳代	60	11.7	33.3	18.3	-	1.7	26.7	8.3
	70歳以上	68	11.8	30.9	23.5	-	-	20.6	13.2

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

◆ 社会全体で

(単位：%)

	n	男性の方が優遇	どちらかといえ	平等になってい	どちらかといえ	女性の方が優遇	わからない	無回答	
全体	1,190	17.1	43.9	12.6	5.0	2.7	15.5	3.1	
性別	男性	504	9.7	42.5	17.1	8.5	6.0	13.5	2.8
	女性	672	22.5	45.2	9.4	2.5	0.3	17.3	2.8
年代別	19歳以下	62	14.5	40.3	4.8	4.8	3.2	27.4	4.8
	20歳代	267	16.1	38.2	18.0	7.1	2.6	16.9	1.1
	30歳代	296	19.6	43.6	9.5	5.7	4.4	15.2	2.0
	40歳代	329	17.3	45.0	13.7	4.6	2.7	14.0	2.7
	50歳代	98	18.4	52.0	8.2	5.1	1.0	13.3	2.0
	60歳代	60	15.0	50.0	8.3	1.7	-	20.0	5.0
	70歳以上	68	10.3	51.5	17.6	-	-	10.3	10.3

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

8. 選挙について

(1) 投票状況

問 32 あなたは、令和4年7月に行われた参議院議員通常選挙で投票をしましたか。(○は1つ)

令和4年7月に行われた参議院議員通常選挙で「投票した」が60.2%、「投票しなかった」が37.0%となっている。

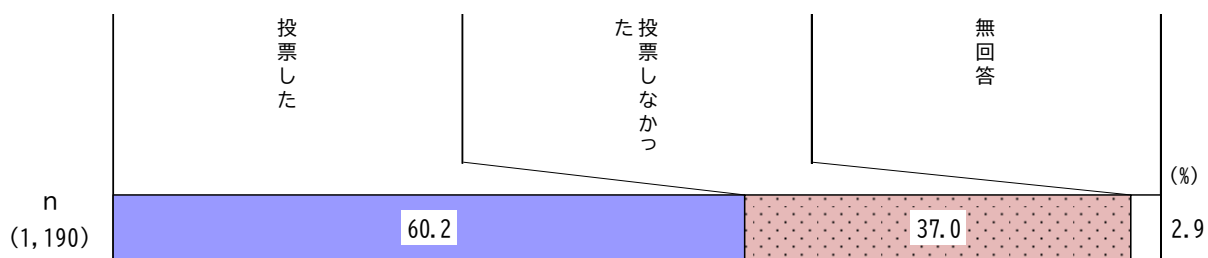
性別でみると、「投票した」は男性が6割を超えており、女性を4.6ポイント上回っている。

年代別でみると、「投票した」はすべての年代で5割以上となっており、30歳代以上で6割台となっている。

居住地区別でみると、「投票した」はEブロックを除くすべての地区で6割台となっている。

居住年数別でみると、「投票した」は1年未満を除くすべての年数で5割を超えている。

定住意向でみると、「投票した」はわからないを除くすべての項目で6割を超えている。



【性別、年代別、居住地区別、居住年数別、定住意向別】

(単位：%)

	n	投票した	投票しなかった	無回答
全体	1,190	60.2	37.0	2.9
性別				
男性	504	62.9	34.5	2.6
女性	672	58.3	39.1	2.5
年代別				
19歳以下	62	53.2	43.5	3.2
20歳代	267	50.9	48.7	0.4
30歳代	296	63.9	33.1	3.0
40歳代	329	62.9	34.7	2.4
50歳代	98	62.2	36.7	1.0
60歳代	60	66.7	31.7	1.7
70歳以上	68	67.6	20.6	11.8
居住地区別				
Aブロック	131	60.3	38.2	1.5
Bブロック	315	60.0	37.1	2.9
Cブロック	170	62.4	35.3	2.4
Dブロック	416	60.6	37.7	1.7
Eブロック	147	58.5	36.7	4.8

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

(単位：%)

	n	投票した	投票しなかった	無回答
全体	1,190	60.2	37.0	2.9
居住年数別				
1年未満	48	45.8	54.2	-
1年～5年未満	251	62.5	35.1	2.4
5年～10年未満	147	55.8	42.2	2.0
10年～20年未満	280	61.1	37.9	1.1
20年以上	459	61.9	34.4	3.7
定住意向別				
ずっと住み続けたい	224	61.6	36.2	2.2
当分の間は住み続けたい	566	61.3	36.6	2.1
引越越したい	159	60.4	37.1	2.5
わからない	227	56.8	39.6	3.5

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

(2) 投票しなかった理由

※問 32 で「投票しなかった」を選択された方にお聞きします。
 問 32-1 あなたが投票しなかった理由は次のうちどれですか。(〇は3つまで)

令和4年7月に行われた参議院議員通常選挙で投票しなかった人の理由は、「仕事や用事があったから」が37.3%で最も多く、次いで「投票したいと思う候補者等がいなかったから」(33.0%)、「選挙にあまり関心がなかったから」(26.8%)の順となっている。

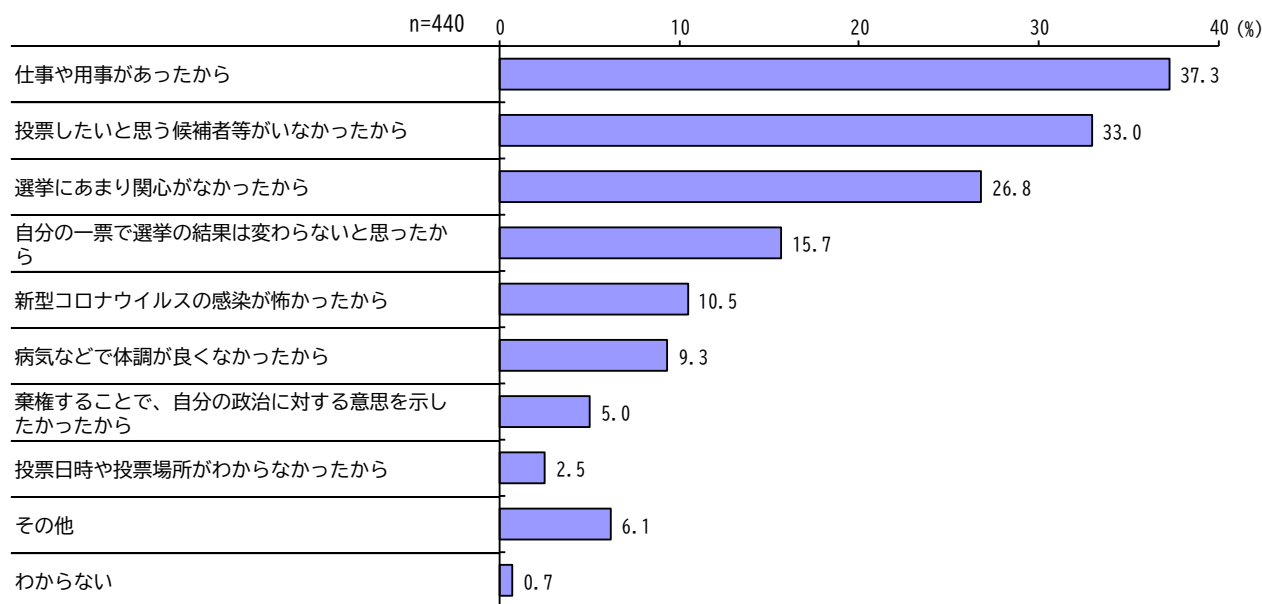
性別でみると、「仕事や用事があったから」は男女ともに最も多くなっているが、男性が女性を7.8ポイント上回っており、反対に「選挙にあまり関心がなかったから」は女性が男性を7.3ポイント上回っている。

年代別でみると、「仕事や用事があったから」は30歳代以下で、「投票したいと思う候補者等がいなかったから」は40歳代以上で多く、特に70歳以上は「投票したいと思う候補者等がいなかったから」が7割台と他の年代よりも多くなっている。また、「選挙にあまり関心がなかったから」は19歳以下で4割台と多くなっている。

居住地区別でみると、「仕事や用事があったから」はA、B、Dブロックで、「投票したいと思う候補者等がいなかったから」はC、Eブロックで最も多くなっている。

居住年数別でみると、「仕事や用事があったから」は20年未満の年数で、「新型コロナウイルスの感染が怖かったから」は20年以上で最も多くなっている。また「自分の一票で選挙の結果は変わらないと思ったから」は20年以上で3割となっている。

定住意向別でみると、「新型コロナウイルスの感染が怖かったから」はずっと住み続けたいと引っ越したいで最も多く、「仕事や用事があったから」は当分の間は住み続けたいで4割を超えて多くなっている。



【性別、年代別、居住地区別、居住年数別、定住意向別】

(単位：%)

		n	仕事や用事があつたから	かかったから	投票したいと思う候補者等がいな	選挙にあまり関心がなかつたから	自分一票で選挙の結果は変わらな	いと思つたから	新型コロナウィルスの感染が怖かつ	たから	病気などで体調が良くなかつたから	棄権すること、自分の政治に対す	る意思を示したかつたから	たから	投票日時や投票場所がわからなかつ	たから	その他	わからない	無回答
全体		440	37.3	33.0	26.8	15.7	10.5	9.3	5.0	2.5	6.1	0.7	6.1						
性別	男性	174	42.0	35.6	22.4	12.6	13.8	6.9	7.5	3.4	4.6	1.7	4.6						
	女性	263	34.2	30.8	29.7	17.9	8.4	11.0	3.4	1.9	7.2	-	7.2						
年代別	19歳以下	27	44.4	14.8	40.7	18.5	7.4	7.4	3.7	3.7	3.7	-	3.7						
	20歳代	130	45.4	23.1	23.8	15.4	13.8	7.7	1.5	6.2	6.9	0.8	6.2						
	30歳代	98	42.9	34.7	31.6	22.4	9.2	10.2	4.1	-	8.2	-	4.1						
	40歳代	114	30.7	40.4	25.4	11.4	8.8	9.6	10.5	0.9	4.4	1.8	6.1						
	50歳代	36	30.6	33.3	27.8	11.1	5.6	13.9	2.8	-	2.8	-	8.3						
	60歳代	19	15.8	42.1	21.1	21.1	15.8	10.5	5.3	5.3	5.3	-	15.8						
	70歳以上	14	7.1	71.4	7.1	7.1	14.3	7.1	7.1	-	14.3	-	7.1						
居住地区別	Aブロック	50	34.0	22.0	12.0	10.0	8.0	10.0	8.0	-	8.0	-	16.0						
	Bブロック	117	36.8	29.1	33.3	22.2	11.1	11.1	6.8	3.4	5.1	0.9	3.4						
	Cブロック	60	41.7	43.3	30.0	18.3	16.7	10.0	3.3	1.7	6.7	3.3	1.7						
	Dブロック	157	38.9	35.0	24.8	11.5	8.9	7.6	4.5	2.5	8.3	-	4.5						
	Eブロック	54	31.5	33.3	27.8	16.7	9.3	9.3	1.9	3.7	-	-	13.0						
居住年数別	1年未満	26	34.6	7.7	15.4	7.7	23.1	11.5	3.8	11.5	30.8	-	-						
	1年～5年未満	88	45.5	10.2	3.4	25.0	28.4	20.5	2.3	6.8	6.8	-	5.7						
	5年～10年未満	62	45.2	11.3	-	29.0	32.3	12.9	4.8	11.3	4.8	-	1.6						
	10年～20年未満	105	38.1	8.6	1.9	26.7	33.3	16.2	8.6	6.7	4.8	2.9	7.6						
	20年以上	159	29.6	8.8	1.3	30.2	37.1	14.5	4.4	14.5	3.1	-	8.2						
定住意向別	ずっと住み続けたい	81	29.6	11.1	1.2	30.9	39.5	13.6	3.7	8.6	4.9	1.2	8.6						
	当分の間は住み続けたい	207	43.5	8.2	2.4	27.1	30.0	14.5	4.8	8.7	5.8	0.5	4.8						
	引っ越したい	59	32.2	6.8	1.7	28.8	39.0	27.1	8.5	10.2	5.1	-	5.1						
	わからない	90	33.3	12.2	4.4	22.2	30.0	13.3	4.4	16.7	8.9	1.1	5.6						

※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

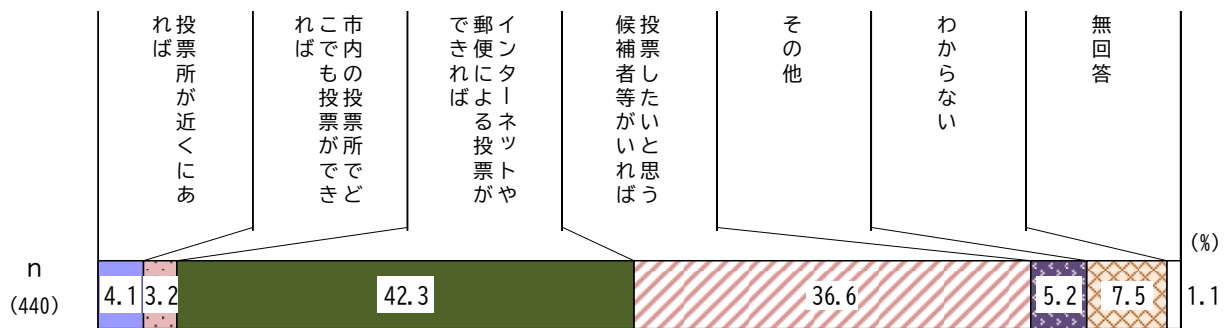
(3) 投票状況

※問 32 で「投票しなかった」を選択された方にお聞きします。
 問 32-2 あなたは、どのような状況になったら投票をしますか。(○は1つ)

投票しなかった人がどのような状況になったら投票するかについては、「インターネットや郵便による投票ができれば」が42.3%で最も多く、「投票したいと思う候補者等がいれば」が36.6%と続いており、この2項目が多くなっている。

性別でみると、「インターネットや郵便による投票ができれば」は女性が4割を超えて最も多くなっている。男性は「インターネットや郵便による投票ができれば」と「投票したいと思う候補者等がいれば」が4割近くで同じ割合となっている。

年代別、居住地区別でみると、「インターネットや郵便による投票ができれば」は20歳代と30歳代で5割以上となっており、「インターネットや郵便による投票ができれば」はAブロックを除くすべての地区で最も多く、「投票したいと思う候補者等がいれば」はAブロックで4割台と他の地区より多くなっている。



【性別、年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	投票所が近くにない	市内でも投票所がない	インターネットや郵便による投票ができれば	投票したいと思う候補者等がいれば	その他	わからない	無回答	
全体	440	4.1	3.2	42.3	36.6	5.2	7.5	1.1	
性別	男性	174	3.4	3.4	39.1	39.1	6.3	8.0	0.6
	女性	263	4.6	3.0	44.5	34.6	4.6	7.2	1.5
年代別	19歳以下	27	3.7	3.7	40.7	44.4	-	7.4	-
	20歳代	130	6.9	3.1	52.3	27.7	6.2	3.8	-
	30歳代	98	1.0	2.0	50.0	33.7	6.1	6.1	1.0
	40歳代	114	4.4	1.8	36.8	43.0	4.4	8.8	0.9
	50歳代	36	2.8	8.3	30.6	36.1	-	19.4	2.8
	60歳代	19	-	5.3	21.1	52.6	-	15.8	5.3
	70歳以上	14	7.1	7.1	-	50.0	28.6	-	7.1
居住地区別	Aブロック	50	4.0	6.0	28.0	48.0	8.0	4.0	2.0
	Bブロック	117	6.0	2.6	38.5	35.9	6.0	10.3	0.9
	Cブロック	60	1.7	3.3	45.0	38.3	6.7	5.0	-
	Dブロック	157	3.8	1.9	47.8	34.4	3.8	7.6	0.6
	Eブロック	54	3.7	5.6	44.4	31.5	3.7	7.4	3.7

※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

第2章 調査結果

居住年数別でみると、「インターネットや郵便による投票ができれば」は20年未満の年数で最も多く、特に5年未満の年数で5割台となっている。「投票したいと思う候補者等がいれば」は20年以上で4割台と最も多くなっている。

定住意向別でみると、「インターネットや郵便による投票ができれば」は当分の間は住み続けたいとわからないで4割台と最も多くなっている。「投票したいと思う候補者等がいれば」はずっと住み続けたいと引っ越したいで最も多くなっており、特に引っ越したいでは5割と他の定住意向よりも多くなっている。

【居住年数別、定住意向別】

(単位：%)

	n	投票所が近くにあれば	市内の投票所でも投票ができれば	インターネットや郵便による投票ができれば	投票したいと思う候補者等がいれば	その他	わからない	無回答
全体	440	4.1	3.2	42.3	36.6	5.2	7.5	1.1
居住年数別	1年未満	26	11.5	3.8	57.7	19.2	7.7	-
	1年～5年未満	88	4.5	2.3	53.4	27.3	9.1	3.4
	5年～10年未満	62	1.6	-	45.2	32.3	8.1	11.3
	10年～20年未満	106	3.8	3.8	44.3	35.8	4.7	7.5
	20年以上	158	3.8	4.4	31.0	46.8	1.9	9.5
定住意向別	ずっと住み続けたい	81	4.9	3.7	33.3	43.2	4.9	8.6
	当分の間は住み続けたい	207	4.8	3.4	48.3	31.9	4.8	5.8
	引っ越したい	59	-	1.7	27.1	50.8	10.2	8.5
	わからない	90	4.4	3.3	46.7	31.1	3.3	10.0

※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

9. 多文化共生について

(1) 多文化共生の推進について

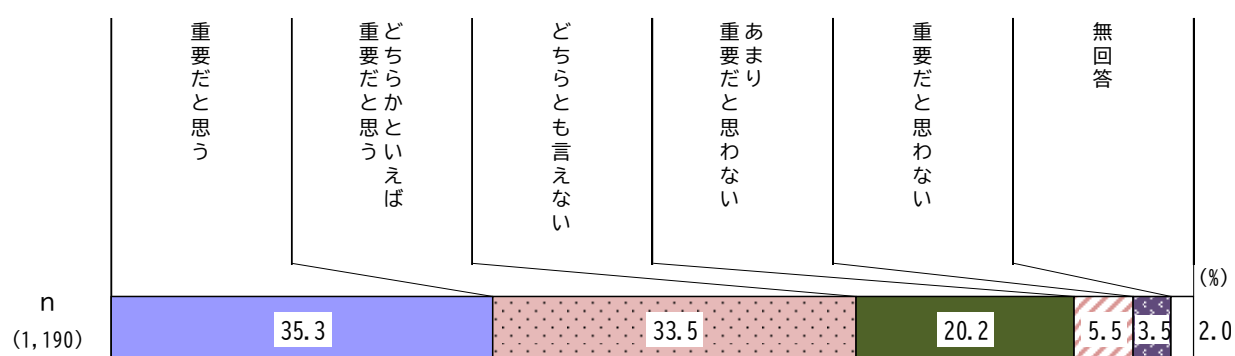
問 33 あなたは、多文化共生の推進についてどう思いますか。(○は1つ)

多文化共生の推進をどう思うかについて、「重要だと思う」が35.3%、「どちらかといえば重要だと思う」が33.5%で、これらを合わせた《重要だと思う》は68.8%となっている。一方、「あまり重要だと思わない」(5.5%)と「重要だと思わない」(3.5%)を合わせた《重要だと思わない》は9.0%と1割未満になっている。

性別でみると、《重要だと思う》は女性が7割を超えて、男性を7.7ポイント上回っている。

年代別でみると、《重要だと思う》は30歳代以下で7割台と多くなっている。また、「どちらとも言えない」は60歳代で3割台と他の年代よりも多くなっている。

居住地区別でみると、《重要だと思う》はいずれの地区でも6割を超えており、特にDブロックでは7割台と他の地区よりも多くなっている。



【性別、年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	重要 だと思 う	思えど うば ち ら か と い え ば 重 要 だ と い う	ど ち ら か と も 言 え な い	あ ま り 重 要 だ と 思 わ な い	重 要 だ と 思 わ な い	無 回 答	
全 体	1,190	35.3	33.5	20.2	5.5	3.5	2.0	
性 別	男性	504	33.1	31.5	20.4	7.5	5.8	1.6
	女性	672	36.9	35.4	20.1	3.9	1.9	1.8
年 代 別	19歳以下	62	54.8	21.0	19.4	1.6	-	3.2
	20歳代	267	41.9	30.3	17.6	4.5	5.2	0.4
	30歳代	296	36.1	35.5	18.6	6.1	2.7	1.0
	40歳代	329	30.1	36.2	21.3	6.4	3.6	2.4
	50歳代	98	29.6	37.8	20.4	7.1	4.1	1.0
	60歳代	60	28.3	26.7	36.7	1.7	3.3	3.3
	70歳以上	68	29.4	38.2	19.1	5.9	2.9	4.4
居 住 地 区 別	Aブロック	131	30.5	35.1	19.8	4.6	7.6	2.3
	Bブロック	315	32.7	34.3	23.5	5.7	2.2	1.6
	Cブロック	170	33.5	31.8	24.7	6.5	2.4	1.2
	Dブロック	416	40.1	34.6	16.6	4.6	3.1	1.0
	Eブロック	147	34.7	30.6	19.0	6.8	5.4	3.4

※網掛けは最も多いもの(無回答を除く)

(2) 外国人市民が増えることによる地域社会への影響

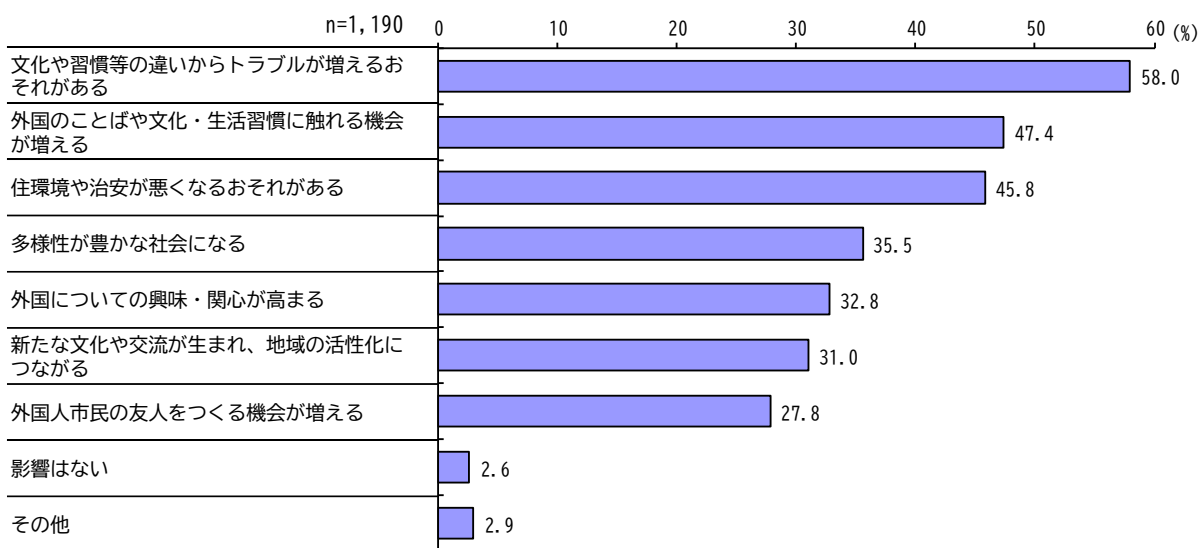
問 34 あなたは、地域社会に外国人市民が増えることで、どのような効果や影響があると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

外国人市民が増えることによる地域社会への効果や影響については、「文化や習慣等の違いからトラブルが増えるおそれがある」が58.0%で最も多く、次いで「外国のことばや文化・生活習慣に触れる機会が増える」(47.4%)、「住環境や治安が悪くなるおそれがある」(45.8%)の順となっている。

性別でみると、「文化や習慣等の違いからトラブルが増えるおそれがある」は男女ともに最も多くなっている。「文化や習慣等の違いからトラブルが増えるおそれがある」と「住環境や治安が悪くなるおそれがある」以外の項目はいずれも女性が男性を上回っており、女性の方が地域への影響をポジティブにとらえている傾向にある。

年代別でみると、「文化や習慣等の違いからトラブルが増えるおそれがある」は19歳以下を除くすべての年代で5割を超えて最も多く、特に30歳代と40歳代では6割台となっている。「また、外国のことばや文化・生活習慣に触れる機会が増える」は19歳以下で最も多くなっている。

居住地区別でみると、「文化や習慣等の違いからトラブルが増えるおそれがある」はいずれの地区でも5割を超えて最も多くなっている。「多様性が豊かな社会になる」はDブロックで4割台と他の地区よりも多くなっている。



【性別、年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	文化や習慣等の違いからトラブルが増えるおそれがある	外国のことばや文化・生活習慣に触れる機会が増える	住環境や治安が悪くなるおそれがある	多様性が豊かな社会になる	外国についての興味・関心が高まる	新たな文化や交流が生まれ、地域の活性化につながる	外国人市民の友人をつくる機会が増える	影響はない	その他	無回答	
全体	1,190	58.0	47.4	45.8	35.5	32.8	31.0	27.8	2.6	2.9	1.9	
性別	男性	504	64.1	42.7	49.6	33.3	31.3	30.6	25.4	2.4	3.6	1.6
	女性	672	53.9	51.3	43.5	37.6	34.4	31.8	30.2	2.5	2.4	1.6
年代別	19歳以下	62	32.3	48.4	25.8	45.2	37.1	30.6	33.9	3.2	1.6	3.2
	20歳代	267	53.2	47.2	46.1	39.7	34.1	30.0	29.2	2.6	2.2	0.4
	30歳代	296	62.2	50.0	50.7	44.9	35.5	34.5	34.1	2.0	4.7	1.0
	40歳代	329	66.0	49.2	48.9	29.2	31.3	29.8	24.3	2.4	3.3	2.1
	50歳代	98	56.1	42.9	43.9	27.6	34.7	30.6	26.5	2.0	1.0	1.0
	60歳代	60	58.3	41.7	41.7	28.3	21.7	30.0	25.0	1.7	-	3.3
	70歳以上	68	50.0	42.6	36.8	22.1	30.9	30.9	14.7	5.9	2.9	4.4
居住地区別	Aブロック	131	59.5	37.4	47.3	30.5	29.0	26.0	22.1	1.5	5.3	1.5
	Bブロック	315	58.7	46.7	40.6	31.1	32.1	27.9	23.2	2.5	2.9	1.6
	Cブロック	170	60.0	47.1	46.5	32.4	32.4	30.0	29.4	1.2	2.4	1.2
	Dブロック	416	58.7	51.4	49.0	44.2	36.1	36.8	33.4	2.6	2.6	1.2
	Eブロック	147	53.1	49.0	47.6	30.6	31.3	28.6	27.2	4.8	2.7	2.7

※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

10. デジタル推進について

(1) フリーWi-Fiの設置希望

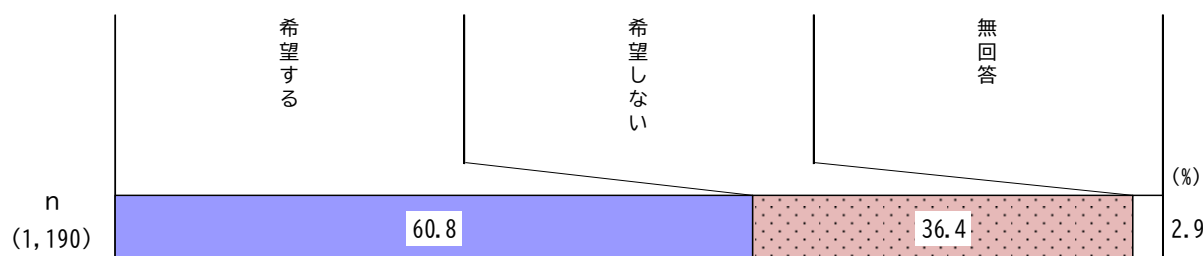
問 35 あなたは、市内公共施設等に、フリーWi-Fi(公衆無線 LAN サービス)を設置することを希望しますか。(○は1つ)

市内公共施設等にフリーWi-Fi（公衆無線 LAN サービス）の設置を「希望する」が60.8%、「希望しない」が36.4%となっている。

性別でみると、男女ともに「希望する」が「希望しない」を上回っており、特に女性は6割半ばと、男性より10.1ポイント多くなっている。

年代別でみると、「希望する」はすべての年代で「希望しない」を上回っており、特に19歳以下で7割を超えている。

居住地区別でも、「希望する」はいずれの地区でも「希望しない」を上回っている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	希望する	希望しない	無回答
全体	1,190	60.8	36.4	2.9
性別	男性	55.2	42.5	2.4
	女性	65.3	32.0	2.7
年代別	19歳以下	71.0	24.2	4.8
	20歳代	59.6	40.1	0.4
	30歳代	59.1	39.5	1.4
	40歳代	63.2	35.0	1.8
	50歳代	65.3	34.7	-
	60歳代	63.3	31.7	5.0
	70歳以上	45.6	35.3	19.1
居住地区別	Aブロック	61.1	36.6	2.3
	Bブロック	63.2	33.0	3.8
	Cブロック	61.2	37.6	1.2
	Dブロック	58.9	39.2	1.9
	Eブロック	61.9	34.7	3.4

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

(2) フリーWi-Fiを設置してほしい公共施設

※問 35 で「希望する」を選択された方にお聞きします。

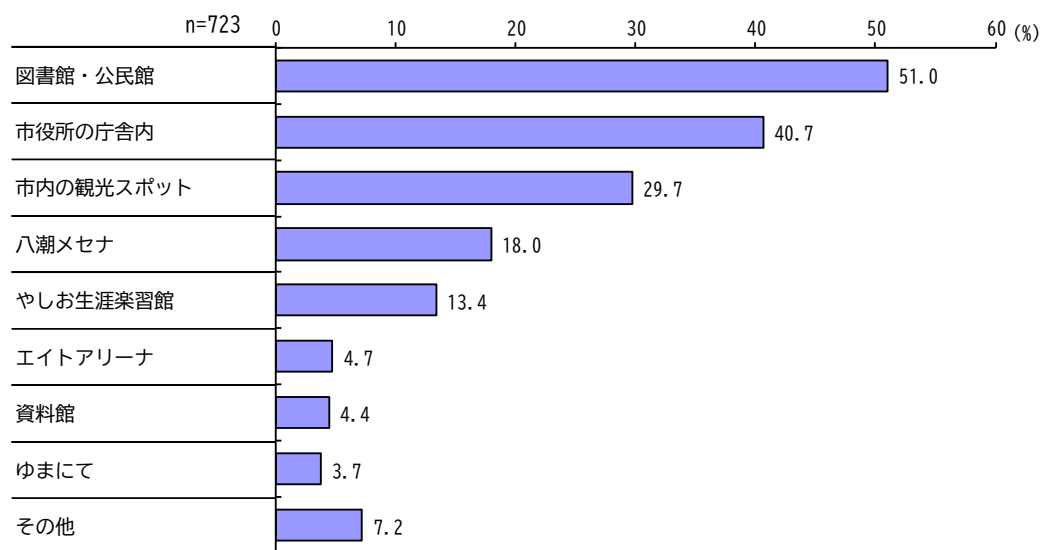
問 35-1 フリーWi-Fiを設置してほしい公共施設はどこですか。(○は2つまで)

フリーWi-Fiの設置を希望している人が設置して欲しい公共施設は、「図書館・公民館」が51.0%と5割を超えて最も多く、次いで「市役所の庁舎内」(40.7%)、「市内の観光スポット」(29.7%)、「八潮メセナ」(18.0%)、「やしお生涯学習館」(13.4%)の順となっている。

性別でみると、「図書館・公民館」は男女ともに最も多くなっており、特に女性は5割半ばで男性を11.2ポイント上回っている。反対に「八潮メセナ」は5.9ポイント、「市役所の庁舎内」は4.5ポイント、男性が女性を上回っている。

年代別でみると、「図書館・公民館」は40歳代以下は5割を超えており、特に19歳以下では6割台となっている。「市役所の庁舎内」は60歳代は6割台となっている。また、「市内の観光スポット」は20歳代と30歳代で3割台、「やしお生涯学習館」は60歳代で2割台となっている。

居住地区別でみると、各公共施設の中で「図書館・公民館」はいずれの地区でも最も多く、Aブロックでは6割となっている。「市役所の庁舎内」もEブロックを除くすべての地区で4割台となっている。また、「市内の観光スポット」ではDブロックが、「やしお生涯学習館」はAブロックが3割以上となっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	図書館・公民館	市役所の庁舎内	市内の観光スポット	八潮メセナ	やしお生涯楽習館	エイトアリーナ	資料館	ゆまにて	その他	無回答	
全体	723	51.0	40.7	29.7	18.0	13.4	4.7	4.4	3.7	7.2	0.4	
性別	男性	278	44.2	43.5	30.6	21.6	13.7	4.0	4.7	5.8	6.5	0.4
	女性	439	55.4	39.0	29.4	15.7	13.4	5.2	4.3	2.5	7.3	0.5
年代別	19歳以下	44	68.2	22.7	20.5	25.0	9.1	13.6	6.8	9.1	6.8	-
	20歳代	159	54.1	32.1	35.2	18.2	13.2	3.1	5.7	1.3	9.4	-
	30歳代	175	50.3	37.7	32.0	17.1	12.0	6.9	1.7	4.0	6.9	0.6
	40歳代	208	53.4	44.7	28.8	15.9	12.5	3.8	4.3	4.3	6.7	0.5
	50歳代	64	42.2	53.1	28.1	17.2	12.5	3.1	1.6	4.7	6.3	1.6
	60歳代	38	31.6	60.5	23.7	21.1	28.9	-	10.5	2.6	2.6	-
	70歳以上	31	45.2	48.4	22.6	22.6	19.4	3.2	9.7	3.2	6.5	-
居住地区別	Aブロック	80	60.0	40.0	25.0	18.8	30.0	1.3	1.3	1.3	3.8	-
	Bブロック	199	54.3	42.2	27.6	16.6	18.1	5.0	5.0	3.0	5.5	0.5
	Cブロック	104	44.2	40.4	26.9	16.3	15.4	6.7	4.8	10.6	10.6	-
	Dブロック	245	47.3	40.8	35.9	18.8	5.7	2.9	2.9	2.9	9.4	0.4
	Eブロック	91	54.9	37.4	26.4	19.8	7.7	9.9	9.9	2.2	3.3	1.1

※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

(3) 力を入れてほしいデジタル推進施策

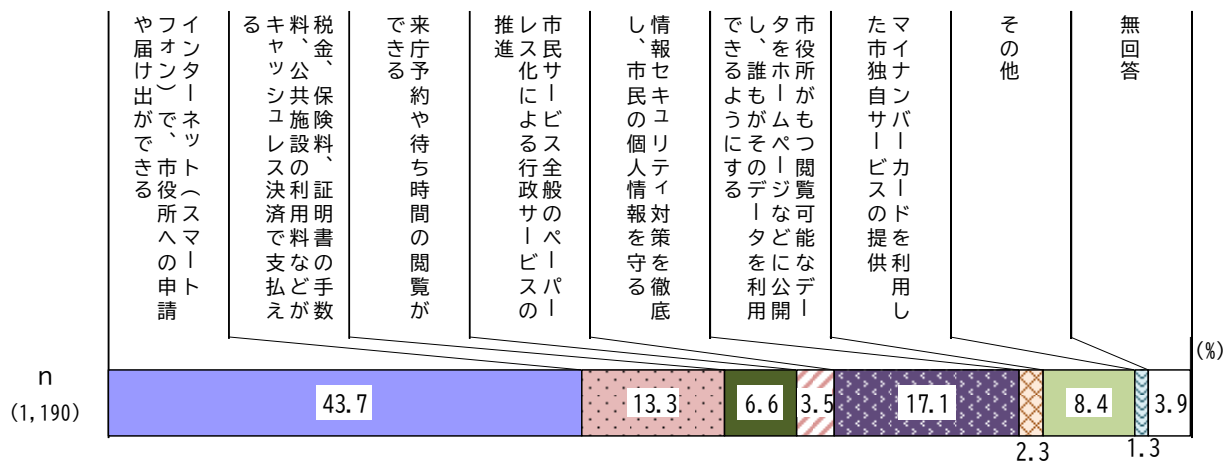
問 36 あなたが、八潮市が取り組むデジタル推進施策のなかで、今後、市に力を入れてほしいものを教えてください。(〇は1つ)

今後、市に力を入れてほしいデジタル推進施策は、「インターネット（スマートフォン）で、市役所への申請や届け出ができる」が43.7%と4割を超えて特に多くなっており、次いで「情報セキュリティ対策を徹底し、市民の個人情報を守る」(17.1%)、「税金、保険料、証明書の手数料、公共施設の利用料などがキャッシュレス決済で支払える」(13.3%)が1割台となっている。

性別でみると、「インターネット（スマートフォン）で、市役所への申請や届け出ができる」は男女ともに4割台で最も多くなっている。また、「情報セキュリティ対策を徹底し、市民の個人情報を守る」は女性が男性を4.2ポイント、「マイナンバーカードを利用した市独自サービスの提供」は男性が女性を3.2ポイントそれぞれ上回っている。

年代別でみると、「インターネット（スマートフォン）で、市役所への申請や届け出ができる」は50歳代以下は4割を超えており、特に30歳代では5割台となっている。「情報セキュリティ対策を徹底し、市民の個人情報を守る」は60歳代以上で3割台となっている。また、「税金、保険料、証明書の手数料、公共施設の利用料などがキャッシュレス決済で支払える」は20歳代から60歳代にかけて1割以上となっている。

居住地区別でも、各項目において「インターネット（スマートフォン）で、市役所への申請や届け出ができる」はすべての地区で最も多くなっている。また、「情報セキュリティ対策を徹底し、市民の個人情報を守る」はBブロックで2割台と他の地区よりも多くなっている。



【年代別、居住地区別】

(単位：%)

		n	インターネット(スマートフォン)で、市役所への申請や届け出ができる	情報セキュリティ対策を徹底し、市民の個人情報を守る	税金、保険料、証明書の手数料などがキャッシュレス決済で支払える	マイナンバーカードを利用した市独自サービスの提供	来庁予約や待ち時間の閲覧ができる	市民サービス全般のペーパーレス化による行政サービスの推進	市役所がもつ閲覧可能なデータを開し、誰もがそのデータを利用できるようにする	その他	無回答
全体		1,190	43.7	17.1	13.3	8.4	6.6	3.5	2.3	1.3	3.9
性別	男性	504	43.3	14.7	13.9	10.3	5.8	4.6	3.2	1.4	3.0
	女性	672	44.8	18.9	12.9	7.1	7.1	2.5	1.6	1.0	3.9
年代別	19歳以下	62	46.8	17.7	6.5	11.3	8.1	-	1.6	1.6	6.5
	20歳代	267	47.6	13.5	18.7	6.0	6.7	2.6	1.9	1.5	1.5
	30歳代	296	52.0	12.5	11.8	7.4	7.8	5.1	1.0	0.7	1.7
	40歳代	329	45.0	14.9	14.0	10.0	6.7	3.6	2.4	0.9	2.4
	50歳代	98	44.9	26.5	10.2	7.1	5.1	1.0	3.1	2.0	-
	60歳代	60	21.7	31.7	13.3	11.7	1.7	3.3	6.7	1.7	8.3
	70歳以上	68	7.4	35.3	5.9	11.8	5.9	4.4	4.4	2.9	22.1
居住地区別	Aブロック	131	38.9	9.2	17.6	9.9	10.7	6.1	0.8	-	6.9
	Bブロック	315	44.4	21.3	8.9	9.5	5.4	1.9	2.9	1.9	3.8
	Cブロック	170	45.3	14.7	15.3	5.9	8.2	4.1	2.9	1.8	1.8
	Dブロック	416	46.9	16.8	14.9	8.2	4.8	2.9	1.9	1.0	2.6
	Eブロック	147	38.1	19.0	12.2	8.8	8.8	4.8	2.7	1.4	4.1

※網掛けは最も多いもの(その他・無回答を除く)

11. 市役所の新庁舎について

(1) 市民活動スペースの利用意向

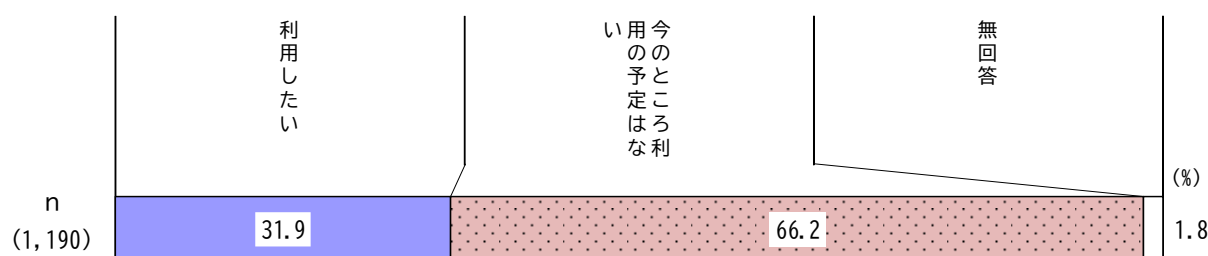
問 37 あなたは、市役所の新庁舎にできる市民活動スペースを利用したいですか。(○は1つ)

市役所の新庁舎にできる市民活動スペースを「利用したい」が31.9%、「今のところ利用の予定はない」が66.2%となっている。

性別、年代別、居住地区別でみると、いずれも「今のところ利用の予定はない」が6割以上となっている。

家族構成別でみると、「利用したい」は二世帯世帯（親と子）で3割台となっている。

中学生以下の同居家族別でみると、「利用したい」は中学生以下の同居家族がいる人では39.7%と約4割を占めており、いない人よりも11.3ポイント上回っている。



【性別、年代別、居住地区別】

(単位：%)

	n	利用したい	今のところ利用の予定はない	無回答	
全体	1,190	31.9	66.2	1.8	
性別	男性	504	31.2	67.5	1.4
	女性	672	32.4	65.9	1.6
年代別	19歳以下	62	32.3	64.5	3.2
	20歳代	267	35.2	64.4	0.4
	30歳代	296	33.4	65.2	1.4
	40歳代	329	30.7	67.5	1.8
	50歳代	98	25.5	74.5	-
	60歳代	60	31.7	68.3	-
	70歳以上	68	27.9	64.7	7.4
居住地区別	Aブロック	131	32.8	64.9	2.3
	Bブロック	315	34.6	63.8	1.6
	Cブロック	170	32.9	66.5	0.6
	Dブロック	416	30.5	68.3	1.2
	Eブロック	147	28.6	68.7	2.7

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

【家族構成別、中学生以下の同居家族別】

(単位：%)

		n	利用 したい	今の 予定は ない 利用	無 回 答
全 体		1,190	31.9	66.2	1.8
家 族 構 成 別	単身世帯	165	27.9	70.9	1.2
	夫婦のみ	197	29.9	68.5	1.5
	二世帯世帯（親と子）	702	33.3	65.1	1.6
	三世帯世帯（親と子と孫）	85	29.4	70.6	-
	その他	29	41.4	51.7	6.9
下 中 学 生 以 下 の 同 居 家 族 別	いる	360	39.7	58.9	1.4
	いない	814	28.4	70.0	1.6

※網掛けは最も多いもの（無回答を除く）

(2) 市民活動スペースの利用目的

※問37で「利用したい」を選択された方にお聞きします。

問37-1 市民活動スペースをどのように利用したいですか。(あてはまるものすべてに○)

市民活動スペースを利用したい人の利用目的は、「休憩」が59.5%と6割近くで最も多く、次いで「イベントの開催」(38.2%)、「学習」(33.4%)が3割台となっている。

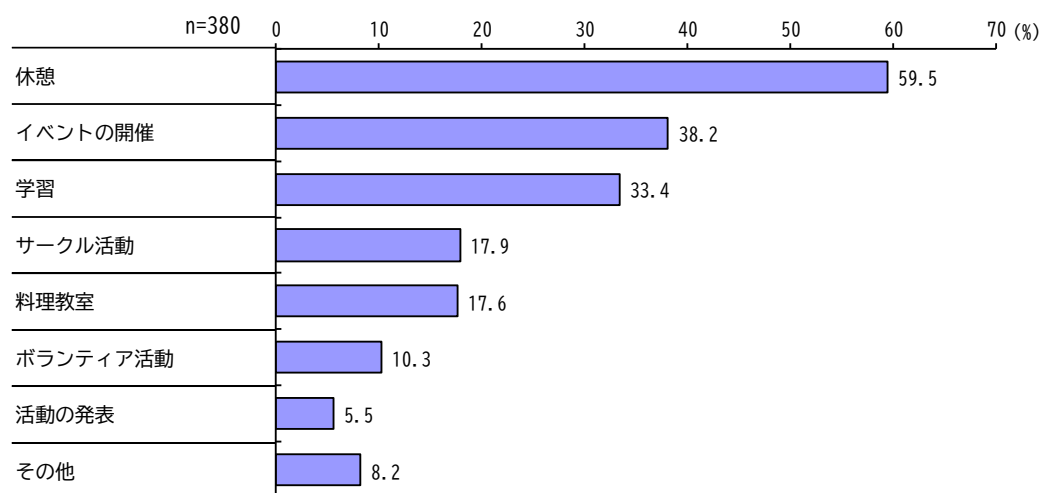
性別でみると、「休憩」は男女ともに最も多く、男性では6割台となっている。また、女性が男性を「イベントの開催」で7.9ポイント、「料理教室」で6.6ポイント上回っている。

年代別でみると、「休憩」は20歳代から60歳代で最も多く、特に50歳代では7割台となっている。

居住地区別でみると、「休憩」はいずれの地区でも5割を超えて最も多くなっている。

家族構成別でみると、「休憩」はすべての家族構成で最も多くなっている。また、「学習」は二世帯世帯(親と子)で3割台、「サークル活動」は単身世帯で2割台、「料理教室」は夫婦のみと三世帯世帯(親と子と孫)で2割台と他の家族構成より多くなっている。

中学生以下の同居家族別でみると、「休憩」は中学生以下の同居家族がいない人では6割台となっており、いる人よりも12.4ポイント上回っている。



第2章 調査結果

【性別、年代別、居住地区別、家族構成別、中学生以下の同居家族別】

(単位：%)

		n	休憩	イベントの開催	学習	サークル活動	料理教室	ボランティア活動	活動の発表	その他	無回答
全 体		380	59.5	38.2	33.4	17.9	17.6	10.3	5.5	8.2	0.3
性別	男性	157	61.8	33.8	35.0	17.8	14.0	8.3	5.7	7.6	-
	女性	218	58.3	41.7	32.1	17.9	20.6	11.5	5.5	8.3	0.5
年代別	19歳以下	20	45.0	10.0	50.0	10.0	10.0	15.0	5.0	5.0	5.0
	20歳代	94	63.8	35.1	28.7	13.8	17.0	7.4	5.3	7.4	-
	30歳代	99	57.6	42.4	39.4	17.2	17.2	12.1	6.1	12.1	-
	40歳代	101	56.4	37.6	34.7	19.8	17.8	5.0	6.9	6.9	-
	50歳代	25	76.0	44.0	24.0	12.0	36.0	20.0	-	-	-
	60歳代	19	63.2	36.8	21.1	15.8	21.1	21.1	-	-	-
	70歳以上	19	57.9	63.2	26.3	52.6	5.3	10.5	10.5	21.1	-
居住地区別	Aブロック	43	62.8	37.2	32.6	20.9	14.0	14.0	4.7	7.0	2.3
	Bブロック	109	61.5	35.8	36.7	17.4	14.7	10.1	7.3	7.3	-
	Cブロック	56	60.7	42.9	30.4	16.1	21.4	8.9	3.6	3.6	-
	Dブロック	127	57.5	37.8	34.6	18.1	20.5	8.7	6.3	12.6	-
	Eブロック	42	57.1	42.9	26.2	19.0	16.7	11.9	2.4	4.8	-
家族構成別	単身世帯	46	65.2	30.4	28.3	26.1	8.7	6.5	4.3	4.3	-
	夫婦のみ	59	69.5	37.3	20.3	15.3	25.4	6.8	5.1	10.2	-
	二世帯世帯（親と子）	234	56.4	38.5	39.3	17.9	15.8	12.0	6.0	8.5	0.4
	三世帯世帯（親と子と孫）	25	56.0	48.0	20.0	8.0	20.0	4.0	-	4.0	-
	その他	12	58.3	58.3	33.3	25.0	41.7	16.7	16.7	16.7	-
中学生以下の同居家族別	いる	143	51.7	38.5	34.3	16.8	18.2	8.4	4.2	13.3	-
	いない	231	64.1	38.5	32.9	18.6	17.7	11.3	6.5	5.2	0.4

※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

(3) 市民活動スペースで参加したいイベント

問 38 市民活動スペースでは各種イベントの開催が想定されます。どのようなイベントがあれば参加しますか。(あてはまるものすべてに○)

市民活動スペースで開催された際に参加したいイベントは、「おまつり」が44.5%と最も多く、次いで「食のイベント」(40.8%)、「朝市」(39.9%)、「フリーマーケット」(35.2%)、「音楽イベント」(29.4%)の順となっている。

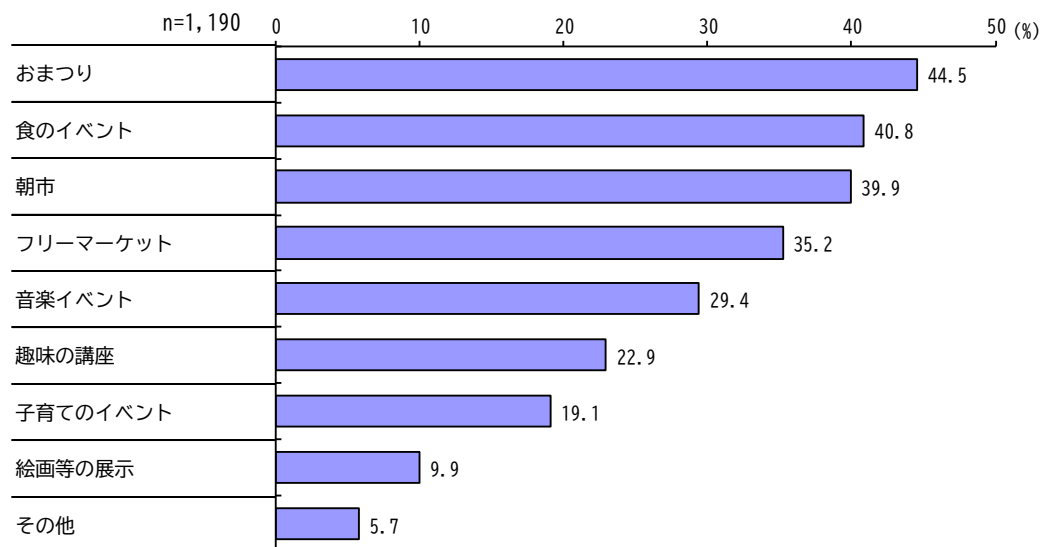
性別でみると、「おまつり」、「食のイベント」は男女ともに4割台と多くなっている。また、女性が男性を「朝市」で8.5ポイント、「子育てのイベント」で8.1ポイント上回っており、反対に「音楽イベント」では男性が女性を4.3ポイント上回っている。

年代別でみると、「おまつり」は30歳代以下で最も多く、特に19歳以下では6割台となっている。「朝市」は40歳代以上で最も多く、特に50歳代では5割台となっている。

居住地区別でみると、「おまつり」はいずれの地区でも4割台と多くなっており、また「食のイベント」ではB、C、Dブロックが、「朝市」ではC、Dブロックがそれぞれ4割台と多くなっている。

家族構成別でみると、「おまつり」は二世帯世帯(親と子)と三世帯世帯(親と子と孫)で、「食のイベント」は夫婦のみで、「朝市」は単身世帯で、それぞれ最も多くなっている。

中学生以下の同居家族別でみると、中学生以下の同居家族がいる人はいない人よりも、「おまつり」では26.7ポイント、「子育てのイベント」では38.0ポイント大きく上回っている。



第2章 調査結果

【性別、年代別、居住地区別、家族構成別、中学生以下の同居家族別】

(単位：%)

		n	おまつり	食のイベント	朝市	フリーマーケット	音楽イベント	趣味の講座	子育てのイベント	絵画等の展示	その他	無回答
全体		1,190	44.5	40.8	39.9	35.2	29.4	22.9	19.1	9.9	5.7	6.3
性別	男性	504	44.0	40.3	35.3	35.7	32.1	22.8	14.5	10.7	5.6	6.7
	女性	672	45.8	42.0	43.8	35.0	27.8	23.1	22.6	9.4	5.8	5.2
年代別	19歳以下	62	62.9	32.3	12.9	32.3	37.1	27.4	3.2	9.7	-	4.8
	20歳代	267	45.7	41.9	33.7	36.0	30.7	21.0	16.1	11.6	4.1	5.6
	30歳代	296	52.7	44.3	42.2	39.2	27.7	20.9	39.9	7.1	7.1	3.4
	40歳代	329	44.7	42.9	45.3	36.8	28.6	24.9	15.8	8.2	6.7	5.5
	50歳代	98	30.6	39.8	51.0	26.5	26.5	31.6	5.1	8.2	10.2	3.1
	60歳代	60	28.3	36.7	45.0	26.7	33.3	18.3	6.7	20.0	3.3	8.3
	70歳以上	68	27.9	30.9	35.3	30.9	33.8	20.6	2.9	19.1	1.5	22.1
居住地区別	Aブロック	131	42.7	34.4	35.9	39.7	31.3	29.0	13.0	7.6	3.8	6.9
	Bブロック	315	45.4	41.3	39.7	33.3	32.4	24.1	17.1	11.4	5.4	5.7
	Cブロック	170	48.8	41.8	46.5	39.4	28.8	17.1	21.8	8.2	5.9	5.9
	Dブロック	416	45.2	45.9	42.5	35.1	26.7	24.3	23.1	9.9	6.3	5.5
	Eブロック	147	40.8	33.3	30.6	31.3	31.3	19.7	15.0	11.6	6.1	6.1
家族構成別	単身世帯	165	37.0	38.2	41.2	35.8	29.1	21.8	8.5	8.5	7.9	7.9
	夫婦のみ	197	32.0	47.7	46.7	28.4	26.9	26.4	11.2	11.7	7.1	6.6
	二世帯世帯（親と子）	702	50.7	39.6	39.0	37.0	29.8	23.4	24.1	9.3	5.0	5.1
	三世帯世帯（親と子と孫）	85	42.4	40.0	30.6	36.5	30.6	15.3	17.6	11.8	4.7	5.9
	その他	29	44.8	58.6	44.8	34.5	44.8	27.6	20.7	20.7	3.4	6.9
下中学生以下の同居家族別	いる	360	63.3	43.3	41.9	41.9	29.4	19.7	45.6	7.2	3.9	4.4
	いない	814	36.6	40.2	39.3	32.2	29.7	24.7	7.6	11.3	6.5	6.4

※網掛けは最も多いもの（その他・無回答を除く）

12. その他

(1) 市政等への意見や要望

問 39 市政等にご意見、ご要望がございましたら自由にご記入ください。

意見（一部抜粋）

(1) 教育文化・コミュニティ

◆学校教育の充実

- ・小学校、中学校を増やして欲しい。
- ・八潮には公式の学習支援（小中学生に対する支援）等が少ない気がします。有償ボランティアで参加を募ったり、不登校サポートなど、八潮にもそういう制度があればぜひ協力したいと思っています。
- ・小学校中学校の教育の質をさらに高めて欲しいです。同時に、塾などの教育施設も増えると良いと思います。
- ・市の学校給食について、改善してほしいです。

◆地域コミュニティ活動の推進

- ・高齢者と子どもが交流できる場を作って活性化していくべきなのでは。
- ・飲食やコミュニケーションがとれる公共スペースの充実。
- ・雨でも子ども達が遊べるコミュニティセンターが欲しい。

◆市民文化活動の推進

- ・書道は数ある文化の中でも特に八潮では盛んなので、せめて広く市民が目にする機会を増やして欲しい。
- ・ママが参加したいと思えるイベントを開催してほしいと思います。（参加中は子どもをあずかってくれる等のサービスがあると良い）

(2) 健康福祉・子育て

◆健康・保健サービスの充実

- ・子育て、介護の相談など、いつでもどこでも出来る市に。栄養相談もしたいです。
- ・市民の健康に関わる問題（検診補助）に、もう少し力を入れて戴きたい。また、申請や各種手続き等につき、高齢者も理解出来るような解り易い説明を徹底して戴きたい。

◆医療体制・制度の充実

- ・市内に出産が可能な産婦人科を開院して欲しい。小児科を増やして欲しい。
- ・在宅診療等が可能な医療機関が不足している。

◆医療保険・国民年金

- ・高校生まで医療費無料にして欲しい。
- ・国民健康保険が高すぎる。
- ・子育てしやすい街にしてほしい。（医療費助成の年齢引き上げ、保険料の引き下げ等）

◆スポーツ・レクリエーション活動の推進

- ・スケートボードがオリンピックで注目されている今、スケボーパークなど、スポーツできる場所を作って頂きたい。スケボーパークも時間で利用可など、子どもが練習出来る場所を作って頂けると嬉しいです。
- ・文化スポーツセンターなどの運動施設を増やして欲しい。
- ・運動もできる大きな公園がほしい。

◆高齢者福祉・介護サービスの充実

- ・高齢者の人達でも見捨てる事なく、並の生活が出来るように支援やサポートして頂きたい。(生活に困らないように)
- ・体操教室など高齢者向けに取り組んでほしい。高齢者向けにパソコン教室など開いてほしい。

◆障がい者(児)福祉の推進

- ・障がい者の療育センター希望
- ・障がい者への配慮がもっと欲しいです。選挙時の立会人の配慮があまりにもひどいです。もう少し本人と付きそって来た方への声かけ等、対応が出来る方にしていただきたいです。
- ・障がい者の就労支援に選択肢を増やして欲しい。

◆子育て環境の充実

- ・八潮市は児童館やそでのイベントが充実していてありがたく、出産後のサービスも充実していると思います。市民として、また子育て世代として、今後も住みよい子育てしやすい町であることを願います。
- ・コロナ禍でイベントが減って、子どもたちの楽しめる場所が減っています。学校行事、市のイベント etc. もっと子どもたちが生き生きできる場所(楽しめる場所)を企画してほしい。
- ・保育園を増やして欲しい。待機児童のない八潮市にしてほしい。
- ・国は老人には手厚く、若者や子育て世代には冷遇なので、八潮市にはもっと若者の気持ちに寄り添った政策をしてほしいです。
- ・認可保育園に入れない場合で認可外保育園に入れた時に、補助金制度などがあると良い。または認可外へも保育料が下がるように行政から支援をするべきだと思う。
- ・子どもの預け先が無い。保育料で得た収入以上またはほとんど無くなっている現状があり、女性の社会復帰の足かせになっていると思う。

(3) 防災・防犯・救急

◆防災・減災体制の強化

- ・風水害等の自然災害を最小限にするための堤防の整備を国等の関係機関に積極的に働き掛けることはもちろん、従来の計画を変更し、新たな計画を検討するなど、危機感を持って取り組む必要があると思います。
- ・閉鎖した職員住宅や、保育所も早急に整備が必要。老朽化したものをそのまま建てておくのは、良くないと思う。いつ、自然災害が起きるか分からないのに、何年もそのままはかがなものかと思う。

◆防犯対策の充実

- ・防犯面でまだ街灯が少ないのもっと増設して欲しい。
- ・家の防犯で、窓のフィルムとか玄関鍵とかはなにかしらの助成金が欲しい。
- ・防犯カメラの設置
- ・警察署が市内に無いのは残念な点と思います。

◆交通安全対策の推進

- ・交通整備、交通事故撲滅
- ・路駐が非常に多くて困ります。2車線の意味が無く、店や銀行前では交差点前でも普通に路駐しているのが当たり前なので車で走り難いです。
- ・平日朝の駅周辺道路上のダンプカー、トラックの停車滞在の対策
- ・道路の停止線や横断歩道の色が薄くて見えにくいところが多い。きちんと道路の整備をするべきだと思う。

(4) 産業経済・観光

◆農業環境の促進

- ・八潮市のあいている土地を利用して、農園などを提供してほしい。
- ・農地に興味あり、貸し農園を整備（駐車場、水道あり）し、安く提供してほしい。

◆商工業の振興

- ・八潮市で使えるクーポンをもっと発行して、商業を活性化すべき。
- ・駅周辺施設に入るテナントに魅力がなく、新しいビルが建っても毎度ガッカリする。市民の声を聞いた魅力あるテナントの誘致をすべき。
- ・駅周辺の飲食店が少なく、誘致してもらいたいと感じる。八潮市内の経済活性化のため、市内にお金を落としたいと感じるが飲食店含め魅力的なスポットが少ない。
- ・ランドマークとなるような大型商業施設を建設してほしい。
- ・もっと八潮の会社をPRしてほしい。八潮市は小さい会社が多いので、小さい会社では発信力が足りないところを市が後押しすることはできるはず。ハッピーこまちゃんや枝豆のPRも良いが、企業PRも推進してほしいです。

◆観光の振興

- ・先日、フラワーパークのひがん花を見に行きました。その一角に、黄色のひがん花があり、とても素敵だったため、赤ではなく黄色のひがん花を一面に咲かせたらステキかつ、観光で人も来ると思いました。
- ・最近道の駅ブームがあるので八潮に道の駅を作ってみても面白いのではないかと。そこで八潮の名産品を売り出して八潮の名を広めてはどうか。
- ・花火大会などのイベントを実施してほしい。

(5) 都市基盤・環境

◆土地利用・市街地形成の推進

- ・中央保育所跡地は、今後どのような計画があるか…。有効活用をした方がよい。土地を一般事業法人に事業用定期借地等で賃貸するなど、又は様々な金融スキームを考え、利益を生み出すような検討をして頂きたい。
- ・八潮市施行の区画整理の進行が遅いのはなぜでしょうか、市民が理解できるように告示してください。
- ・土地を広々と活用し、ゆとりのある生活にしたい。新築は広々と区画をとるなど。市内全体の区画整理をして、歩行者、自転車でも安全に通れるようにしてほしい。

◆道路の整備

- ・歩道に雑草が高く生えているところがあり、通行しづらく感じたことがあります。
- ・道路の整備に力をいれてほしい。
- ・道路の充実性を上げてください。人や車が行き交います。お金が落ちます。公道だと嬉しいですが、何処へも続く遊歩道でも良いかと思えます。
- ・道路の幅が狭く自動車、自転車、歩行者が安全に通行できるようにしてほしい。
- ・道路の段差や損傷箇所の解消をして欲しい。
- ・通勤や帰宅時間の渋滞、混雑解消。

◆公共交通機関

- ・高齢者が車を運転しなくても生活できるようにバスの運行数をもっと増やしてほしい。
- ・市の北部はとくに交通の便がわるく、車なしで生活が不可能な状況です。バス路線の廃止、減便を行うともっと住人が減っていきます。周辺の駅も遠いので、コミュニティバスの充実やタクシー代補助、越谷レイクタウン行バスなど、生活しやすい環境づくりに力を入れていただきたいです。
- ・TX 八潮駅始発の増便。八潮駅の旧ハレパン（駅内のトイレ）方面に出入り口を増やしてほしい。
- ・地下鉄8号線、つくばエクスプレスの延伸。
- ・公共交通機関の利便性向上。（特に市内移動をする際の連携が悪い）

◆公園・緑地の整備

- ・子どもが増えてきたのもっと公園を充実させてほしい。（遊具も）
- ・自然が豊かで住みやすい八潮市を前面に出し、森のような公園や癒しや憩いの場をまずは一つでも造設してほしい。有名な場所ができることでPRにもなり、住みやすい八潮市として新たな一歩を進んで欲しい。
- ・公園のトイレを綺麗にして欲しい。
- ・公園等に時計等を設置してほしい。

◆治水・下水道の整備

- ・以前大雨により水害が発生したので、水害対策に力を入れていただきたいと思います。
- ・用水路について、今どき用水路が住宅地の中にあるのは見ない。この用水路は水も汚れて、においもくさい。蚊の発生原因。八潮市はすぐに冠水する。この汚い水が冠水したら病原体の拡散。これは早急にどうにかした方がよい。
- ・大雨が降ると冠水してしまうのをなくして欲しい。
- ・川が近くにあるので洪水や浸水の対策をしっかりとしてほしい。

◆住宅・住環境の整備

- ・人口10万人、15万人と増え続けられるよう、生活インフラの充実や自然環境に力を入れた公園などの整備に力を入れ、住みたい街八潮がどうあるべきかを今回のようなアンケートを使ってより多くの人の意見を参考にしてもらいたい。
- ・八潮駅周辺は最近できたばかりなので、そうでもないのかもしれませんが、私の生活圏内は住みづらさを感じます。また、空き家が多く、樹木の手入れがされないため、道路にまで枝や葉がのび、あぶない。また夏は虫が多く発生するため空き家の整備をしてもらいたい。
- ・市民が過ごしやすい環境を作ってほしいです。

◆環境保全・衛生の推進

- ・燃えるゴミの日とペットボトル回収の日をあと週1回ずつ増やしてほしい（燃えるゴミ週3回、ペットボトル週1回に）。野良ネコにエサをあげることを禁止してほしい。近所で毎日あげている集団がいて自宅の敷地に糞をされて困っています。
- ・ゴミ袋の指定もなく、ゴミの分類も細かくないのは生活しやすいです。
- ・正直、街が汚いと感じます。歩道に生えた草は整備が全くされておらず、それによってゴミのポイ捨てが非常に多いです（民度の問題もあると思いますが）。また水路が汚く、臭いです。水が全く流れていないようなドブもチラホラありますし、越してきて最初に感じたのが市役所付近の水路が臭いことでした。石蓋や隙間を埋める金属蓋がされてはいますが、根本的に改善してほしいです。ゴミの収集についても紙・布、燃えないゴミの収集回数が少ないと感じます。

(6) 新公共経営

◆協働によるまちづくりの推進

- ・学生や起業家などが、市政に提案することの出来る仕組みを作ってみてはどうだろうか。
- ・市民人口10万人を目標に、市や市民の活動、アイデア等検討を希望。

◆広聴・広報の充実

- ・新聞を購入していないため、市報を自分で取りに行かなければならないため、取り忘れて読めないときがある。そのため、すべての住宅への投函を希望したい。
- ・広報やしお、超久しぶりに見ました。優しい色づかい、読みやすい字の大きさ、色々な情報をしれて良かったです。お年寄りが増え、外出機会も減っているのではないかと思うので、広報やしおと選挙の候補者の政策等は市民の皆さんの目にふれるようにした方が、もっと八潮に興味を持ち、好きになる人が増えるのではないかと思います。
- ・市民意識調査のウェブ回答は今回が初めてということですが、取り掛かりやすく良い試みだと思いました。是非今後も続けて欲しいです。そして諸々の市政サービスのオンライン対応を拡充していただけると嬉しいです。
- ・市の発信する情報が自ら調べたり聞いたり取りに行かないと手に入らないのが今とても残念です。もっと情報の方から手元に飛び込んできてくれたらいいのと思います。
- ・市が今何に取り組んでいるのかの情報発信を、LINE かアプリで常時知らせてくれるとわかりやすいです。

◆行財政運営

- ・市民が、政治の重要さに気づくとか、もっと自分たちの生活を良くしたい！と意識できる、そんな政策もあればいいと思います。特に若者で政治を意識している人は少ないと思います。
- ・税金の無駄使いをせずに、市民の健康や安全を第一に財政を管理してほしいです。
- ・マイナンバーカードの申請が開始されマイナポータルアプリが利用できるようになったので、これを機にマイナンバーカード・マイナポータルアプリ上で各種控除・税金・健康保険・福祉(高齢者福祉・障がい者支援等)関係の手続きや電子データの発行が行えるようになれば良いなと思います。仕事中心の現役世代等は用事があるにもかかわらず仕事の関係で市役所に行きたくても行けない事が多いため、そうした層へのアプローチに有効だと考えています。アプリ上でできる事はまだまだ多くはない状況ですが、今後の機能拡充や利便性のさらなる向上に期待しています。
- ・マイナンバーカードの制度を利用せず、IT化を進めていくことは難しいでしょうか。
- ・税金の払込用紙が届くのが遅いのに支払い期限まで10日も無い時が多い。交付金などの事務作業が周りの市に比べてかなり遅い。

◆公共施設整備

- ・文化スポーツセンターや松之木公園テニスコート等、使用できずに放置されている施設があります。改善してほしいです。
- ・市役所、新庁舎はせっかくなので足をはこびたくなるように整えてほしいです。
- ・駅前出張所の機能をさらに拡大し、市役所の混雑を緩和させて欲しいです。
- ・駅周辺に公共施設(図書館等)を作してほしい。商業施設の中に作ってもいいと思う。予算が足りないと思うので民間企業に働きかけて協賛してもらおう。
- ・市民活動スペースについて、イベントの内容よりも、利用したいと思う雰囲気、環境が整って欲しいと思います。

第3章 調査票

インターネット回答用ユーザーID・パスワード			
ユーザーID		パスワード	yashio18

第18回八潮市市民意識調査

【調査ご協力をお願い】

平素から市民の皆様には、市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この調査は、より快適なまちづくりを進めていく上で、市民の皆様が日常どのようなご意見をもっておられるかを伺い、市政運営の基礎資料とさせていただきますので、この機会にぜひお考えをお聞かせください。

なお、この調査票は令和4年6月1日現在の住民基本台帳から、市内にお住まいの18歳以上の方3,000人を無作為に抽出してお送りいたしました。集計結果は公表させていただく予定ですが、無記名回答方式のため、個人に関わる情報が公表されることは決してございません。また、ご回答の内容が皆様の不利益になるようなことはありません。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和4年9月 八潮市長 大山 忍

【ご記入にあたってのお願い】

- ・郵送もしくはインターネットのいずれかを選択してご回答ください。両方から回答することはできません。
- ・質問は全部で39問です。回答時間の目安は15分程度です。

⇒郵送の場合

- 必ず宛名のご本人がお答えください。
- ご記入は、黒のボールペンもしくは濃い鉛筆でお願いします。
- お答え(指示のあるもの以外)は、あてはまる回答番号に○印をお付けください。
- この調査票をご記入いただきましたら、同封の返信用封筒に入れ、9月30日(金)までに切手を貼らずにご投函ください(消印有効)。
- 調査票及び封筒には、住所・氏名をお書きにならなくて結構です。

⇒インターネットの場合

- 調査票フォームへのアクセスは、以下のQRコードを読み取っていただくか、URLを入力してください。

第18回八潮市市民意識調査 インターネット回答

<QRコード>

<URL>

<https://www.cz-wee.com/if/yashio18.php>



※スマートフォン以外の携帯電話については、機種によって回答できない場合がありますのでご了承ください。また、Internet Explorer では正しく表示されない場合がありますので、ご了承ください。

- 調査票表紙の上部にあるインターネット回答用ユーザーID・パスワードを、「インターネット回答用ページ」画面の下部に入力し、回答フォームにログインしてください。
- 画面の案内に従い、回答を進めてください。
- 回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。
- 回答を途中保存する際は、画面右上の「**MENU**」を押し、途中終了をクリックしてから、ブラウザを閉じてください。
- 回答が終わりましたら、「**回答送信**」をクリックし、「調査票回答完了」の画面が表示されましたら、終了です。
- **9月30日(金)24時まで**に送信を完了していただきますよう、お願いします。

※通信サービスの接続料金は、回答される方のご負担となりますのでご了承ください。

※ユーザーIDは重複回答を避けるためにランダムに付与したものであり、個人の情報と紐付いておりません。また、お送りいただいたご回答は、個人を特定できないよう、取り扱っております。

- ◆ 本調査についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

<連絡先>

八潮市 企画財政部 秘書広報課

月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

電話：048-996-2111（代表）内線226

E-mail：hishokoho@city.yashio.lg.jp



ハッピーごまちゃん®

1 あなた（回答者）ご自身について

問1 あなたの性別をお尋ねします。(○は1つ)
(あなたが自認している性別をお答えください。)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの年齢をお尋ねします。(○は1つ)

- | | | | |
|----------|---------|---------|----------|
| 1. 19歳以下 | 3. 30歳代 | 5. 50歳代 | 7. 70歳以上 |
| 2. 20歳代 | 4. 40歳代 | 6. 60歳代 | |

問3 あなたのお住まいの地区をお尋ねします。(○は1つ)

- | | |
|----------|------------------------------------|
| 1. Aブロック | (八條、鶴ヶ曾根、新町、小作田、松之木、伊草、伊草一～二丁目) |
| 2. Bブロック | (上馬場、中馬場、中央一～四丁目、八潮一～八丁目、緑町一～五丁目) |
| 3. Cブロック | (木曾根、二丁目、南川崎) |
| 4. Dブロック | (伊勢野、大瀬、古新田、垢、大原、浮塚、大瀬一～六丁目、茜町一丁目) |
| 5. Eブロック | (大曾根、西袋、柳之宮、南後谷) |

問4 あなたのご職業をお尋ねします。(○は1つ)

- | | | |
|-----------------|--------------|-----------|
| 1. 会社員・公務員 | 4. 農業 | 7. 家事専業 |
| 2. 会社、団体の役員 | 5. パート、アルバイト | 8. 無職 |
| 3. 自営業（商工業、医院等） | 6. 学生 | 9. その他（ ） |

問5 あなたの通勤・通学先をお尋ねします(パートタイマー等の方も含みます)。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 八潮市内 | 6. 千葉県内 |
| 2. 草加市・三郷市・越谷市 | 7. 茨城県内 |
| 3. 上記「1」・「2」以外の埼玉県内 | 8. 自宅 |
| 4. 足立区・葛飾区 | 9. その他（ ） |
| 5. 上記「4」以外の東京都内 | 10. 通勤・通学していない |

問6 あなたの家族構成をお尋ねします。(○は1つ)

- | | | |
|---------|-----------------|--------|
| 1. 単身世帯 | 3. 二世帯世帯（親と子） | 5. その他 |
| 2. 夫婦のみ | 4. 三世帯世帯（親と子と孫） | （ ） |

問7 あなたご自身を含めて同居の家族の中に65歳以上の方はいますか。(○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問8 同居の家族の中に中学生以下の方はいますか。(○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 17 あなたは、「広報やしお」(電子版を含む)をどの程度読みますか。(○は1つ)

- | | | |
|----------------------------|---------------------|-----------------------|
| 1. よく読んでいる
2. ときどき読んでいる | } ⇒問 17-1 から 17-2 へ | 3. まったく読まない ⇒問 17-3 へ |
|----------------------------|---------------------|-----------------------|

※問 17-1 から問 17-2 は、問 17 で「1」または「2」を選択された方にお聞きします。

→問 17-1 「広報やしお」は、12 ページを基本に毎月 1 回発行しています。紙面についてお答えください。あてはまる番号それぞれ1つに○印をお付けください。

①記事のわかりやすさ	1. 大変分かりやすい	2. 分かりやすい	3. 分かりにくい (理由:)
②紙面のレイアウト	1. 大変良い	2. 良い	3. 改善すべきである (理由:)
③文字の大きさ	1. 適当である	2. 大きい (理由:)	3. 小さい
④配色	1. 大変良い	2. 良い	3. 改善すべきである (理由:)
⑤情報の量	1. 適当である	2. 多い (理由:)	3. 少ない
⑥ページ数 (12 ページ)	1. 適当である	2. 多い (理由:)	3. 少ない
⑦広報紙のサイズ (タブロイド判)	1. 適当である	2. 大きい (理由:)	3. 小さい
⑧発行回数 (月 1 回)	1. 適当である	2. 多い (理由:)	3. 少ない

→問 17-2 あなたは、広報やしおをどのような方法で入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|------------------------------|
| 1. 新聞折り込み | 6. 金融機関・郵便局 |
| 2. 公共施設 | 7. スーパー・コンビニエンスストア・商店 |
| 3. 高齢者福祉施設 | 8. 電子データ (市ホームページや民間のウェブサイト) |
| 4. 医療機関 | 9. その他 () |
| 5. 駅・バス停 | |

続いて問 18 へお進みください。

※問 17 で「3」を選択された方にお聞きします。

問 17-3 その理由は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|-------------|
| 1. 新聞を購読していない | 4. 必要な情報がない |
| 2. 公共施設など広報紙を設置しているところが近くにない | 5. その他 |
| 3. インターネットなど他の手段で情報を取得している | () |

続いて問 18 へお進みください。

問 18 「広報やしお」は、一人でも多くの市民の方に読んでいただくことを目的としておりますが、全世帯への配布を行う「全戸配布」は、多額の費用や配送日数がかかるなどの課題があります。そのため、本市では、新聞折り込みや公共施設、スーパー、コンビニエンスストアなどでの配布のほか、市ホームページなどから電子データでの公開を行っております。
新聞購読者が減少している中、今後の「広報やしお」の配布をどのようにすべきと考えますか。
(○は1つ)

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 現状のままでいい | 4. 専用アプリなどのデジタル配信に力を入れるべき |
| 2. 町会・自治会などによる配布をすべき | 5. その他 () |
| 3. 全戸配布すべき | |

問 19 あなたは八潮市の公式ホームページをどれぐらいの頻度でご覧になりますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|-------------|------------------|
| 1. 週に3回以上 | 3. 月に1～2回程度 | 5. 利用しない ⇒問 20 へ |
| 2. 週に1～2回程度 | 4. 年に数回程度 | |

※問 19 で「1」、「2」、「3」、「4」を選択された方にお聞きします。

→ 問 19-1 市ホームページについてお答えください。あてはまる番号それぞれ1つに○印をお付けください。

①ホームページのデザイン	1. 大変良い	2. 良い	3. 変えたほうが良い (理由:)
②使いやすさ (操作性)	1. 大変使いやすい	2. 使いやすい	3. 使いづらい (理由:)
③写真やイラスト	1. 大変良い	2. 良い	3. 変えたほうが良い (理由:)
④情報の見つけやすさ (分類方法)	1. 大変見つけやすい	2. 見つけやすい	3. 見つけづらい (理由:)

続いて問 20 へお進みください。

問 20 八潮市が市内外に誇れる魅力は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 道路や交通の便が良い | 5. 買い物の便が良い |
| 2. 自然が豊かである | 6. 有名企業がある |
| 3. おまつりやイベントが充実している | 7. 地域の人が優しい・温かい |
| 4. さまざまな名産品がある | 8. その他 () |

問 21 八潮市の魅力をさらに市内外の方に PR するにはどのような方法が効果的だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|------------------------------|
| 1. 広報紙を充実する | 6. ハッピーこまちゃんなどを活用した PR を充実する |
| 2. ホームページを充実する | 7. インフルエンサーを活用する |
| 3. 動画配信を活用する | 8. 有名人に市のイベントなどに参加してもらう |
| 4. SNS を活用する | 9. その他 () |
| 5. メディアに取り上げてもらう | |

4 市政に対する評価と今後への期待

問 22 以下の 15 項目について、満足度をお答えください。

回答例にならって、これまで進めてきた施策の「満足度」について、今のお気持ちに最も近い番号を1つずつ選んで回答欄に○印をお付けください。

項目	満足度					
	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	わからない
→横に回答						
【回答例】〇〇の推進	①	2	3	4	5	6
1 学校教育の充実	1	2	3	4	5	6
2 健康・保健サービスの充実	1	2	3	4	5	6
3 医療体制・制度の充実	1	2	3	4	5	6
4 医療保険・国民年金	1	2	3	4	5	6
5 スポーツ・レクリエーション活動の推進	1	2	3	4	5	6
6 子育て環境の充実	1	2	3	4	5	6
7 防災・減災対策の強化	1	2	3	4	5	6
8 防犯対策の充実	1	2	3	4	5	6
9 交通安全対策の推進	1	2	3	4	5	6
10 観光の振興	1	2	3	4	5	6
11 道路の整備	1	2	3	4	5	6
12 公共交通機関	1	2	3	4	5	6
13 公園・緑地の整備	1	2	3	4	5	6
14 治水・下水道の整備	1	2	3	4	5	6
15 公共施設等の整備	1	2	3	4	5	6

問 23 上記の表中の 15 項目内で、特に市に力を入れてほしい施策を3つまで選び、回答欄にその番号を記入してください。また、上記以外の項目で力を入れてほしい施策があれば、その他の回答欄にご記入ください。

<回答例>

7	12	15
---	----	----

回答欄

--	--	--

◎その他（具体的に： _____ ）

問 24 あなたは、町会・自治会、NPO、ボランティア等(文化・スポーツ活動等も含む)の地域活動にどの程度参加していますか。(○は1つ)

1. 積極的に参加している } ⇒問 25 へ
2. ときどき参加している }

3. あまり参加したことがない } ⇒問 24-1 へ
4. 参加したことがない }

※問 24 で「3」または「4」を選択された方にお聞きします。

問 24-1 その理由は次のうちどれですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 活動に関心がない | 5. 活動についての情報がない |
| 2. 活動するきっかけがない | 6. どこに問い合わせれば良いかわからない |
| 3. 活動がわずらわしい | 7. その他 () |
| 4. 活動に参加する時間がない | |

続いて問 25 へお進みください。

5 SDGs について

エスディーゼース

SDGsとは

持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) のことで、2015年9月の国連サミットにおいて、日本を含めた加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。

問 25 あなたは「SDGs」を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|-------------|
| 1. 知っている (内容も理解している) | 3. 聞いたことがない |
| 2. 聞いたことがあるが、詳しい内容はわからない | |

問 26 SDGsの17のゴールのうち、あなたが取り組むとしたらどの目標に興味がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 貧困をなくそう | 10. 人や国の不平等をなくそう |
| 2. 飢餓をゼロに | 11. 住み続けられるまちづくりを |
| 3. すべての人に健康と福祉を | 12. つくる責任 つかう責任 |
| 4. 質の高い教育をみんなに | 13. 気候変動に具体的な対策を |
| 5. ジェンダー平等を実現しよう | 14. 海の豊かさを守ろう |
| 6. 安全な水とトイレを世界中に | 15. 陸の豊かさを守ろう |
| 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 16. 平和と公正をすべての人に |
| 8. 働きがいも 経済成長も | 17. パートナーシップで目標を達成しよう |
| 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 18. 興味がない |

6 人権問題について

問 27 あなたは、人権問題について、どのように考えていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. すべての人に関わる大切な問題 | 3. 自分とは関わりがない問題 |
| 2. 関係ある一部の人の問題 | 4. わからない |

問 28 あなたは、日常生活の中で、あなた自身、またはあなたの周りの人(家族・友人等)の人権が侵害されたと感じたことがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------------|----------|-----------|
| 1. ある ⇒問 28-1 へ | 2. ない | } ⇒問 29 へ |
| | 3. わからない | |

※問 28 で「1. ある」を選択された方にお聞きします。

→ 問 28-1 それはどのような内容ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. あらぬ噂をたてられたり、他人から悪口や陰口を言われた |
| 2. 名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された |
| 3. 相手の社会的地位(職場以外)、習慣、脅迫等により、本来義務のないことをさせられたり、権利の行使を妨害された |
| 4. 職場での不当な待遇、いじめ・いやがらせ(パワー・ハラスメント等)を受けた |
| 5. 人種・信条・性別の違い等により、不平等または不利益な扱いを受けた |
| 6. プライバシーの侵害を受けた |
| 7. インターネットを悪用し、差別的な情報を掲載された |
| 8. 性的いやがらせ(セクシュアル・ハラスメント)を受けた |
| 9. 夫婦間の暴力や交際相手からの暴力を受けた |
| 10. ストーカー被害を受けた |
| 11. 学校、地域等で仲間はずれにされた |
| 12. その他() |

続いて問 29 へお進みください。

7 男女共同参画について

問 29 あなたは、男女共同参画という言葉を知っていますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------------|-------------|---------|
| 1. 言葉の内容も意味も知っている | 2. 言葉は知っている | 3. 知らない |
|-------------------|-------------|---------|

問 30 あなたは、「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担の考え方について、どう思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 1. 同感する | 2. 同感しない | 3. わからない |
|---------|----------|----------|

問 31 あなたは、以下の1～8の場において、男女の地位が平等になっていると思いますか。あてはまる番号それぞれ1つに○印をおつけください。

	男性の方が 優遇されている	どちらかといえば 男性の方が 優遇されている	平等になって いる	どちらかといえば 女性の方が 優遇されている	女性の方が 優遇されている	わからない
→横に回答						
【回答例】〇〇で	1	2	③	4	5	6
1 家庭生活で	1	2	3	4	5	6
2 学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
3 職場の中で	1	2	3	4	5	6
4 地域社会で	1	2	3	4	5	6
5 政治の場で	1	2	3	4	5	6
6 社会通念・慣習・しきたり等で	1	2	3	4	5	6
7 法律や制度で	1	2	3	4	5	6
8 社会全体で	1	2	3	4	5	6

8 選挙について

問 32 あなたは、令和4年7月に行われた参議院議員通常選挙で投票をしましたか。(○は1つ)

1. 投票した ⇒問 33 へ

2. 投票しなかった ⇒問 32-1 から問 32-2 へ

※問 32 で「2. 投票しなかった」を選択された方にお聞きします。

問 32-1 あなたが投票しなかった理由は次のうちどれですか。(○は3つまで)

1. 仕事や用事があったから
2. 病気などで体調が良くなかったから
3. 投票日時や投票場所がわからなかったから
4. 選挙にあまり関心がなかったから
5. 投票したいと思う候補者等がいなかったから
6. 自分の一票で選挙の結果は変わらないと思ったから
7. 棄権することで、自分の政治に対する意思を示したかったから
8. 新型コロナウイルスの感染が怖かったから
9. その他 ()
10. わからない

問 32-2 あなたは、どのような状況になったら投票をしますか。(○は1つ)

1. 投票所が近くにあれば
2. 市内の投票所でどこでも投票ができれば
3. インターネットや郵便による投票ができれば
4. 投票したいと思う候補者等がいれば
5. その他 ()
6. わからない

続いて問 33 へお進みください。

9 多文化共生について

「多文化共生」とは

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことです。

本市では、令和3年3月に「多文化共生推進プラン」を策定し、外国人市民と日本人市民が、よりよい関係を築き支え合うまちづくりを進めています。

問 33 あなたは、多文化共生の推進についてどう思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 重要だと思う | 4. あまり重要だと思わない |
| 2. どちらかといえば重要だと思う | 5. 重要だと思わない |
| 3. どちらとも言えない | |

問 34 あなたは、地域社会に外国人市民が増えることで、どのような効果や影響があると思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 外国についての興味・関心が高まる |
| 2. 外国のことばや文化・生活習慣に触れる機会が増える |
| 3. 外国人市民の友人をつくる機会が増える |
| 4. 新たな文化や交流が生まれ、地域の活性化につながる |
| 5. 多様性が豊かな社会になる |
| 6. 文化や習慣等の違いからトラブルが増えるおそれがある |
| 7. 住環境や治安が悪くなるおそれがある |
| 8. 影響はない |
| 9. その他 () |

10 デジタル推進について

問 35 あなたは、市内公共施設等に、フリーWi-Fi(公衆無線 LAN サービス)を設置することを希望しますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 希望する ⇒問 35-1 へ | 2. 希望しない ⇒問 36 へ |
|-------------------|------------------|

※問 35 で「1. 希望する」を選択された方にお聞きします。

→ 問 35-1 フリーWi-Fi を設置してほしい公共施設はどこですか。(○は 2 つまで)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 市役所の庁舎内 | 6. ゆまにて |
| 2. 八潮メセナ | 7. エイトアリーナ |
| 3. やしお生涯学習館 | 8. 市内の観光スポット |
| 4. 図書館・公民館 | 9. その他 () |
| 5. 資料館 | |

続いて問 36 へお進みください。

第18回 八潮市市民意識調査報告書

編集・発行：八潮市役所 企画財政部 秘書広報課
〒340-8588 埼玉県八潮市中央1-2-1
電話：048-996-2111（代表）内線 226
